HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立電気洗濯乾燥機

型式

ビーディーブイ　エル
BD-V5600L
（左開きドアタイプ）

ビーディーブイ　アール
BD-V5600R
（右開きドアタイプ）

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・DVD・据付説明書・洗濯乾燥機設置時のチェックシート(据付確認書)とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→(**P.14～18**)をお読みいただき、正しくお使いください。

初めてお使いのときや、お困りになったときは、付属のDVDも是非ご覧ください。

家庭用DVDを再生できる環境でお使いください。

もくじ

付属のDVDもご覧ください。

ご使用の前に

使いかた

お問い合わせの多い項目については→(P.94)

お問い合わせの多い項目については→(P.94)

お手入れ

お困りのとき

アフターサービスなど

ご使用の前に
使いかた
お手入れ
お困りのとき
アフターサービスなど

特長

ドラム式洗濯乾燥機の特長と、上手なお洗濯・乾燥のポイントに関する説明です。
よくお読みになりお使いください。

洗濯物のごわつきや黒ずみを抑え、差が出る洗い上がり

ナイアガラ洗浄

たっぷりの循環水で勢いよく洗う

強力循環ポンプの採用で、たっぷりの高濃度洗剤液を循環させ、洗濯物に浸透させる「ナイアガラシャワー」を開発しました。
洗濯物をドラムにはり付けながら洗う「押し洗い」と「たたき洗い」により、ごわつきと黒ずみを抑えます。

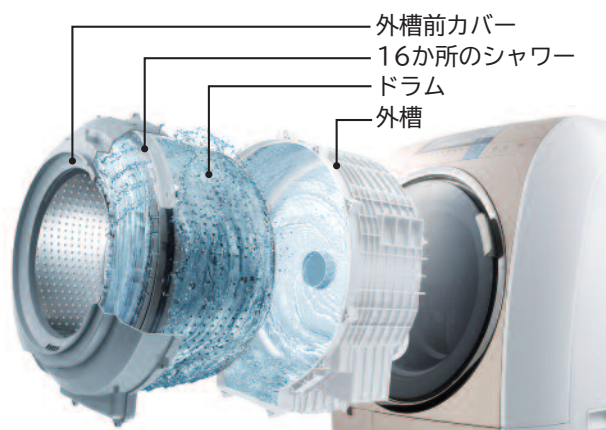
イメージ図
※製品画像は、BD-V9600L
を使用しています。

洗濯のたびに、槽を除菌注1、黒カビを抑える注2

自動おそうじ

高速回転のシャワーで、汚れを洗い流す

洗濯槽の裏側などの見えない部分に付着した汚れ(皮脂汚れ、洗剤かす、菌、黒カビの胞子)などを自動で洗い流します。

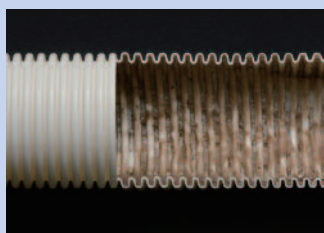
イメージ図

排水ホースも汚れにくい

こんなところも汚れていた！

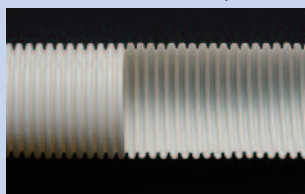
※当社洗濯乾燥機、洗濯約800回使用
（当社調べ）

排水ホース内部の汚れ

排水や汚れが残りにくい〔内面フラットホース〕採用

ホース内面に凹凸がない、抗菌注3剤入りの〔内面フラットホース〕を新採用。ホース内に排水や汚れが残りにくくなりました。(内部配管の一部を除く)

従来ホース

内面フラットホース

注1）●試験依頼先：(財)北里環境科学センター
●試 験 方 法：外槽・ドラムに取り付けた菌付着プレートの菌の減少率測定
●除菌の方法：「自動おそうじ」による
●対 象 部 分：外槽およびドラム
●試 験 結 果：菌の減少率99%

注2）●試験依頼先：(財)北里環境科学センター
●試 験 方 法：外槽・ドラムに取り付けた培地付着プレートのカビ抑制確認
●抑制の方法：「自動おそうじ」による
●対 象 部 分：外槽およびドラム
●試 験 結 果：カビの減少率99%

注3）●試験依頼先：一般財団法人 ボーケン品質評価機構
●試 験 方 法：JIS Z 2801(フィルム密着法)
●抗菌の方法：樹脂に練り込み
●対 象 部 分：排水ホース
●試 験 結 果：抗菌活性値2.0以上
(抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています)

そのまま着られるやさしい仕上がりへ

風アイロン

高速風でしわを伸ばし、アイロンがけの手間を省く

大容量のビッグドラムの中で衣類を大きく舞い上げながら乾燥します。
ジェットファン送風モーターが生み出した高速風を衣類に吹きかけ、きれいに仕上げます。

さらに、

節 電

ヒーターを使わずに乾燥[ヒーターレス節電乾燥]

「節電」コースや「節電静止乾燥」コースを選ぶと、運転時に発生する熱を乾燥時の温風に再利用するヒートリサイクル乾燥と風アイロンで、ヒーターを使わずに乾燥して節電します。

eco 水センサーシステムオンで、

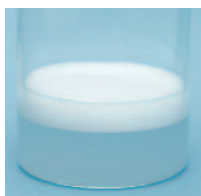
水に合わせてエコに洗濯

7つのセンシングで、洗剤量表示・使用水量・洗濯時間をかしこく調整

●工場出荷時は設定されています。
●洗濯の「標準」コースおよび、洗▶乾の「標準」コースの洗濯行程で作動します。

センシング① 水硬度

水の硬度を検知し、硬度が低い場合は、洗剤量を減らして表示します。
水の硬度によって、洗剤の泡立ちも変わります。

硬度30ppm

硬度120ppm

センシング② 水温

水温を検知し、温度が高い場合は、洗剤量表示を減らし、洗濯時間を短縮します。

センシング③ 洗剤

洗剤溶かし時に、洗剤のすすぎやすさ※1を検知し、すすぎやすい場合※2は、すすぎを2回から1回に減らします。

※1 洗剤の成分や投入量によって変わります。
※2 濃縮液体洗剤など。

センシング④ 布質

衣類の質を検知し、化繊が多い場合は、使用水量を抑えます。

センシング⑤ 布量

衣類の量を検知し、適切な水位で洗います。

センシング⑥ すすぎ具合

すすぎ2回目のすすぎ水の洗剤の残り具合を検知し、すすげている場合は、すすぎ時間を短縮します。

センシング⑦ 脱水具合

洗濯物から出る水分量を検知し、しぼれている場合は、脱水時間を短縮します。

[自動おそうじ]とは

●洗濯槽の見えない部分の汚れを洗い流して、気持ちよくお洗濯をするために、「自動おそうじ」はいつも設定することをおすすめします。また、「槽洗浄」コースを併用することで、より気持ちよくお使いいただけます。→(P.58)
●「自動おそうじ」は、設定または解除できます。→(P.80)
●「自動おそうじ」は、工場出荷時は設定されていません。

運転設定について

<table>
<tr><th colspan="4">洗 浄 ※1
洗濯槽を洗浄する機能</th><th colspan="4">乾 燥 ※2
洗濯槽を乾燥させる機能</th></tr>
<tr><th colspan="3">設定できる</th><th>設定できない</th><th colspan="3">設定できる</th><th>設定できない</th></tr>
<tr><td>洗浄 乾燥
洗浄 乾燥</td><td>「洗濯」運転</td><td>標準
すすぎ1回
おいそぎ
節水
手造り
柔らか※3</td><td>洗いのみ
洗い＋脱水
脱水のみ</td><td>洗浄 乾燥</td><td>「洗濯」運転</td><td>標準
すすぎ1回
おいそぎ
節水
手造り</td><td>洗いのみ
すすぎのみ
洗い＋すすぎ</td></tr>
<tr><td>洗浄 乾燥</td><td>「洗▶乾」運転</td><td>標準
すすぎ1回
おいそぎ
節水
手造り
ナイト
節電</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

※1 最終すすぎ行程で作動するため、水道水の使用量が約13L増えます。
　　また、すすぎの運転時間が、約8分程度長くなります。
※2 洗濯槽の乾燥運転は30分かかります。
※3 「柔らか」コースは、〈洗浄〉のみ設定できます。

最終すすぎの動作について

■通常のすすぎ動作

ドラムを回しながらすすぎます。

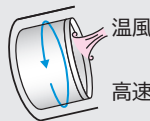
■自動おそうじ〈洗浄〉設定時のすすぎ動作

①ドラムを回しながらすすぎます。
②排水します。
③シャワーを流しながらドラムを回します。
④洗濯・脱水槽に水をためたままドラムを高速で回します。
⑤ドラムを高速で回しながら循環ポンプ動かします。
⑥ドラムを回しながら、排水ホースに風を流します。

自動おそうじ〈乾燥〉動作について

脱水終了後、ドアを開けて洗濯物を取り出します。
(スタートボタンが点滅します)

ドアを閉めて、

を押す

30 分後に自動で停止します。

●「自動おそうじ」は、運転スタートする前に設定してください。運転途中での設定はできません。
●「自動おそうじ」は、お湯取運転をした場合でも作動します。
●すすぎ設定なしにした場合は、「自動おそうじ」〈洗浄〉は自動的に解除されます。

●「自動おそうじ」〈洗浄〉の場合：
　　設定または解除は、スタートボタンを押したときに記憶されます。
「自動おそうじ」〈乾燥〉の場合：
　　設定は記憶されません。運転ごとに設定してください。
●「自動おそうじ」が設定されていると、表示が点灯します。

	設定時	解除時
洗浄	(点灯)	(消灯)
乾燥	(点灯)	(消灯)

●汚れの種類や程度などによって、「自動おそうじ」で汚れが洗い流せない場合があります。
●洗濯乾燥機の使用間隔が空くことが多い場合、「自動おそうじ」で汚れを洗い流せない場合があります。
●「自動おそうじ」〈乾燥〉は、洗濯物を取り出してから運転してください。

[eco 水センサー] システムとは

●洗濯の「標準」コースおよび、洗▸乾の「標準」コースの洗濯行程で作動します。
●環境条件(水の硬度や水温)や、使用条件(洗剤の種類や洗濯物の量・質)によっては、eco 水センサーシステムが作動しない場合があります。

①水硬度検知
水の硬度を検知し、硬度が低い場合は、洗剤量を減らして表示します。

②水温検知
水温を検知し、温度が高い場合は、洗剤量表示を減らし、洗濯時間を短縮します。

③洗剤のすすぎやすさ検知
洗剤溶かし時に、洗剤のすすぎやすさ※1 を検知し、すすぎやすい場合※2 は、すすぎを 2 回から 1 回に減らします。
※1 洗剤の成分や投入量によって変わります。　※2 濃縮液体洗剤など。

④布質検知
衣類の質を検知し、化繊が多い場合は、使用水量を抑えます。

⑤布量検知
衣類の量を検知し、適切な水位で洗います。

⑥すすぎ具合検知
すすぎ 2 回目のすすぎ水の洗剤の残り具合を検知し、すすげている場合は、すすぎ時間を短縮します。

⑦脱水具合検知
洗濯物から出る水分量を検知し、水分量が少ない場合は、脱水時間を短縮します。

●洗濯 9kg の場合。
●上図はイメージで、運転条件、判定の組み合せにより、制御は変化します。

●洗剤量表示は、eco 水センサーシステムが設定または解除のいずれの場合もパネルに表示します。
洗剤を目安表示に従って投入してください。→(P30)
●洗濯時間、水量は自動で制御・運転を行います。

●eco 水センサーシステムは、工場出荷時は設定されています。
●eco 水センサーシステムは、設定または解除が可能です。(設定方法は→(P.79))
（設定・解除の内容は記憶されます）
●最終すすぎをお湯取運転にした場合、風呂水の水硬度は判定しません。
入浴剤や風呂水の汚れ具合の影響を避けるためです。
●eco 水センサーシステムが設定されていると、表示が点灯します。

設定時	解除時
eco 水センサー　(点灯)	eco 水センサー　(消灯)

(表示消灯時は、設定が解除されており、eco 水センサーシステムは作動しません)

eco 水センサーシステムが設定できない場合（その回の運転時のみ自動で解除されます）

●標準コースを選択しても、洗い時間など手動で内容変更した場合や、ホット高洗浄を設定した場合。
●ドラム内にあらかじめ水が入った状態(約3L以上)で運転を開始した場合。
●洗濯途中で行程を変更した場合。

ご使用になる前に

ご使用中にお困りになったとき→(P.90～111)

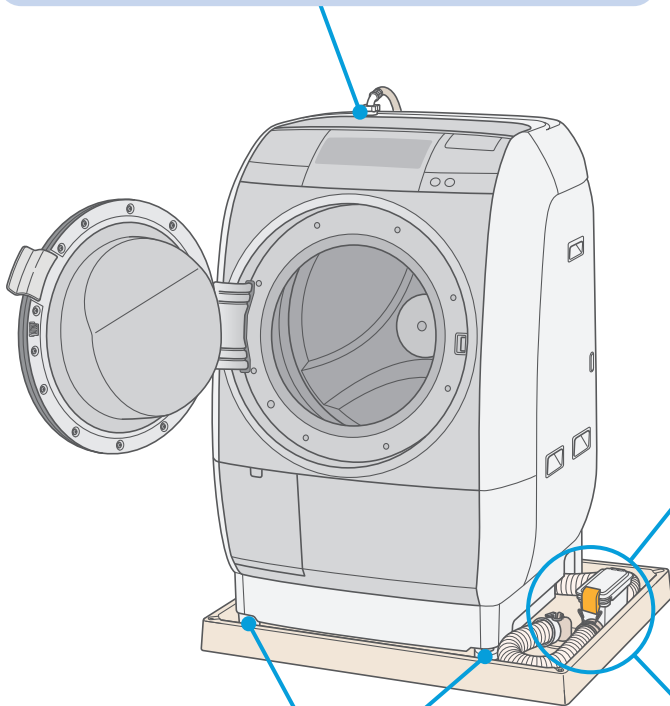
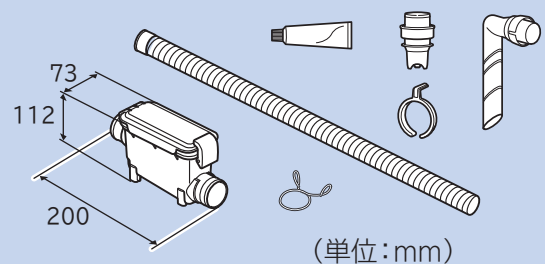
据え付け状態の確認

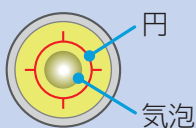
据え付けに問題がある場合は、お買い上げの販売店または、設置された業者にお問い合わせください。

水漏れ原因

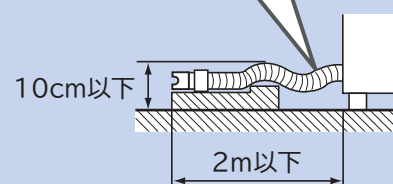
- 水栓の接続は、当社製の新しいワンタッチつぎて(付属品)を使用していますか？ **→(P.10)**
- 接続部分に緩みやぐらつきはありませんか？
- 本体側に接続したユニオンナットは、しっかり取り付けられていますか？**→(据付説明書)**
- 水栓のパッキンや金属部などに劣化やさびが発生していませんか？

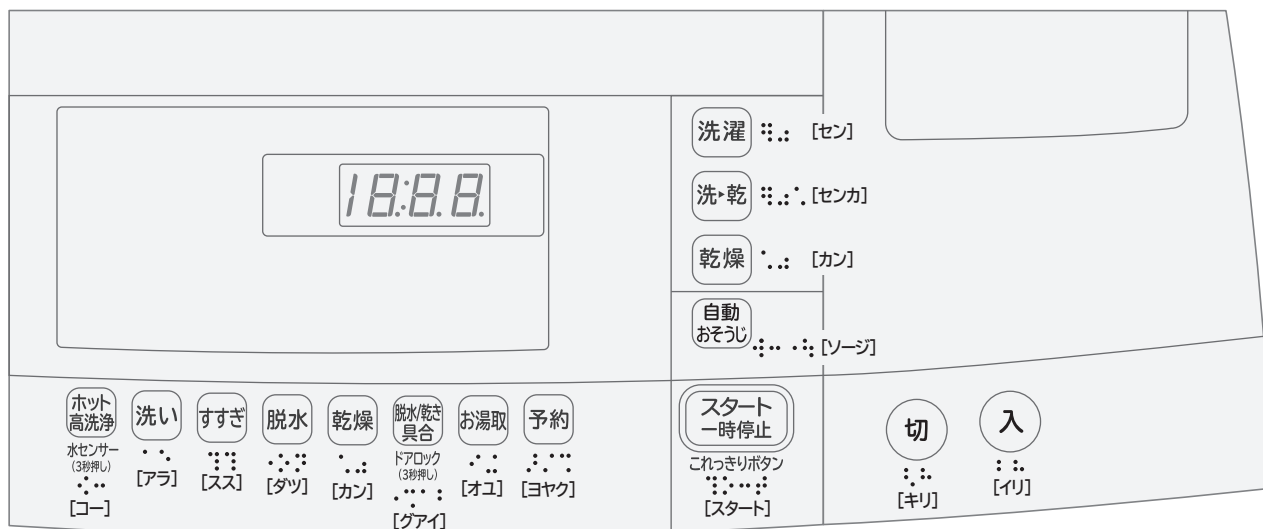
お知らせ表示(C02、C18)の原因

- 本体を設置する前に、排水口の掃除をしましたか？
  排水口に糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売りの糸くずボックスをご使用ください。**→(P.114)**

脱水時に停止したり、異常音・振動の原因

- 本体が水平に設置されていますか？
- 水準器の気泡が円の中に入っていますか？
  →(据付説明書)

※水準器は真上から見てください。

排水異常の原因

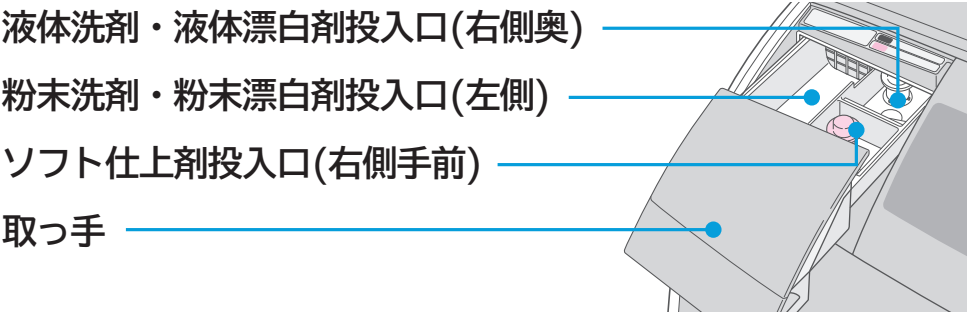
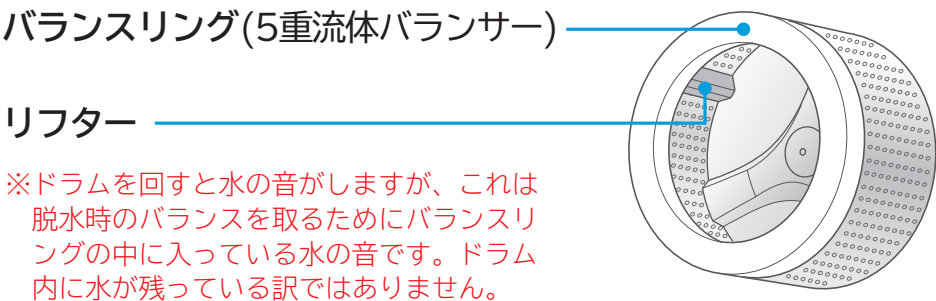
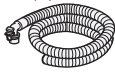
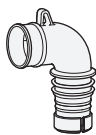
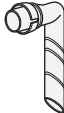
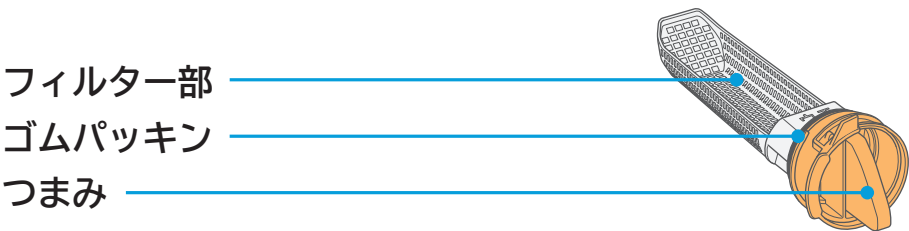
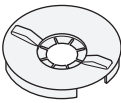
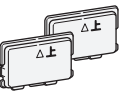
- 排水ホースの高さは、10cm以下になっていますか？
- 排水ホースが、排水口にしっかり取り付けられていますか？
  →(据付説明書)

操作パネルの点字内容

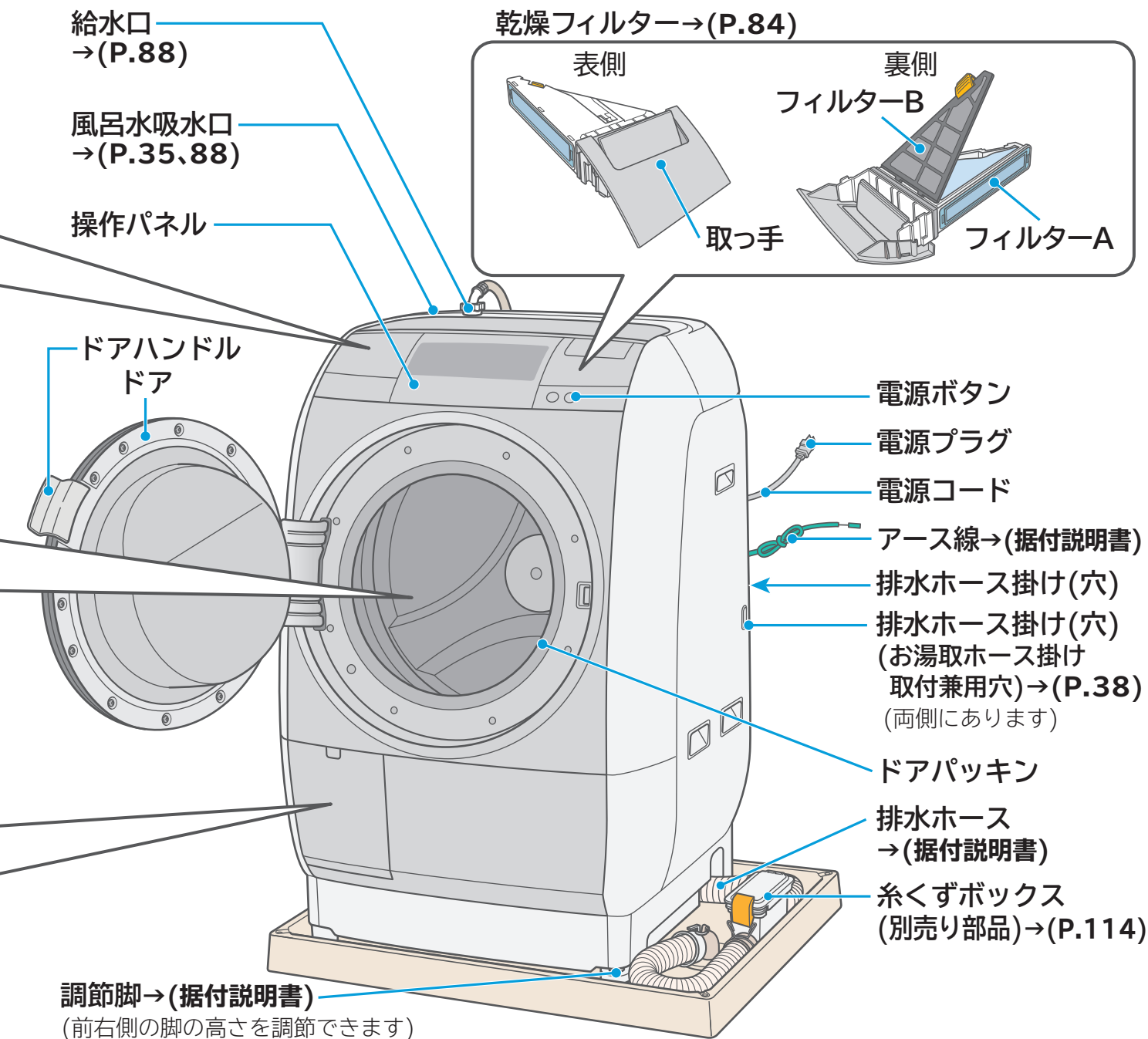
操作パネルの各ボタンには、点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。
一部のものは省略表示になっています。

各部のなまえ・付属品

■→(P.○○)カッコ内の数字は主な説明のあるページです。
■本取扱説明書は、DVDと表現が一部異なります。

洗剤ケース→(P.32、86)

ドラム(洗濯・脱水槽)

※ドラムを回すと水の音がしますが、これは脱水時のバランスを取るためにバランスリングの中に入っている水の音です。ドラム内に水が残っている訳ではありません。

糸くずフィルター→(P.82、83)

付属品（「据付説明書、カンタンご使用ガイド」を参照ください）					
水栓との接続に使用します	風呂水を使うときに使用します	お湯取ホースを片づけるときに使用します	排水ホースと排水口・排水トラップなどを接続する場合に使用します		カンタンご使用ガイドを本体の側面に引っ掛けるときに使用します
ワンタッチつぎて（1個） 給水ホース（約0.8m）（1本）	お湯取ホース(約4m)(吸水ホース)（1本） クリーンフィルター（1個）	お湯取ホース掛け →(P.38) （1個）	排水ホース接続セット →(据付説明書) アダプター、ホースピース、ホースフック、Lパイプ、結束バンド、接着剤 （各1個）	排水エルボ →(据付説明書) （1個）	フック →(カンタンご使用ガイド) （1個）

■BD-V5600Rをお買い上げのお客さまへ
- ●この取扱説明書は、BD-V5600L(左開きドアタイプ)で説明しています。
- ●BD-V5600R(右開きドアタイプ)はドアが開く方向と「ドアハンドル」の位置が異なりますが、使いかたは同じです。

排水口からの水はねを防止するために使用します	本体を水平に据え付けるときに使用します	乾燥フィルター差し込み口のお手入れのときに使用します	輸送用ボルトを外したあとの穴ふさぎに使用します	輸送用ボルトの取り付け・取り外しのときに使用します	本体輸送時や据え付け時の槽固定に使用します	本体の水平を確認するときに使用します	ご使用になる前にご覧ください
排水トラップカバー →(据付説明書)	脚キャップ(高さ調整用) 6mm 3mm (4個) 両面テープ	スイコミノズル →(P.85)	カバー →(据付説明書)	輸送用ボルト取り外しスパナ →(据付説明書)	輸送用ボルト →(据付説明書)	水準器 →(据付説明書)	DVD 上手な使いかた
(1個)	(2枚)	(1個)	(2個)	(1個)	(2個)	(1個)	(1枚)

操作パネルのはたらき

eco水センサーシステム→(P.7、79)

設定しているとき、7つのセンシングで、洗濯時の洗剤量、時間、水量を節約します。

●「洗濯」「洗▶乾」の標準コースのみ設定できます。

運転状態情報表示(運転中の動作内容を表示します)

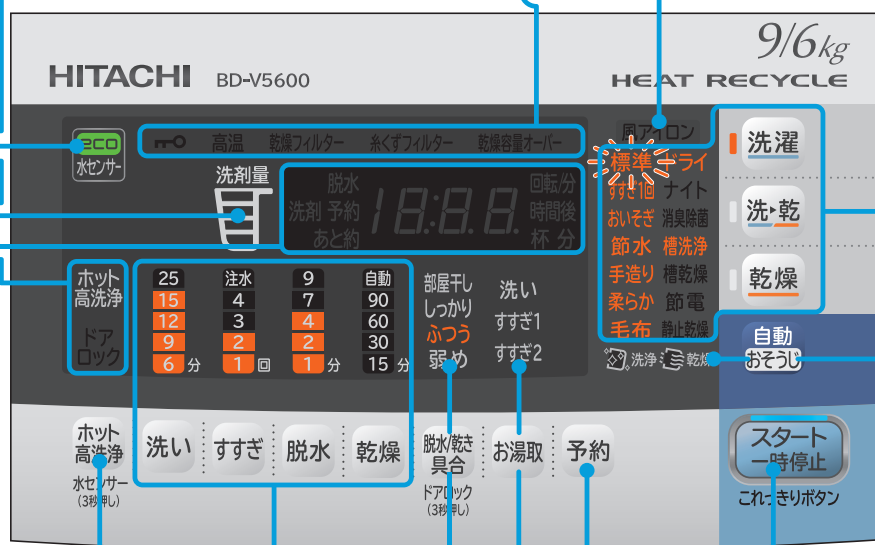
風アイロン	●風アイロン機能が動作するコースを選んだときに点灯します。風アイロン動作中は点滅します。
ホット高洗浄	●設定すると点灯または点滅し、動作中は点滅します。
ドアロック	●ドアロックが設定されているときに点灯します。

洗剤量(目安)表示→(P.30)

投入する洗剤量の目安を表示します。

残時間・洗剤量・予約時間・お知らせ表示→(P.30、66)

運転スタート後に、残時間・洗剤量の目安を表示します。予約ボタンを押すごとに、予約設定時間が表示されます。

●予約運転スタート後は「予約」のみが点灯します。

ホット高洗浄を使う→(P.75)

洗濯物に温風を吹きかけ、洗剤を活性化させて洗います。

●設定すると「ホット高洗浄」が点灯または点滅し、動作中は点滅します。

●「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コース、「乾燥」運転は設定できません。

●「eco水センサーシステム」は設定できません。

運転内容を変える→(P.63、68、69)

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の内容や組合せを切り替えます。

●スタート後は、「一時停止」を押してから変更します。「洗い」運転終了後、または「洗い」のみを運転した場合は、内容は変更できません。

●内容を変更できないコースもあります。

脱水/乾き具合を調節する→(P.73)

脱水の回転数と乾燥時の乾き具合を「しっかり」「ふつう」「弱め」の3段階に調節できます。

●工場出荷時はどちらも「ふつう」に設定しています。

ドアロックを設定する→(P.41)

子どもが勝手にドアを開けられないようにします。

●設定すると「 」と「ドアロック」が点灯します。

風呂水を使う→(P.35～38、75)

「お湯取」ボタンを押すと、風呂水を利用する行程が順に点灯します。

●風呂水を利用しないときは、ボタンを押して表示をすべて消してください。

●工場出荷時は設定していません。

●前回選んだ内容を記憶します。

●設定できないコースもあります。

■電源を入れたあと3秒押し操作で設定が変わるボタン

ボタン	内容	参照
洗濯	ほぐし脱水の「ほぐし」行程の設定・解除ができます。	→(P.77)
洗▸乾	運転スタート音・終了音が変えられます。	→(P.72)
乾燥	ふんわりガード機能の設定・解除ができます。	→(P.78)

ボタン	内容	参照
スタート 一時停止	終了予告音を消すことができます。	→(P.72)
お湯取	・清水すすぎの設定・解除ができます。 ・お湯取設定を記憶する/しないを切り替えることができます。 (お湯取設定の記憶解除について)	→(P.74)

お知らせ表示→(P.40、91)

(鍵マーク)	●ドアがロックされている間、(鍵マーク)が点灯または点滅します。
高温	●ドラム内が高温のとき点灯または点滅します。
乾燥フィルター	●乾燥フィルターが目詰まりしたときや、「洗▶乾」または「乾燥」を20回運転するたびに点滅します。
糸くずフィルター	●糸くずフィルターが正しく取り付けられていないときや、「洗濯」または「洗▶乾」を30回運転するたびに点灯します。
乾燥容量オーバー	●乾燥できない容量のときに点滅します。

コースを選ぶ→(P.42〜63)

「洗濯」「洗▶乾」「乾燥」ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。

●「洗濯」「洗▶乾」「乾燥」によって、選べるコースは異なります。

予約をする→(P.66、67)

運転終了時間を3〜24時間後まで1時間単位で予約ができます。

●洗濯の「ドライ」「槽洗浄」コース、乾燥の「消臭除菌」「槽乾燥」コースはいずれも予約設定できません。

スタート／一時停止→(P.40、41)

運転のスタートや、一時停止を行います。

●乾燥中に「一時停止」を押しても、ドラム内が冷えるまでドアは開きません。

●ドアが閉まっていることを確認してから押してください。本体の故障の原因になります。

電　源→(P.90)

電源の入・切を行います。

●電源を入れたままスタートさせずに10分間経過すると、自動的に切れます。

●運転が終了すると自動的に電源が切れます。(電源オートオフ)

自動おそうじを使う→(P.6、80)

洗濯槽の裏側などの見えない部分に付着した汚れなどを自動で洗い流します。また、洗濯運転後に、槽乾燥運転することができます。

●工場出荷時は「設定なし」にしています。

●「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コース、すべての「乾燥」運転は設定できません。

洗い	・「洗▶乾」運転時の脱水回転数を調節できます。 ・脱水立ち上がり具合を調節できます。	→(P.76、77)
脱水/乾き具合	ドアロックの設定・解除ができます	→(P.41)

乾燥	除湿方式(空冷・水冷除湿)が変えられます。	→(P.79)
脱水	自動おそうじの排水動作の設定・解除ができます	→(P.80)
ホット高洗浄	eco水センサーシステムの設定・解除ができます。	→(P.79)

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。
警告や注意の内容を無視して使ったときに生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

 警告

電源プラグや電源コードは

- **●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
  ほかの器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。
- **●電源プラグの刃や、刃の取り付け面にほこりが付着している場合は乾いた布でよくふき取る**
  火災の原因になります。
- **●電源プラグは、根元まできちんと差し込む**
  感電・火災・けがの原因になります。

- **●電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く**
  感電やショートして発火することがあります。
- **●お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く**
  感電やけがの原因になります。

- **●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない**
  感電の原因になります。
- **●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない**
  感電・ショート・発火の原因になります。
- **●電源コードを傷つけない**
  〔傷つけ･加工･無理な曲げ･引っ張り･ ねじり･重いものを載せる･挟み込むなどしない 〕
  電源コードが破損し、発煙・発火の原因になります。
- **●テーブルタップによるタコ足配線はしない**
  発煙・発火の原因になります。
- **●延長コードは使用しない**
  過熱し、発煙・発火のおそれがあります。

⚠警告

アース線は

●アース線を取り付ける

アース線を取り付けないと、漏電のとき感電することがあります。
アース端子がない場合は、電気工事店または販売店にご相談ください。
（工事費は、本体価格に含まれません）

据え付けのときは

●浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

感電や漏電による火災のおそれがあります。

●キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない

運転中の振動で移動したり、転倒するおそれがあります。

●洗濯機用防水パンまたは洗濯機用トレーをおすすめします。

洗濯物や洗剤は

●植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル（ボディオイル、エステ系オイルなど）、ベンジンやシンナー、ガソリン、樹脂（セルロース系）などの付着した衣類や、ポリプロピレン繊維製の衣類は洗濯後でも乾燥しない
また、スポンジの入ったものも乾燥しない

油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

●洗剤を入れ過ぎない

洗剤は表示に従って適量を入れてください。
泡が多量に発生して本体が故障し、本体または排水口から水漏れや泡あふれ、感電をするおそれがあります。

運転中、運転後は

●ドラムが完全に止まるまでは、中の洗濯物などに手を触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをするおそれがあります。
特に子どもにはご注意ください。

本体の近くには

●引火物はドラムに入れない、近づけない
〔 灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物 〕

爆発や火災のおそれがあります。

●ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない

火災のおそれがあります。

●子どもをドラム内に入らせない
また、不慣れな方だけでは使わせない

ドラム内に閉じ込められて窒息したり、やけど、感電、けが、おぼれるおそれがあります。

安全上のご注意（必ずお守りください）（続き）

⚠警告

そのほか

●廃棄処理をするときは、ドアを取り外す
子どもが閉じ込められるおそれがあります。ねじを緩めてドアを取り外します。

●付属品の水準器や、付属品が梱包されているポリ袋は、子どもの手の届かないところに置く
水準器を誤って飲み込んだり、ポリ袋を頭にかぶると、窒息するおそれがあります。

●動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
感電や漏電・ショートによる火災のおそれがあります。

●分解したり、修理・改造したりしない
感電・火災・けがの原因になります。(修理は販売店などにご相談ください)

●お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない
感電・ショートの原因になります。

●揮発性溶剤(ガソリン、ベンジン、シンナー、灯油など)や、カセイソーダで洗ったり、それらの付着したものを洗ったりしない
爆発・火災の原因になります。

●お湯取ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
爆発や火災の原因になります。

●入浴中は風呂水吸水をしない
万一の感電を防ぐためです。

●ドア取付金具の近くに手を置いたままドアを閉めない
ドアと本体の間に手や指を挟み、けがのおそれがあります。

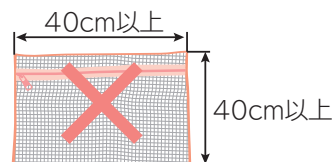
⚠注意

洗濯物は

●防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない
防水性の衣類は水を通さないため、ドラムの中に水がたまります。脱水時に、そのたまった水が急激に移動し、ドラムの回転バランスが瞬時にくずれ、異常振動が発生します。脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯乾燥機や周囲の壁や床などを損傷するおそれがあります。

例えば
釣具ウェア､スキーウェア､雨ガッパ､寝袋､サウナスーツ､ウェットスーツ､ウィンドブレーカー､紙おむつ､おむつ､カバー､自転車・バイク・自動車カバー､カーペット､防水性マット・シート､足ふきマットなど硬くて厚いものなど

●洗濯物を詰め込んだネットだけで運転しない
異常振動の原因になったり、洗濯物が片寄り、運転できないことがあります。

●一辺が40cm以上の大きなネットは使用しない
異常振動の原因になったり、洗濯物が片寄り、運転できないことがあります。

※異常振動が発生した場合、安全装置が作動しますが、ドラムが高速で回転しているため、すぐに回転は止まりません。

⚠注意

運転前後、運転中は

●洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する
ねじが緩んだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。
水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化やさびなどにより水漏れに至るおそれがあります。

●使用しないときは、水栓を閉じておく
万一の水漏れを防ぐためです。

●据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する
万一の水漏れをすぐに確認するためです。

●ドアはゆっくり開け閉めする
けが、周辺の壁などの破損、本体の故障の原因になります。

●使用する前に、ドアパッキン表面に糸くずなど異物が付着していないことを確認する
ドアの密着が確保されず、水漏れの原因になります。

●ロックされた状態のドアを無理に開けない→(P.39～41)
ドアやロック機構が破損し、けがをしたり洗濯・乾燥ができなくなります。

●糸くずフィルターはしっかり取り付けて運転し、運転中は外さない
水漏れの原因になります。

●洗濯物を出し入れするときは、ドアパッキンに無理な力を加えない
ドアパッキンが変形し、水漏れするおそれがあります。

●運転中は洗剤ケースふたを開けない
蒸気漏れ、水漏れの原因になります。

●乾燥中は乾燥フィルターを引き出さない
蒸気漏れ、水漏れ、やけどの原因になります。

●粉石けん(天然油脂)は使用しない
本体の故障、水漏れの原因になります。

●運転中は本体の下に手足などを入れない
けがの原因になります。

●乾燥中や終了後は、ドラムやドア周辺の金属部、本体右上部、洗濯物(ファスナーや金属ボタン)には触らない
やけどの原因になります。

風呂水を使うときは

●浴槽の水面より、風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない
サイホン現象により、ポンプ運転が終了しても水が止まらず、水漏れの原因になります。

●お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない
サイホン現象により、風呂水が流れ出して床面をぬらすおそれがあります。

●イオウ成分の入った風呂水は使用しない
洗濯・脱水槽のステンレスがさびたり、本体の故障の原因になります。

安全上のご注意（必ずお守りください）（続き）

⚠注意

そのほか

●ファスナー(チャック)などは、きちんと閉めて運転する
本体の故障や水漏れの原因になります。

●防水パンや洗濯機トレーを設置する
水漏れによる床面の汚れ、ぬれを防ぐためです。
夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
この場合は、別売りの防水パン(TP-780)や洗濯機用トレー(YT-1)のご使用をおすすめします。**→(P.116)**

●本体外側のプラスチック部に液体洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐにふき取る
本体にさびの発生やプラスチック部破損の原因となり、けがをするおそれがあります。

●断水後や一度給水ホースを外して再度取り付けた場合は、水栓を閉めて洗濯の「槽洗浄」コースを選んで、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く(長期間使用しなかった場合も同様)
給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをするおそれがあります。

●排水口が掃除できるように設置する
排水口が詰まってしまうと、排水不良による排水口からの水漏れの原因になります。
排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、先端が排水配管にしっかり差し込まれているか確認してください。

●定期的に糸くずフィルターや排水口(排水トラップ)を掃除する（1回/月）
糸くずが出やすい洗濯物やペットの毛や髪の毛などが付着している洗濯物を洗う場合には、糸くずフィルターや排水口が詰まりやすくなり、排水できなかったり、水漏れなどの原因になることがあります。糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売りの糸くずボックスをご使用ください。**→(P.114)**

●洗剤ケース周辺は、定期的(1回/週)に洗剤ケースを取り出して掃除する
液体洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤がついたまま放置すると、本体の破損の原因となり、けがをするおそれがあります。

●温泉地など腐食性ガスが発生する場所へ設置しない
本体の故障の原因になります。

●給湯機からの温水は使用しない
本体の故障や水漏れ、乾燥不良の原因になります。

●ドアを閉めるときに洗濯物を挟まない
本体の故障や水漏れ、乾燥不良の原因になります。

●本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない
本体の故障や水漏れの原因になります。

●ドアにぶらさがったり、無理な力を加えない
本体の故障や水漏れの原因になります。

●50℃以上のお湯は使用しない
本体の故障や水漏れ、乾燥不良の原因になります。

●お洗濯キャップ(別売り)は、洗濯の「柔らか」「槽洗浄」コース、「洗▶乾」「乾燥」運転では使用しない
お洗濯キャップが熱で変形し、ドラムから飛び出すことによりけがをしたり、本体が破損するおそれがあります。

●ドアパッキンへ雑巾などをかけない
ドアパッキンが変形し、水漏れの原因になります。

使用上のご注意

■運転中は電源プラグを抜かない

●故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を切ってから、電源プラグを抜いてください。

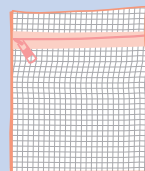
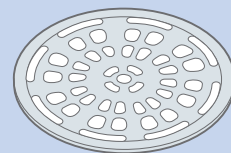
■テレビやラジオを近づけない

●テレビの画面に線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

■洗濯物は入れ過ぎない

●洗濯物がドラムからはみ出して破れたり、ドアパッキンやプラスチック部品の破損の原因になります。
●洗濯時間が長くなったり、洗濯ムラや乾燥ムラになることがあります。

■洗濯物が多いときは、靴下やハンカチなどの小物類は、洗濯ネットに入れて運転する

●運転中にドアパッキン付近に集まり、洗濯や乾燥が十分にできないことがあります。
●別売りお洗濯キャップ(MO-F102)のご使用をおすすめします。→(P.114)
お洗濯キャップは、洗濯の「柔らか」「槽洗浄」コース、「洗▶乾」「乾燥」運転では使用しないでください。

洗濯ネット

お洗濯キャップ

■洗濯ネットには、洗濯物を詰め込み過ぎない

●音や振動が大きくなります。
●脱水が十分にできない場合があります。
●軽い洗濯物(小物やランジェリーなど)のみを入れてください。

■洗濯補助具は使わない

●洗濯補助具(洗濯ボールやゴミ取りフィルターなど)が熱によって変形、破損し、洗濯物を傷めたり、本体の故障の原因になります。

■入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

●色移りや変色などを防ぐためです。
●発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤が入った風呂水は、吸水できない場合がありますので、お湯取運転に使用しないでください。

■乾燥中の換気は十分に

●洗濯物を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。
●冬季など室温が低いとき、換気が不十分な場合は、窓や壁などが結露する場合があります。

洗濯物を準備する

●取扱絵表示および説明書を確認してください。

洗濯も乾燥もできないもの

■縮み、型くずれ、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●皮革・毛皮・羽製品、およびその装飾品付き製品

●レーヨン、キュプラおよびその混紡品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。

●絹製品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。

●和服、和装小物製品

●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工をした製品

●ベルベットなどのパイル地製品

●ネクタイ、スーツ、コート
・縮んだり、型くずれする場合があります。
・「消臭除菌」コースは使用できます。→(P.56)

●靴
・「節電静止乾燥」コースは使用できます。→(P.60)

●洗濯絵表示 や のあるものや、取扱絵表示がないもの、素材表示がないもの

●毛100%や毛足10mm以上の毛布、カーペットカバー

●強くよじった糸(強撚糸)を使用した製品(ウール・ちりめんなど)

■脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために

●防水性製品→(P.16)
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障、洗濯物の破れの原因になります。

●裏面にゴムが付いているマット類、厚手または毛足の長いマット類(玄関マット、ラグマット、敷物など)
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障の原因になるおそれがあります。

●カーペット
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障の原因になるおそれがあります。

●ペットの毛が多量に付着したもの
・排水口の詰まりの原因になります。

●市販の洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

●座布団や枕、クッションなど

乾燥できないもの

■縮み、しわ付き、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●ゴムやウレタンなどを使用した製品
・商品の取り扱い表示に従ってください。

●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど
・「節電静止乾燥」は使用できます。→(P.60)

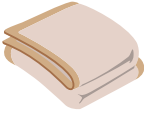
●縮みやすいもの

●布団類などにわたを使用した製品

●タイツ、レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品：新合織(超極細繊維)

●ウールなどの獣毛およびその混紡製品
・「節電静止乾燥」コースは使用できます。→(P.60)

●濃い色のプリントもの

●植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、ベンジンやシンナー、ガソリン、樹脂(セルロース系)などの付着した衣類や、ポリプロピレン繊維製の衣類は洗濯後でも乾燥しない。
また、スポンジの入ったものも乾燥しない
・油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

例えば、こんな表示が付いているものは乾燥できません。

表示	内容
ドライ	ドライクリーニングができる ※「節電静止乾燥」コースは使用できます。→(P.60)
	つり干しがよい
ヨワク	弱くしぼるのがよい
	しぼってはいけない
低	アイロンは、低温で掛けるのがよい
	アイロン掛けはできない

「タンブラー乾燥はお避けください」などの表示

■乾燥フィルター目詰まりなどの故障を防ぐために

●のり付けしたもの

運転コースの使い分け

こんな場合に	おすすめコース
普段の洗濯物を洗濯・乾燥したいとき	標準 →(P.42、44、46)
すすぎ1回推奨の節水タイプ洗剤を使うとき	すすぎ1回 →(P.42、44)
軽い汚れを短時間で洗濯・乾燥したいとき	おいそぎ →(P.42、44)
節水して洗濯したいとき	節水 →(P.42、44)
自分でコースを造りたいとき	手造り →(P.62)
タオルなどを風合いをよりよく仕上げたいとき ・タオル、バスタオルなど	柔らか →(P.42)
毛布などを洗濯したいとき ・アクリル毛布、掛け布団、カーテン、ベッドパッドなど	毛布 →(P.48～51)
手洗いマーク付きの洗濯物を洗濯したいとき ・スカート、セーターなど	ドライ →(P.52～55)
静かに運転したいとき	ナイト →(P.44、46)
においや雑菌が気になるものを消臭除菌したいとき ・スーツ、ぬいぐるみなど	消臭除菌 →(P.56、57)
電気代を節約して運転したいとき	節電 →(P.44、46)
ドライマークの付いた洗濯物や、靴などを乾燥したいとき ・セーター、靴など	節電静止乾燥 →(P.60、61)

上手に洗濯をする

洗濯の準備をする

糸くずが気になるものは ネットに入れる・分けて洗う

●コーデュロイ（起毛素材の衣類）や濃い色の洗濯物、ストッキングなど、糸くずの付着が気になる洗濯物は、市販の「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。
●一緒に洗う場合には、「注水すすぎ」、「すすぎ3回」、「すすぎ4回」を使用してください。

デリケートな洗濯物や小物類は ネットに入れる

●ワイヤー入りブラジャーは、市販の「ブラジャー専用ネット」に入れてください。

●靴下やハンカチなどの小物は、市販の「洗濯ネット」に入れてください。運転中に洗濯物がドアの内側とドアパッキンの間に挟まるのを防ぐためです。

色落ちしやすいものは 分けて洗う

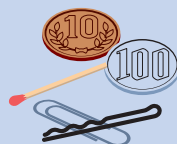
●著しく色落ちする洗濯物は分けて、同類の洗濯物を2～3枚まとめて洗ってください。

（1枚の場合、洗濯物が片寄りやすく脱水ができなくなることがあるため、色移りの気にならない洗濯物と一緒に洗ってください）

大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

●排水経路や乾燥経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。

硬貨やヘアピンなどは取り除く （ポケットの中も忘れずに）

●洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。

マッチ棒、ヘアピン、硬貨などは取り除く

ひもは結んで、 ファスナーは閉める

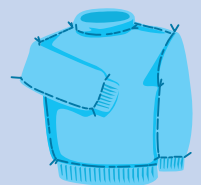
●ファスナーなどによる洗濯物の傷みや、本体の故障を防ぐためです。

しみは早めに処理しておく

●しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておくと、より効果的です。

毛玉や糸くずが気になるものは 裏返す・分けて洗う

●セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。

●気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。

洗濯したい

洗濯物のゴワツキが気になるとき

タオルなどはパイルが寝て、ゴワつくことがあります。

●ソフト仕上剤を使用する

●「柔らか」コースで洗濯する→(P.42)

●乾いたあとにゴワツキが気になる洗濯物は、乾燥「標準」コースの30分運転を追加する→(P.47)

しっかりすすぎたいときは→(P.63)

●すすぎ回数を増やす

●「注水すすぎ」で運転する

色移り・黒ずみを防ぐには→(P.108、109)

●色落ちしやすいものは分けて洗ってください。

●洗剤やソフト仕上剤は適量を入れてください。

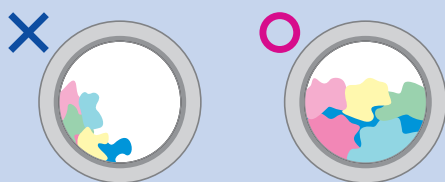
※洗剤が少なかったり、ソフト仕上剤を入れ過ぎたりすると、黒ずみの原因になる場合があります。

※液体洗剤を使用すると、黒ずみの原因になる場合があります。
　粉末洗剤をお試しください。

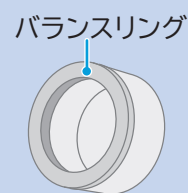
ドラムへの入れかた

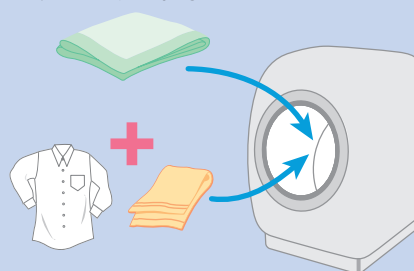
■洗濯物は一つずつ広げ、一方に片寄らないように入れる

×

○

■洗濯物をバランスリングよりも奥に入れる

●洗濯物がドアとドアパッキンの間に挟まり、洗濯物が破れたり、ドアパッキンが破損する場合があります。
小物類はドラムの奥側に入れてから、残りの洗濯物を入れて運転してください。

●お洗濯キャップ(別売り)のご使用をおすすめします。

■大物(シーツなど)や厚手の洗濯物(ジーンズ、タオルケットなど)、少量の洗濯物、マット類は、ほかの洗濯物と一緒に洗う

●洗濯物が片寄りやすいため、振動が大きくなり、脱水ができなくなることがあります。

■乾燥時に洗濯物が極端に少ないとき(約1kg以下)は、乾いたタオルなどを一緒に入れる

●洗濯物が極端に少ないときは、乾きが足りなくなることがあります。乾いたタオルなどを一緒に入れると乾きムラが少なくなります。

■洗濯物を入れ過ぎない

●洗濯物がドラムからはみ出して破れたり、ドアパッキンや周囲のプラスチック部品の破損の原因になります。

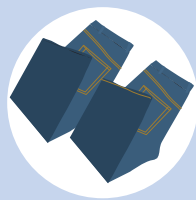
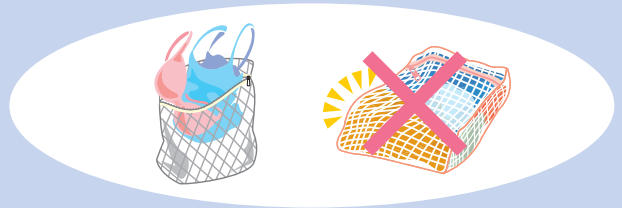
●乾燥時間が長くなったり、洗いムラや乾燥ムラになることがあります。

上手に洗濯をする（続き）

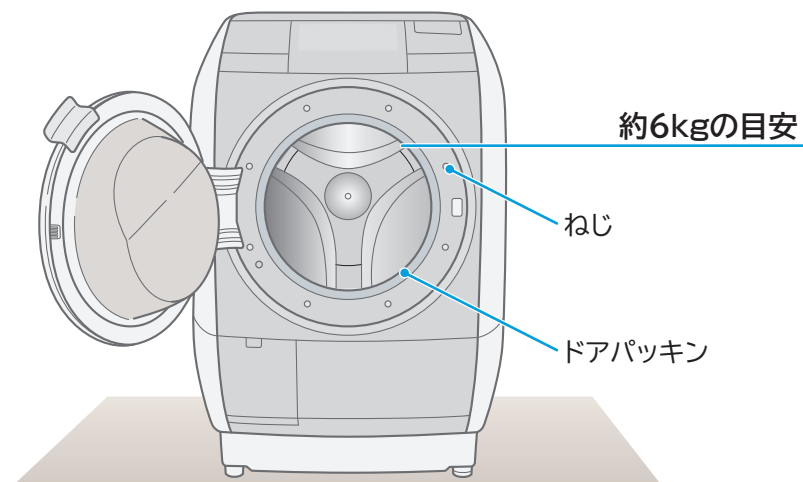
スムーズに脱水したい

洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。下記のことにご注意ください。

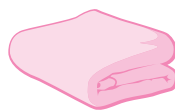
●タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、**一つだけでは洗濯しないでください。**

●厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、**2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。**

●**洗濯ネットは、デリケートな洗濯物**（ランジェリー、ブラジャー、ストッキングなど）**や小物**（靴下、ハンカチなど）**だけに使用してください。**→(P.22、25)
詰め込み過ぎると、スムーズに脱水できない場合があります。

●**脱水立ち上がり具合の調節を、スムーズモードに設定してください。**→(P.77)

洗濯物をドラムに入れたときの目安

●約6kgの容量の目安は、下図のねじの位置になります。

洗濯物の重さの目安

ブリーフ
(綿100% 約50g)

長袖肌着
(綿100% 約130g)

バスタオル
(綿100% 約300g)

靴下
(混紡100% 約50g)

ブラウス
(混紡 約200g)

パジャマ
(上・下)
(綿100% 約500g)

タオル
(綿100% 約70g)

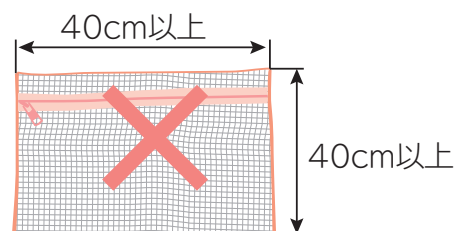
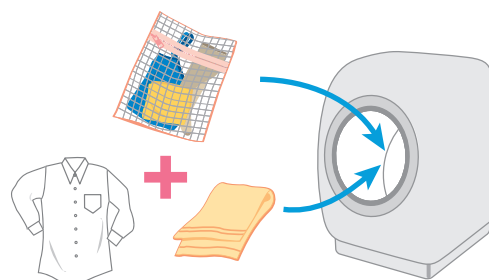
ワイシャツ
(混紡 約200g)

シーツ
(綿100% 約500g)

洗濯ネットを使うときのお願い

●ネットには洗濯物を詰め込み過ぎないでください。

●ネットのファスナーはきちんと閉めてください。

●一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。異常振動の原因になったり、洗濯物が片寄り、運転できないことがあります。→(P.16)

●洗濯物を入れたネットだけで運転しないでください。ほかの洗濯物を追加してください。

乾燥の仕上がりを良くする

●風アイロン機能が働くコースで運転してください。→(P.28)

乾燥運転のコースを使い分ける

こんな洗濯物に	おすすめコース
しわになりにくい普段の洗濯物 ●トレーナー ●ジャージ ●タオル類 ●ブリーフなど	標準コース
しわになりやすい洗濯物 ●綿のシャツなどの長い形状の洗濯物 （特に薄手の綿シャツ） ●シーツ類などの大物 ●パジャマ、ハンカチ、Tシャツ ●ジーンズなどの硬く厚い洗濯物 ●綿パンなど ●ブラウスなど	標準コース 「30分」

ちょっとアドバイス

●しわになりやすい洗濯物と、しわになりにくい洗濯物をまとめて洗濯～乾燥をするときは、洗▶乾の「標準」コースで、乾燥の運転「30分」を選んで運転終了後、しわになりやすい洗濯物を取り出し、すぐにつり干し乾燥してください。
残った洗濯物は、乾燥の「標準」コースで運転してください。

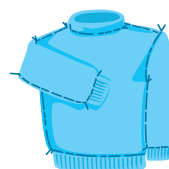
●乾燥運転が終わった後に、長時間洗濯物を入れたままにしておくと、ふんわり感がなくなってしまったり、しわがついてしまいますので、運転終了後洗濯物をすぐに取り出すか、ふんわりガードを設定してください。→(P.78)

●冬場になり、厚手の洗濯物を乾燥するケースが増えると、厚手の洗濯物の乾きが不足する場合がありますので、「脱水/乾き具合」ボタンで乾き具合を「しっかり」に設定してください。
→(P.73)

●室温が低い冬場などの場合は、洗濯槽の中に長時間洗濯物を放置しておくと、乾きが足りないと感じる場合がありますので、早めに取り出してください。

毛玉や静電気を少なくしたい

●毛玉の気になる洗濯物は、裏返しにしてください。

●「洗▶乾」運転のときは、ソフト仕上剤をご使用ください。
「乾燥」運転のときは、市販の静電気防止用シートをご使用ください。

しわを少なくしたい

●洗濯物には、乾燥でしわがつきやすいものがあります。これは、どのような乾燥機でも同じで、ある程度のしわは避けられませんが、本機の場合、従来の乾燥機に比べると洗濯物の種類や形状によっては、しわになりやすいものがあります。

●綿のワイシャツなど長い形状の洗濯物は、洗▶乾の標準コース「自動」で乾燥した場合、しわが多くなります。

洗▶乾の標準コース「自動」
の仕上がり具合

●脱水運転後、一度洗濯物を取り出して、脱水じわを伸ばしてから乾燥すると、しわを少なくすることができます。

洗▶乾「標準」コース
(乾燥の運転「30分」設定)

洗濯後、約30分乾燥するので、そでなどの脱水しわを抑えられます。
終了後は、すぐにつり干ししてください。

乾燥「標準」コース
(洗濯物：3kg以下)

洗濯物の量を減らすとしわを少なくすることができます。

乾きムラを少なくしたい

●脱水/乾き具合ボタンで乾き具合を「しっかり」に設定してください。→**(P.73)**
●洗濯物の量を少なめ(4kg以下)にしてください。
●厚手の洗濯物と、薄手の洗濯物は分けて乾燥してください。
●厚手の洗濯物は乾きムラが発生することがあります。
乾燥の「標準」コースで再度運転してください。

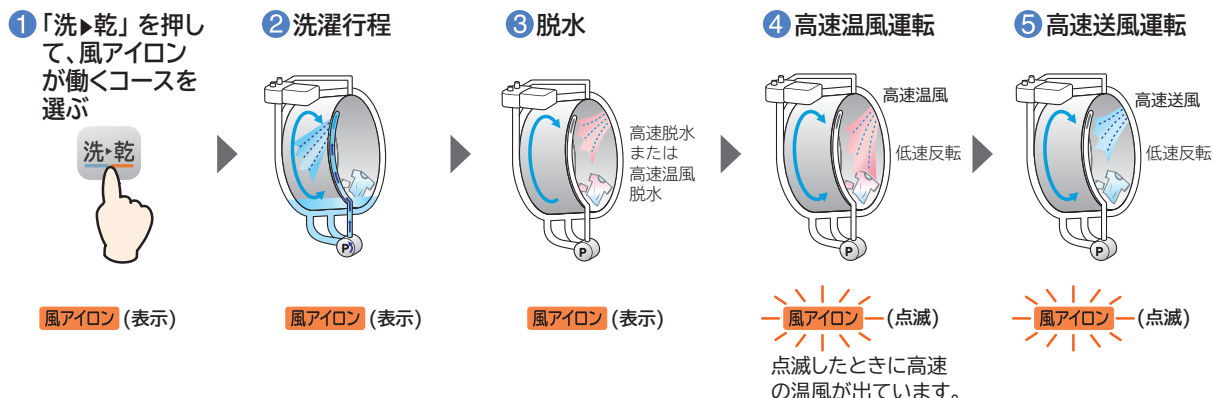
縮みが気になる

●ドライマーク付きの洗濯物(ウールのセーター、スカートなど)は「節電静止乾燥」コースをご使用ください。→**(P.60)**
●天日乾燥を併用してください。
(天日乾燥をした後、仕上げに乾燥を行う)

風アイロンについて

■乾燥運転中に低い温度の高速温風を洗濯物に吹き付けることにより、洗濯物のしわを抑えます。

●以下のコースを選ぶと、自動的に風アイロン機能が働きます。
〔洗▶乾〕：「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「節水」「手造り」「節電」コース
〔乾燥〕　：「標準」「節電」「節電静止乾燥」コース
●生乾きや乾いた洗濯物を仕上げとして乾燥運転した場合は、しわを取ることはできません。

「洗▶乾」運転 →(P.44)

「乾燥」運転→(P.46)

●乾燥フィルターが目詰まりして、本体内部の圧力が上昇した場合、「風アイロン」は点滅せず、表示したまま（低速温風運転）になる場合があります。

しわを少なくするには

●一度に乾燥する量を減らしてください。ただし、極端に洗濯物が少なく、木綿系の洗濯物の割合が多い場合には、ほかの洗濯物を1～2枚追加してください。
（洗濯物がドラムの内側にはり付いたまま乾燥運転してしまうのを防ぐためです）
●形態安定加工などしわ防止加工のある衣類をおすすめします。
●薄手の洗濯物は厚手の洗濯物と分けて乾燥してください。
●ひもは結んでから乾燥する。ワイシャツやパジャマなど、からまりやすいものを少なめにしてください。
（洗濯物のからまりを防ぐためです）
●脱水運転後、一度洗濯物を取り出して、脱水じわを取ってから乾燥運転をしてください。
●運転終了後、洗濯物をすぐに取り出してください。（そのままドラム内に放置しておくと、洗濯物の重みでしわが付いてしまうためです）または、ふんわりガードを設定することをおすすめします。→**(P.78)**
●薄手の綿シャツなどのしわになりやすい洗濯物は、しわの低減効果が少なくなる場合があります。
洗▶乾の「標準」コースで、乾燥の運転「30分」を選んで運転終了後、つり干しをしてください。

洗濯物の仕上がりの例

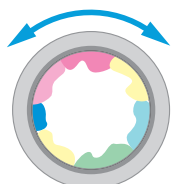
乾燥する洗濯物の量 ※イラストと表は洗濯物の目安です。		形態安定ワイシャツ 綿55%・ポリエステル45%	カジュアルシャツ 綿100%
1kg	【衣類の目安】 ワイシャツ　1枚 カジュアルシャツ　1枚 ブラウス　1枚 カットソー　1枚 半袖肌着　1枚 ハンカチ　4枚		
3.5kg 家族の1日分の衣類	【衣類の目安】 ワイシャツ　1枚 カジュアルシャツ　1枚 ブラウス　1枚 カットソー　1枚 半袖肌着　2枚 ハンカチ　4枚 半ズボン　1枚 トランクス　2枚 ショーツ　2枚 パジャマ(上・下)　3組 バスタオル　1枚 靴下　3足		
6kg	【衣類の目安】 ワイシャツ　1枚 カジュアルシャツ　1枚 ブラウス　1枚 カットソー　1枚 半袖肌着　2枚 ハンカチ　4枚 半ズボン　1枚 トランクス　2枚 ショーツ　2枚 パジャマ(上・下)　4組 バスタオル　4枚 靴下　3足 ズボン　1枚 スカート　1枚 ダブルシーツ　1枚		

- 「風アイロン」は、洗濯物のしわを大幅に低減する機能ですが、洗濯物の量や素材、一緒に乾燥する洗濯物の種類によって、仕上がりが異なります。
- しわが完全になくなるわけではありません。

洗剤や仕上剤(柔軟剤)の使いかた

洗濯物の量の計測と洗剤量表示

① 洗濯物を入れてコースを選び、スタートする

ドラムが回転し、洗濯物の量が計測される

※ドラム内に3L以上の水が入っているときや、「毛布」「ドライ」「槽洗浄」「槽乾燥」コースのときには、洗濯量の検知と洗剤量(目安)は表示しません。

洗剤量(目安)が表示される

洗剤量を表示し、約6秒後、運転時間(目安)に変わる。
(洗剤カップ表示の内容は変わりません)

表示例：1時間30分

表示例：30分

【表示例】
※9kg時、eco水センサーシステム設定ありの場合

洗濯物の量(目安)	洗剤量(目安)表示		eco 水センサー
	カップ表示	洗剤量	
6~9kg		洗剤 1.0 杯	設定なし(消灯)
		洗剤 0.9 杯	設定あり(点灯)
4~6kg		洗剤 0.9 杯	設定なし(消灯)
		洗剤 0.8 杯	設定あり(点灯)
2~4kg		洗剤 0.7 杯	設定なし(消灯)
		洗剤 0.6 杯	設定あり(点灯)
1~2kg		洗剤 0.6 杯	設定なし(消灯)
		洗剤 0.5 杯	設定あり(点灯)
~1kg		洗剤 0.3 杯	設定なし(消灯) 設定あり(点灯)

※eco水センサーシステム設定時でも環境条件(水の硬度や水温など)により、洗剤量(目安)表示が変わらない(設定なしと同じ)ときがあります。

② 右表を参考に洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れる

洗剤量の表示から約1分後に給水が始まります。
点滅しているコースボタン(洗濯 、洗・乾)を押すと、すぐに給水を開始します。

1分以内に投入できない場合は、「一時停止」ボタンを押しから洗剤を投入し、再度「スタート」ボタンを押して運転してください。

洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤についての注意

洗剤

●入れ過ぎた場合は泡が多量に発生し、水漏れや排水口から泡があふれる可能性があります。
●粉石けん(天然油脂)は使用できません。
本体の配管経路が詰まり、故障、水漏れの原因になります。

漂白剤

●「槽洗浄」コース以外では、塩素系漂白剤は使用しないでください。
本体の故障の原因になります。

ソフト仕上剤

●香りの強いソフト仕上剤を使用すると、においが気になる場合があります。

洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤量

洗剤は洗剤量(目安)表示に従って入れてください。

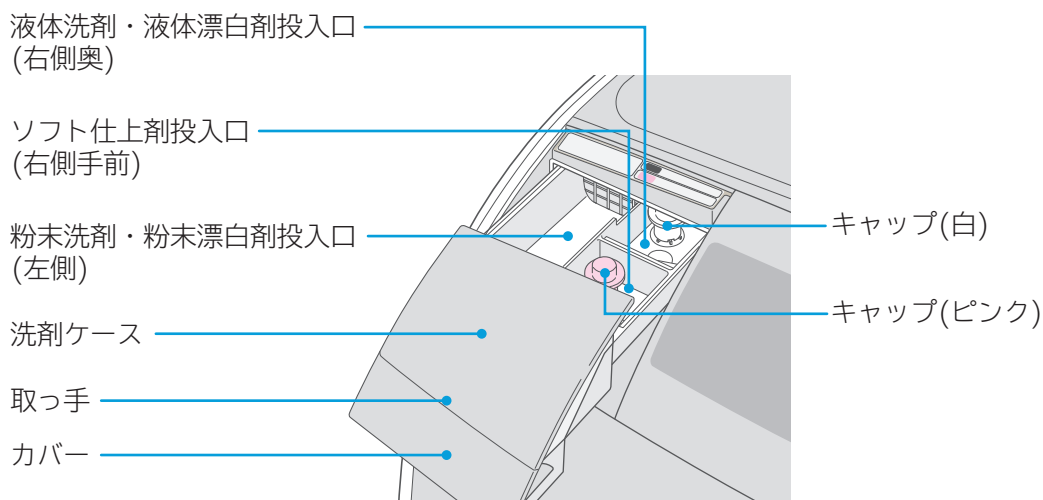
合成洗剤						石けん(天然油脂)	漂白剤		ソフト仕上剤			
粉末		液体			液体中性	液体	濃縮	普通	濃縮			普通
(水30Lあたり)		(水30Lあたり)			(水30Lあたり)	(水30Lあたり)	(水30Lあたり)		(水30Lあたり)			
20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	40mL	20mL	40mL	4mL	7mL	10mL	20mL
アタック リセットパワー アタック	ニュービーズ ボールド トップ 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ	ウルトラアタックNeo トップ NANOX アリエールREVO	アリエール イオンパワージェル トップ クリア リキッド	フレグランスニュービーズジェル アタック バイオジェル 香りつづくトップ	エマール アクロン	液体石けん(ミヨシ)	ブライトW ワイドハイター EXパワー	手間なしブライト ワイドハイター	ハミング NEO	ハミング(濃縮タイプ) ふんわりソフラン レノアプラス	ハミングフレア しわスッキリソフラン 香りとデオドラントのソフラン	ハミング
44g	55g	22mL	44mL	55mL	40mL	40mL	20mL	40mL	9mL	15mL	22mL	44mL
40g	50g	20mL	40mL	50mL	37mL	37mL						
40g	50g	20mL	40mL	50mL	37mL	37mL	15mL	30mL	8mL	14mL	20mL	40mL
36g	45g	18mL	36mL	45mL	30mL	30mL						
32g	40g	16mL	32mL	40mL	27mL	27mL	13mL	25mL	7mL	11mL	16mL	32mL
28g	35g	14mL	28mL	35mL	25mL	25mL						
28g	35g	14mL	28mL	35mL	25mL	25mL	12mL	23mL	6mL	10mL	14mL	28mL
24g	30g	12mL	24mL	30mL	22mL	22mL						
16g	20g	8mL	16mL	20mL	20mL	20mL	10mL	20mL	3mL	6mL	8mL	16mL

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。
また、洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤容器に記載されている「ドラム式の使用量の目安」を参考にしてください。(ソフト仕上剤は、最大60mLまで)
なお、縦型式洗濯機とドラム式の使用量は異なりますので、ご注意ください。

洗濯物の量について

●表の洗濯物の量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
汚れ落ちをよくするには、6kg以下の量をおすすめします。

洗剤や仕上剤(柔軟剤)の使いかた(続き)

洗剤ケースふたの開けかた・閉めかた

洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤の使いかた

洗剤量目安が表示されてから

粉末洗剤・液体洗剤

1 洗剤ケースふたを開ける

カバーを持って引き出さないでください。

●洗剤ケース内に水が残りますので、ゆっくり引き出してください。

2 洗剤を入れる

●洗剤量は洗剤量(目安)表示に従って入れてください。
→(P.30､31)

※サイホン現象
キャップの上まで水を入れると､キャップ内にたまっていた空気が押し出され､水が自動的に流れ出る現象。

●粉石けん(天然油脂)は使用しないでください。(本体の配管経路がつまり、故障、水漏れの原因になります)
●洗剤を入れ過ぎないでください。
(運転時間が長くなったり、すすぎや汚れ落ちが悪くなったり､黒ずみ、故障や本体または排水口からの水漏れ・泡あふれ、感電の原因になります)
●水道水圧が低いときに洗剤を入れ過ぎると、洗剤が残る場合があります。
●洗剤ケースに固まったままの洗剤を入れないでください。細かく砕いてから洗剤ケースに入れてください。(固まったまま入れると、水漏れの原因になります)
●洗剤ケースがぬれていると、洗剤がこびりつくことがありますので、洗剤を入れる前に乾いた布でよくふいてください。
●給水する前に洗剤を入れないと、洗剤ケースに洗剤が溶け残る場合があります。
●液体洗剤と液体漂白剤を同時に使用するときは、入れ過ぎに注意してください。サイホン現象※により流れてしまう場合があります。
●液体洗剤・液体漂白剤、ソフト仕上剤の投入口は、サイホン現象※により水を排出する構造のため水が残ります。内部の結露や仕上剤のこびりつきによっては､残水量が増えます。気になる場合は、水を捨てるか、乾いた布でふき取る、またはお手入れしてください。→(P.86)
●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、よく溶かしてから直接ドラム内に入れてください。ドラムに入れるときは、洗剤量表示後、一時停止を押して、ドアを開けて入れます。
●液体洗剤は右側奥の液体洗剤・液体漂白剤投入口へ入れてください。(手前のソフト仕上剤投入口へ入れると､故障の原因になります)

漂白剤	
●洗剤を入れたあとに 粉末漂白剤をご使用の場合は左側に入れ、液体漂白剤は右側奥に入れてください。	「槽洗浄」コース以外では、塩素系漂白剤は使用しないでください。(本体の故障の原因になります) ●使用量および使いかたは、酸素系漂白剤の表示に従ってください。 ●液体漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。(変色、布破れの原因になります) ●漂白剤を入れ過ぎないでください。(運転時間が長くなったり、すすぎが悪くなったり、故障や本体または排水口からの水漏れ・泡あふれ、感電の原因になります)

ソフト仕上剤	
1 ソフト仕上剤を右側手前に入れる **2 洗剤ケースを閉める**	●ソフト仕上剤投入口には洗剤を入れないでください。(故障の原因になります) ●ソフト仕上剤を入れたまま長時間放置しないでください。(固まってしまう場合があります) ●ソフト仕上剤を入れ過ぎないでください。(最大60mLまで)(流れ出して洗濯物に直接かかり、変色したり、黒ずみの原因になります) ●次のような洗剤やソフト仕上剤は、においが気になる場合があります。 ・香りの強いソフト仕上剤 ・粘性の高いもの ・天然油脂を使用した洗剤 次のことをお試しください。 ・洗剤やソフト仕上剤の使用量を減らしてください。 ・香りの強いソフト仕上剤以外をお試しください。 ・「槽洗浄」コースを運転してください。 **→(P.58)** ●液体洗剤・液体漂白剤やソフト仕上剤を投入するときに、キャップ上部に振りかけると、液体洗剤・液体漂白剤やソフト仕上剤がキャップの上部に溶け残る場合がありますので、キャップを避けて投入してください。 ●洗剤ケースはゆっくりと開閉してください。(急いで開閉すると、洗剤ケース内の水・洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤がこぼれる場合があります。また、液体洗剤・液体漂白剤がソフト仕上剤投入口へこぼれた場合、サイホン作用が働かず、ソフト仕上剤が残ってしまう原因になります) ●ソフト仕上剤投入口に仕上剤がこびりつくことがあります。洗剤ケースを取り出して掃除してください。 ●洗剤ケース差し込み口周辺は、定期的(1回/週)に洗剤ケースを取り出して掃除してください。(洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤が付着したまま放置すると、本体の破損の原因となり、けがをするおそれがあります**→(P.86)**) ●ドア裏側の金属部、本体外側のプラスチック部に洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤が付着した場合は、湿った布ですぐにふき取ってください。(本体のさびの発生やプラスチック部破損の原因となり、けがをするおそれがあります)

洗剤や仕上剤(柔軟剤)の使いかた(続き)

洗濯のりの使いかた

洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）と表示されているものに限ります。

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となるおそれがありますので、成分表示を確認してください。
　※PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。
　　十分なのり付けができなくなる場合や、本体の故障の原因になるおそれがあります。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。
ドラム式は、水の使用量が少ないため、若干硬めに仕上がる場合があります。
気になる場合は、少なめに入れてください。

のり付けできる洗濯物の量

1.5kg以下（洗濯物の重さの目安→(P.25)）

のり付け運転

●のり付けするときは、「ホット高洗浄」を設定しないでください。
●のり付けした洗濯物は、乾燥しないでください。
　乾燥フィルターが目詰まりし、故障の原因になります。

1. 洗濯のりを1L程度の水で薄め、ドラムに直接入れる
2. 入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 洗い「6分」、脱水「1分」を設定する
4. のり付けする洗濯物(1.5kg以下)をドラムに入れ、ドアを閉める
5. スタート一時停止 を押し、運転する

のり付けしたあとは：ドラムにのりが残るので、以下の手順で洗い流してください。

1. 入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 洗い「25分」、すすぎ「3回」、脱水「4分」、自動おそうじ(洗浄)を設定する
3. ドアを閉め、スタート一時停止 を押し、運転する

●洗剤、洗濯物は入れないでください。

風呂水(お湯取)を使う

お風呂の残り湯を無駄なく利用することができます。風呂水と水道水を使う行程を選ぶことができます。

お湯取運転する場合は、水栓を開けてください。

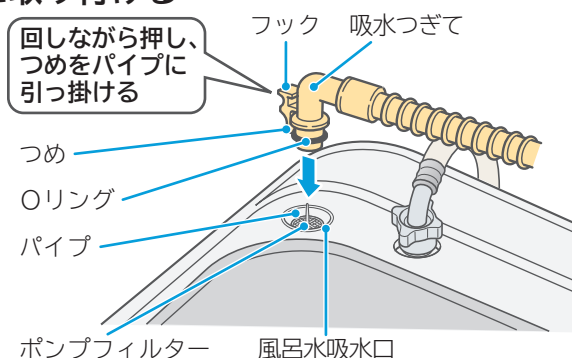
お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。
水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水給水をするためです。
(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

(お湯取運転を始める前に) お湯取ホースの取り付けかた

別冊「据付説明書」に従い、長さを調節したお湯取ホースをご使用ください。

1 風呂水吸水口のシールを取る

2 お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける

●吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
●入りにくい場合は、Oリングに少し水をつけ、回しながら押してください。
●Oリングを外したり、傷つけたりしないでください。外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。
●風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。

3 クリーンフィルターを浴槽に入れる

お湯取ホース使用時のご注意

お湯取運転を始める前に、お湯取ホースが正しく取り付けられているかを確認してください。正しく取り付けられていないと、風呂水吸水できなくなったり、水漏れの原因になる場合があります。

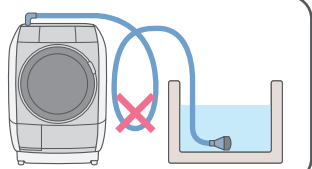
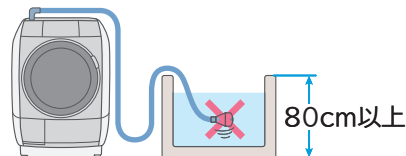
お湯取ホースを浴槽に入れる

●付属品のお湯取ホースは約4mです。
風呂水吸水口からクリーンフィルターまでの距離(H)が3m以内になるように設置してください。

別売り部品の場合：

お湯取ホース	距離(H)
7m	6m以内
5m	4m以内

高い壁を越えるときは、たるみをなくす

お湯取ホースは巻いたまま使わない

クリーンフィルターが浮き上がらないようにする

●浴槽の高さが床面から80cm以上の場合は、垂れ下がったお湯取ホースの重みで、クリーンフィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

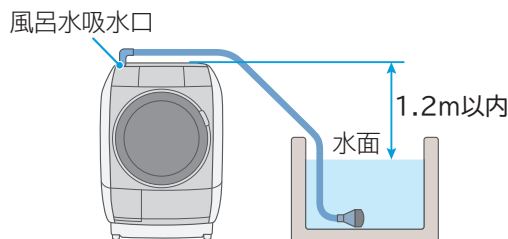
お湯取ホースを傷付けないでください。
●浴室などのドアで挟み込まないでください。
●無理な力をかけないでください。
●金属部分とのこすれに注意してください。

風呂水(お湯取)を使う(続き)

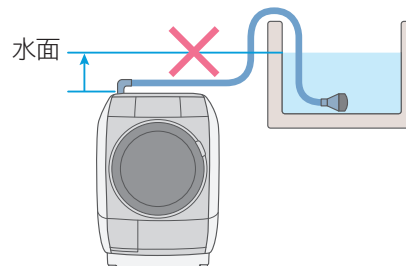
浴槽内の風呂水水位のご注意

次のような場合は、お湯取運転できません。

浴槽内の風呂水水位が低い場合

●風呂水吸水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内にしてください。
水位が低いと風呂水吸水できない場合があります。

風呂水吸水口
1.2m以内
水面

風呂水吸水口よりも、浴槽の水面が高い場合

●サイホン現象により、ポンプの運転が終了しても吸水が止まらず、水漏れの原因になります。

お湯取運転を設定する

1 コースを選ぶ

2 お湯取 を押し、お湯取運転したい行程を表示させる

お好みに合わせ、お湯取の設定をしてください。

設定できるコース	パネルの表示	洗い	すすぎ1(1回目)	すすぎ2(2回目)	内容
洗濯運転 洗▶乾運転	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取	お湯取	お湯取	「洗い」から「すすぎ2」までお湯取します。
	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取	お湯取	水道水	「洗い」と「すすぎ1」をお湯取します。
	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取	水道水	水道水	「洗い」のみお湯取します。
	洗い すすぎ1 すすぎ2	水道水	水道水	水道水	お湯取しません。

●お湯取行程設定後、スタート一時停止 を押すと設定内容が記憶され、次回運転時も同じ行程でお湯取運転します。
●お湯取設定の内容を記憶するかしないかを切り替えることができます。→(P.74)

●洗い行程が設定されているときは、すすぎ行程のみお湯取設定にすることはできません。
●洗濯の「ドライ」コース、「乾燥」運転は、お湯取設定できません。
●すすぎ3回目と4回目は、お湯取設定できません。
●洗いやすすぎの給水中に一時停止してお湯取ボタンを押すと、風呂水を使う行程が変えられます。
(回転スプレーすすぎ動作中は、回転スプレーすすぎ行程の「お湯取」設定はできません)
●お湯取設定時は、回転スプレーすすぎはためすすぎに変わります。
●「ホット高洗浄」設定時は、ホット高洗浄動作終了まで、設定の変更はできません。
●ドラムに3L以上の水が入った状態からスタートすると、洗い行程の「お湯取」を設定しても吸水しない場合があります。

お湯取運転時の動作について

以下の動作にご注意ください

■お湯取運転開始時の給水動作について

●風呂水を吸水するため、風呂水ポンプ内への呼び水給水(一定量の水道水をためること)が必要です。

■風呂水吸水開始までの時間について

●風呂水ポンプの運転開始後、風呂水を吸い上げ始めるまでに約1～3分かかります。
ホース内の空気を抜くために必要な時間です。
お湯取運転スタート後、すぐに風呂水吸水が始まらなくても、異常ではありません。

■風呂水吸水開始後の動作について

●風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。
風呂水吸水性能を上げるため、1分ごとに5秒間水道水を給水します。(2回まで)

■風呂水吸水できない場合

●正しく風呂水吸水できない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、風呂水ポンプが動作してから約12分後に自動で水道水へ切り替わります。
その場合、切り替えに要する時間の分だけ、運転時間が長くなります。
●水道水へ切り替えた以降の運転は、すべて水道水を給水します。
●自動切り替えを待たずに、手動で水道水へ切り替えることもできます。
風呂水吸水中に水道水へ切り替えるときは、

1. スタート 一時停止 を押し、一時停止する
2. お湯取 を押し、お湯取行程の表示をすべて消す
3. スタート 一時停止 を押し、再スタートする

再スタートした時点から水道水に切り替わり、運転を継続します。

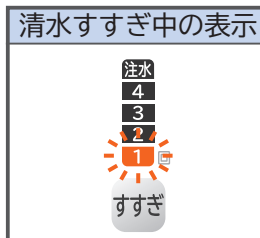
●風呂水の吸水状態により、水道水運転よりも運転時間が長くなる場合があります。
●「洗濯」運転で風呂水を使った場合、洗濯終了時に乾燥フィルターが湿っていることがありますが異常ではありません。気になる場合は、乾燥フィルターを取り外して、自然乾燥させてください。
●風呂水ポンプが運転を開始したあと、お湯取ホース内の空気を抜くため、音が大きくなることがあります。
●入浴剤の入った風呂水を使うときは、以下にご注意ください。
・洗濯物への色移りや変色を防ぐため、入浴剤の注意書きに従ってください。
・発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤の入った風呂水は、吸水できない場合があるので使用しないでください。

風呂水(お湯取)を使う(続き)

清水すすぎについて

最終のすすぎ行程を「お湯取」で行った場合、すすぎ行程の最後に自動で水道水のすすぎ運転を行います。

●工場出荷時は「設定なし」にしています。
　清水すすぎを使用する場合は、設定を変更してください。→(P.74)
●清水すすぎに使用する水道水は約7Lです。
●最終すすぎに水道水を設定した場合は、清水すすぎは行いません。
　例：すすぎ2回設定のとき、すすぎ2回目を水道水(お湯取なし)に設定した場合は、
　　　清水すすぎを追加しません。
●すすぎ3回目と4回目は、お湯取設定できません。
●清水すすぎを設定した場合には、「自動おそうじ」作動中も、すすぎボタン上のランプが表示されます。

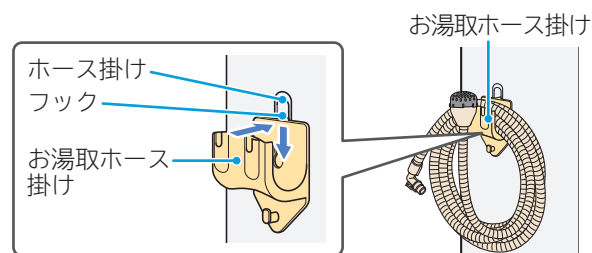
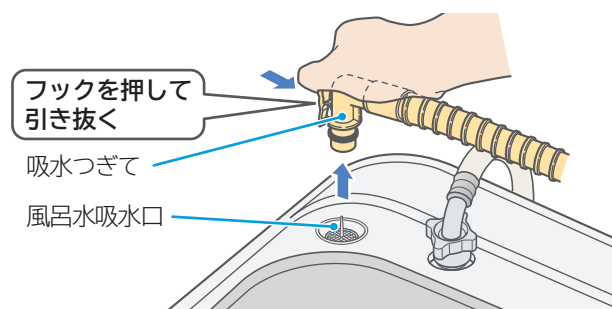
清水すすぎ中の表示

	お湯取設定	洗い	すすぎ1(1回目)	すすぎ2(2回目)
すすぎ2回設定のとき	洗い～すすぎ2回目までお湯取	お湯取	お湯取	お湯取+**清水すすぎ**
	洗い～すすぎ1回目までお湯取	お湯取	お湯取	水道水
すすぎ1回設定のとき	洗い～すすぎ1回目までお湯取	お湯取	お湯取+**清水すすぎ**	すすぎ2の設定なし
	洗いのみお湯取	お湯取	水道水	すすぎ2の設定なし

お湯取ホースを片づける

長期間ご使用にならないときは、取り外してください。

1 浴槽からクリーンフィルターを取り出す

2 吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く

3 クリーンフィルター部を上向きにして、お湯取ホース掛けにかける

●吸水つぎてを付けたまま、お湯取ホースを持ち上げないでください。
　ホース内の残水がドラムに逆流して、洗濯物をぬらすおそれがあります。
●お湯取ホースやクリーンフィルター内の残水をしっかり排水してください。
　残水があると、床面をぬらすおそれがあります。

ドアの開閉について

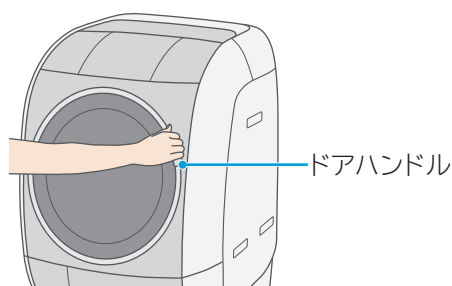
安全のため、運転が終了するまでドアが開かないようにロックされます。

- ドアをしっかり閉めてから「スタート」ボタンを押してください。
- ドアやドアハンドルに袋や入れ物(バッグなど)をぶらさげたり、無理な力を加えないでください。
  本体の故障や水漏れの原因になります。

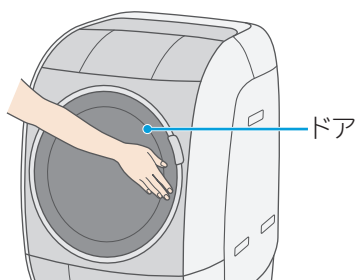
ドアの開けかた・閉めかた

ドアの開けかた

ドアハンドルを引いて開けます。

●ドアの周囲はドアパッキンで気密を確保しているため、はり付きによりドアが開きにくい場合があります。

ドアの閉めかた

ドアの中央右側を押してしっかり閉めてください。

●環境状態により、ドアが閉まりにくい場合があります。

ドアの開閉について(続き)

運転中にドアを開けたい

電源を入れたときや、一時停止ボタンを押しても と「ドアロック」が表示しているときは、ドアロックが設定されていますので、 脱水/乾き具合 を3秒以上押して、ドアロックを解除してください。→(P.41)

洗濯時

●運転中にドアを開けるときは、ドアのガラスに付着した水や泡が床に垂れることがあります。
このようなときは、タオルなどで受けてください。

●洗濯運転中は、水位によってはドアのロックが解除されません。
●「柔らか」コースの脱水時には、温風を洗濯物に吹き付けているため、冷却運転が終了するまではドアは開けられません。

1 スタート 一時停止 を押し、一時停止させる

2 が消灯したら、ドアを開けて洗濯物を入れる
が点滅しているときは、ドアは開けられません。

3 ドアを閉め、 スタート 一時停止 を押すと、再度運転が始まります

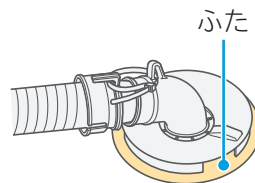
乾燥時

● 高温 表示時は、内部が高温のため、冷めるまでドアは開けられません。

1 高温 が点滅して冷却運転に入る(「槽内冷却中」が表示します)

2 1～15分の冷却運転後に、ドアのロックが解除される

3 再スタートしたい場合には、 スタート 一時停止 を押す

●乾燥運転中に一時停止し、再スタートした場合、洗濯物の量を計測しなおすため、残時間の表示時間が増える場合があります。(乾燥運転開始から約25～70分で、コースや洗濯物の量によって異なります)
●ドアのロックが解除されてから、そのまま15分経過すると、排水トラップ内へ水を給水する動作をしたあと、自動的に電源が切れます。
●ふんわりガード運転中(ドラムが回転している間)は、一時停止ボタンを押すと、ドアのロックが解除され、電源が切れます。
●洗濯物を多量に追加して再スタートすると、洗濯物の乾きが不十分な場合があるので、再度乾燥運転をしてください。
●運転中や一時停止中に停電や電源プラグを抜いてしまった場合は、排水トラップ内の水が抜けている状態になるため、排気口の臭いが上がってきてしまう場合があります。
その場合には、排水トラップのふた部に直接水(約1L)を入れるか、もう一度洗濯運転を行ってください。

●乾燥中や乾燥終了後は、ドラム、本体右上部、洗濯物(ファスナーや金属ボタン)に触らない
やけどの原因になります。

ドアのロックを解除する

電源が「切」のとき

●電源を「入」にします。

・運転中に電源を切ったり、停電があったりすると、ドアがロックされたままになります。
・ドラム内部が高温の場合は、冷却運転終了後、ドアのロックが解除されます。

洗濯中に一時停止したとき

●ドアが開けられる水位以上に、ドラム内に水が残っているときは、排水してからドアを開けてください。

1. 一度 切 を押し、再度 入 を押す
2. 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 脱水 を押す
4. スタート 一時停止 を押し、排水する
5. ドラムが回り始めたら、スタート 一時停止 を押し、一時停止させる
6. が消灯したらドアを開ける

ドアロック(強制的にロックする場合)について

子どもが勝手にドアを開けたり、ドラム内に閉じ込められないようにするため、電源を切った状態や運転前、運転中に強制的にドアをロックして、開けられないようにすることができます。

1. 入 を押し、電源を入れる

設定するとき

2. ドアを閉めて、脱水/乾き具合 を3秒以上押す
3. 「ピッ」とブザーが鳴り、「ドアロック」が点灯したら、ドアがロックされる

が点灯し、ドアロック が表示します。

解除するとき

2. 脱水/乾き具合 を3秒以上押す
3. 「ピー」とブザーが鳴り、「ドアロック」が消灯したら、解除される

が消灯し、ドアロック が消えます。

●設定内容は記憶されます。
●ドアロックが設定されたままで運転を終了して、電源が切れていても、ドアロックは設定されたままになっており、ドアは開けられません。ドアを開けるには、電源を入れて設定を解除してください。

洗濯する

コースの使い分け

こんな場合に	コース 洗濯	最大洗濯容量	ホット高洗浄 ホット高洗浄	風呂水吸水 お湯取	eco 水センサーシステム	自動おそうじ 自動おそうじ	おすすめ洗剤
普段の洗濯物を洗濯したいとき	**標準**	9kg	設定できる	設定できる	設定できる	洗浄 乾燥 設定できる	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
すすぎ1回推奨の節水タイプ洗剤を使うとき	**すすぎ1回**	9kg			設定できない		すすぎ1回 専用洗剤
軽い汚れを短時間で洗濯したいとき	**おいそぎ**	4.5kg					粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
節水して洗濯したいとき	**節水**	9kg					
自分でコースを造りたいとき →(P.62､63)	**手造り**	9kg					
タオルなどの風合いをよりよく仕上げたいとき	**柔らか** ※1	4.5kg				洗浄 設定できる	
毛布などを洗濯したいとき →(P.48～51)	**毛布**	4.7kg (掛け布団は1kg)	設定できない			設定できない	液体合成洗剤
手洗いマーク付きの洗濯物を洗濯したいとき →(P.52～55)	**ドライ**	1.5kg		設定できない			ドライマーク 衣類専用洗剤 または 液体中性洗剤

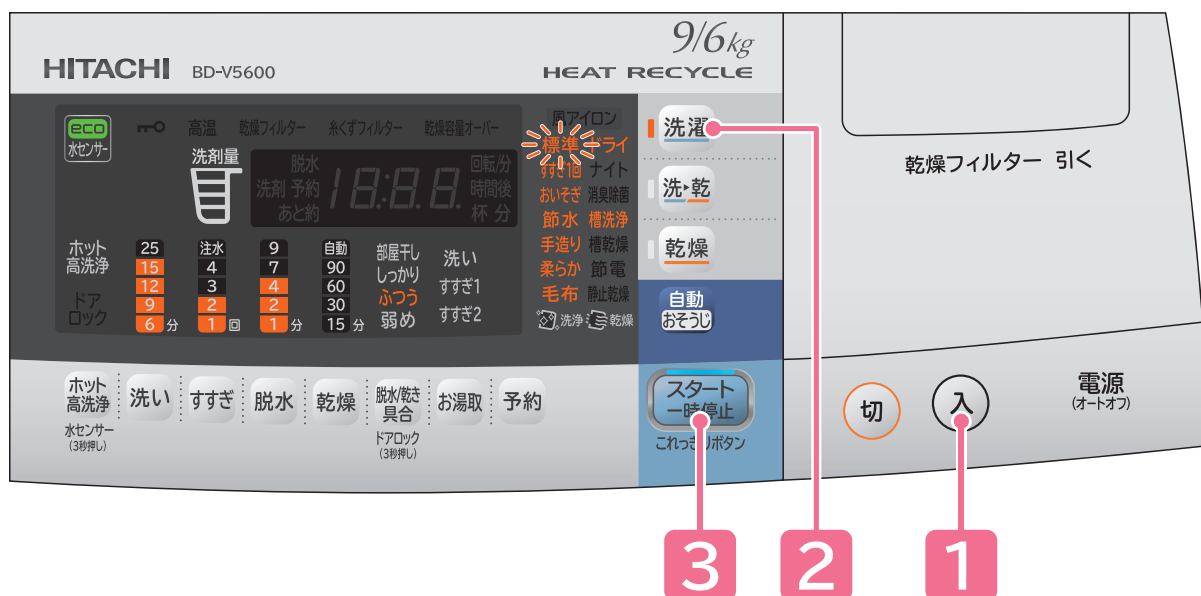
※1 **「柔らか」コース**
●脱水運転中に、30分間温風を洗濯物に吹きかけて、タオルなどのゴワツキを抑えます。
(「標準」コースより運転時間が長くなります)
乾燥できない洗濯物は運転しないでください。→(P.20)

「柔らか」コースでは、お洗濯キャップを使用しないでください。
(脱水の温風で変形してしまうおそれがあります)

⚠注意

脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.16)

■防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。
■洗濯物を詰め込んだネットだけで運転しないでください。
■一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。
●脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯乾燥機や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

使いかた

準備	**水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.20、22～25)**
1	ドアを閉め、 **を押し、電源を入れる**
2	**洗濯 を押し、コースを選ぶ** ボタンを押すごとにコースが選べます。 **■「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変更したい→(P.63、68、69)** **■風呂水を使用したい→(P.35～38)** **■がんこな汚れを落としたい→(P.75)** **■eco水センサーシステムを使用したい→(P.7、79)** **■脱水具合を調節したい→(P.73)** **■自動おそうじを使用したい→(P.6、80)**
3	**を押す** メロディが鳴って洗濯物の量を計測し、30秒～2分後に洗剤量(目安)が表示されます。
4	洗剤量(目安)に従って、 **洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れる→(P.30～33)**

洗濯～乾燥する

コースの使い分け

こんな場合に	コース 洗・乾	最大洗濯・乾燥容量	ホット高洗浄 ホット高洗浄	風呂水吸水 お湯取	eco水センサーシステム	自動おそうじ 自動おそうじ	おすすめ洗剤
普段の洗濯物を洗濯・乾燥したいとき	標準	6kg	設定できる	設定できる	設定できる	洗浄 設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤
すすぎ1回推奨の節水タイプ洗剤を使うとき	すすぎ1回	6kg			設定できない		すすぎ1回専用洗剤
軽い汚れを短時間で洗濯・乾燥したいとき	おいそぎ※1	4.5kg					粉末合成洗剤または液体合成洗剤
節水して洗濯したいとき	節水	6kg					
自分でコースを造りたいとき→(P.62､63)	手造り	6kg					
毛布などを洗濯・乾燥したいとき→(P.48～51)	毛布	3kg	設定できない			設定できない	液体合成洗剤
静かに運転したいとき	ナイト※2	4.5kg	設定できる			洗浄 設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤
電気を節約して運転したいとき	節電※3	6kg					

※1「おいそぎ」コース
●軽い汚れの洗濯物を短時間で洗濯します。乾燥時間は「標準」コースと同じです。

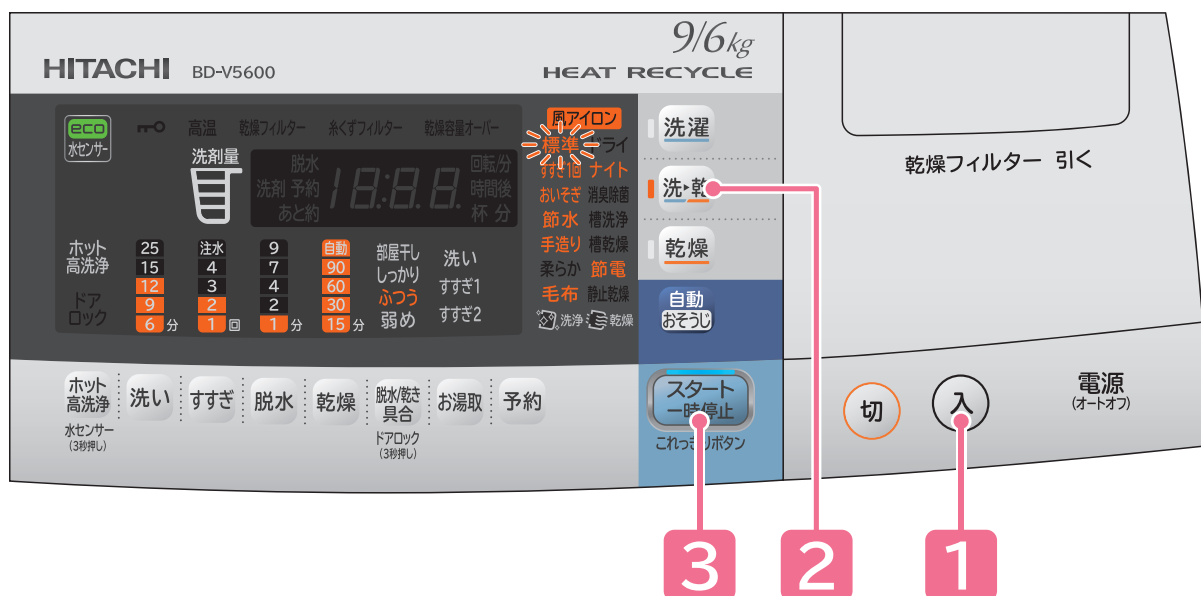
※2「ナイト」コース
●乾燥運転中の温風脱水時のドラムの回転数と、ジェット(送風)ファンの回転数を下げて静かに運転します。ヒーター「弱」運転。(「標準」コースより運転時間が長く、洗濯物のしわが多くなります)

※3「節電」コース
●ヒーターを使わずに、洗濯物を乾かします。(「標準」コースより運転時間が長くなります)「水冷除湿方式」に設定している場合は、「節電」コースに変更できません。また、「節電」コースでは、「水冷除湿方式」に設定変更することはできません。室温が低いときには、ヒーターを使う場合があります。

⚠注意

脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.16)

■防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。
■洗濯物を詰め込んだネットだけで運転しないでください。
■一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。
●脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯乾燥機や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.20、22～25)

1 ドアを閉め、

 を押し、電源を入れる

2 洗･乾 **を押し、コースを選ぶ**

ボタンを押すごとにコースが選べます。

- ■「洗い」「すすぎ」「乾燥」の設定を変更したい→(P.63、68、69)
- ■風呂水を使用したい→(P.35～38)
- ■がんこな汚れを落としたい→(P.75)
- ■eco水センサーシステムを使用したい→(P.7、79)
- ■乾き具合を調節したい→(P.73)
- ■自動おそうじを使用したい→(P.6、80)

3 スタート 一時停止 **を押す**

メロディが鳴って洗濯物の量を計測し、30秒～2分後に洗剤量(目安)が表示されます。

4 洗剤量(目安)に従って、

洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れる→(P.30～33)

乾燥する

コースの使い分け

こんな洗濯物に	コース 乾燥	最大乾燥容量
普段の洗濯物を乾燥したいとき	**標準**	6kg
花粉を除去したいとき 少量の洗濯物(シャツ1枚など)を乾かしたいとき	**標準** (「15分」運転)	2kg
毛布などを乾燥したいとき →(**P.48～51**)	**毛布**	3kg
静かに運転したいとき	**ナイト** ※1	4.5kg
電気を節約して運転したいとき	**節電** ※2	3kg
ドライマークの付いた衣類や、靴などを 乾燥したいとき →(**P.60**)	**節電静止乾燥** ※3	0.4kg

※1 **「ナイト」コース**
●ジェット(送風)ファンの回転数を下げて静かに運転します。ヒーター「弱」運転。(「標準」コースより運転時間が長く、洗濯物のしわが多くなります)

※2 **「節電」コース**
●ヒーターを使わずに、洗濯物を乾かします。(「標準」コースより運転時間が長くなります)室温が低いときには、ヒーターを使う場合があります。

※3 **「節電静止乾燥」コース**
●ドラムを静止させて、ヒーターを使わずに運転します。

※2 ※3「水冷除湿方式」に設定している場合は、「節電」「節電静止乾燥」コースに変更できません。また、「節電」「節電静止乾燥」コースでは、「水冷除湿方式」に設定変更することはできません。

洗濯物の縮みについて

洗濯物は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥を行うとさらに縮みが大きくなるものもあります。
●縮みの程度は1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの

セーター

ウールのセーターやスカートなど

運動用靴下

混紡の靴下など

縮みにくいもの

ワイシャツ

綿、混紡などの織物

ブラウス

ポリエステル製品など

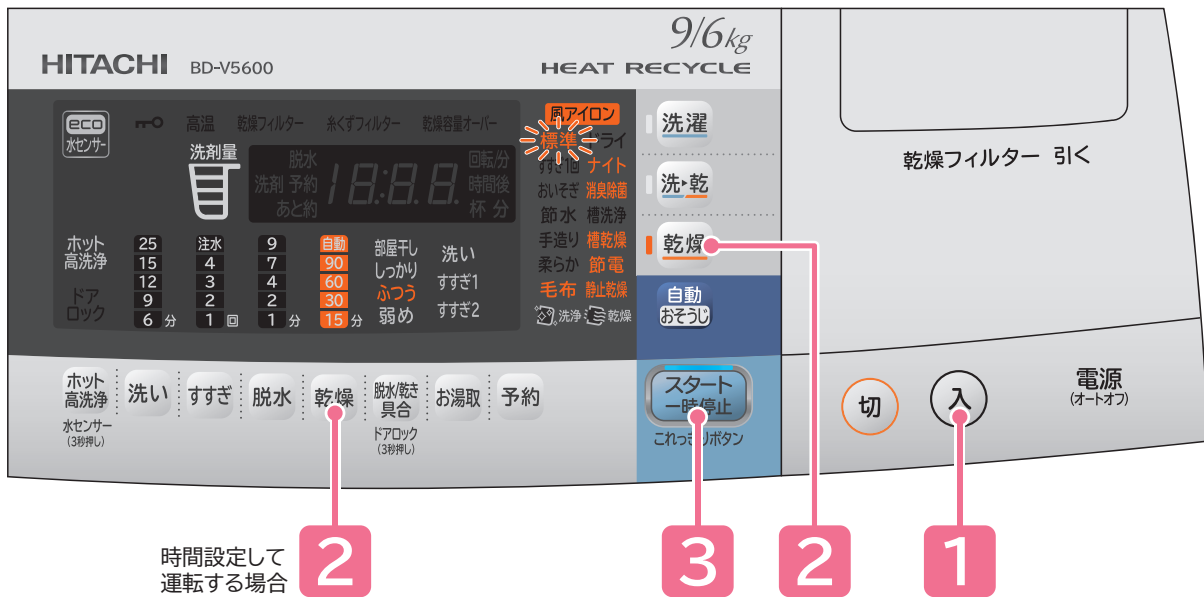
●縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。
縮みやすい洗濯物の例：ウールや綿のセーターでリブ編みのもの

縮みについての対応

●乾燥前に洗濯物の取扱絵表示・材質表示をよく確認してください。
●ドライマーク付きの洗濯物は、「節電静止乾燥」コースで運転してください。
●天日乾燥を上手に併用してください。(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥を行うなど)

花粉を除去したいときは

●標準(乾燥)コースの「15分」運転を設定してください。
●乾燥容量は、2kgまでです。(2kg以上入れると、効果が少なくなります)
●乾燥できないものは運転しないでください→(**P.20**)

使いかた

自動運転する場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる →(P.20、22～25)

1 ドアを閉め、

 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、コースを選ぶ

ボタンを押すごとにコースが選べます。
洗濯物が乾くまで自動(1時間以上)運転します。

表示

自動
90
60
30
15 分

●乾燥運転は、お湯取設定できません。

■乾き具合を調節したい→(P.73)

3 を押す

時間設定して運転する場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる →(P.20、22～25)

1 ドアを閉め、

 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、「標準」コースを選び、

乾燥 を押し、15/30/60/90分から、いずれかの時間を選ぶ

「標準」コースのみ時間を変更することができます。

表示

自動	自動	自動	自動
90	90	90	90
60	60	60	60
30	30	30	30
15 分	15 分	15 分	15 分

●乾燥運転は、お湯取設定できません。

3 を押す

■漂白剤などを使用したとき

洗濯時、漂白剤などをご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。

●洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めます。

毛布コースで洗濯／洗濯～乾燥／乾燥する

お洗濯の準備

■「毛布」コースは、毛布や掛け布団、ベッドパッド、カーテンなど大物の洗濯物を洗い上げるコースです。
素材や容量によって、「洗濯」「洗▶乾」「乾燥」運転ができないものがあります。
また、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F102)」が必要となる場合があります。→(P.114)

●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損するおそれがあります。
●お洗濯キャップはMO-F102→**(P.114)**をお使いください。
それ以外のお洗濯キャップは使用できません。
お洗濯キャップが必要な場合・使えない場合について→**(P.49)**
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて→**(P.49)**
●「毛布」コースは洗剤量の計測はしません。

洗濯できるもの

	毛 布	掛け布団
素　材	アクリル、またはポリエステル	詰め物素材がポリエステル100%
取扱絵表示	手洗イ (弱い手洗いが良い)表示	詰め物素材が羽毛の場合 (洗濯機による洗濯ができる)または 手洗イ (弱い手洗いが良い)表示
サイズ	幅180cm×長さ230cm以下 1枚の重さが**4.7kg以下**	掛け布団（シングルサイズ） 幅150cm×長さ210cm以下 詰め物の重さ**1kg以下** 肌掛け布団 詰め物の重さ**0.5kg以下**
洗濯できないもの	●純毛の毛布や電気毛布 ●ロングパイル(毛足10mm以上)	●詰め物素材が羊毛(ウール)のもの ●カバー材質が絹のもの ※ほかの洗濯物は追加しないでください。

洗濯～乾燥/乾燥できるもの

	毛 布	掛け布団
素　材	アクリル、またはポリエステル	掛け布団は 「洗▶乾」「乾燥」運転できません。
取扱絵表示	手洗イ (弱い手洗いが良い)表示	
サイズ	幅180cm×長さ230cm以下 1枚の重さが**3kg未満**	
洗濯できないもの	●電気毛布	

そのほか洗濯できるもの

手洗イ (弱い手洗いが良い)表示のベッドパッド、カーテン：**4.7kg以下**

お洗濯キャップが必要な場合・使えない場合

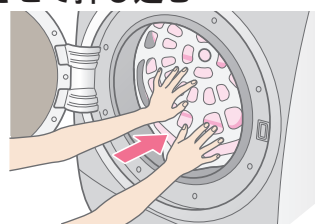
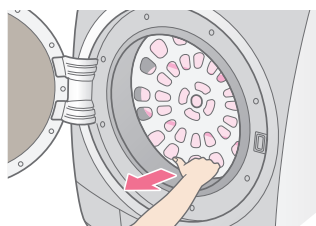
「洗▶乾」「乾燥」運転では、乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまうため、お洗濯キャップは使用できません。

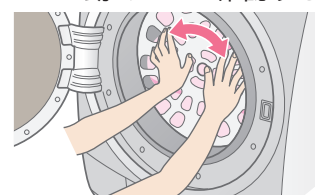
	毛　布			掛け布団	
	運転できる容量	お洗濯キャップ		運転できる容量	お洗濯キャップ
「洗濯」運転	4.7kg以下	3kg未満	− 必要ありません	1kg以下	− 必要ありません
		3kg～4.7kg	○ 必要です		
「洗▶乾」運転	3kg未満	× 使用できません		運転できません	
「乾燥」運転					

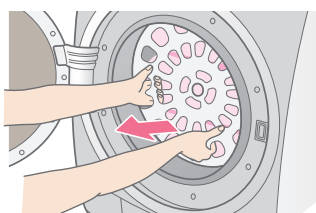
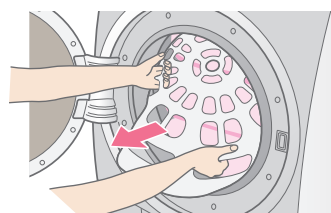
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかた（「洗濯」運転時のみ）

取り付けかた

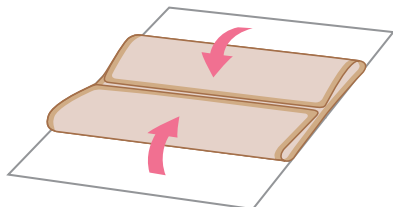
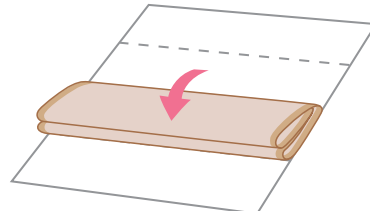
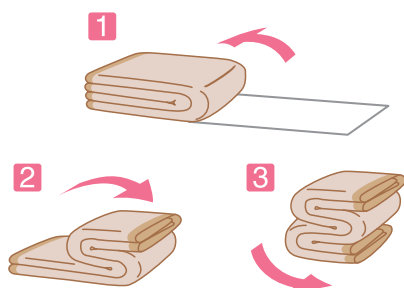
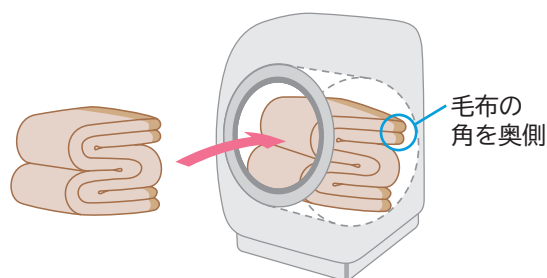
1 お洗濯キャップを曲げ、上側から挿入する

2 図のように、お洗濯キャップの下側を変形させて押し込む

3 お洗濯キャップの外側を手前に引き、ドラムの内側にあてる

4 すべてドラムに入っているか確認する

●お洗濯キャップに手をかけて、ドラムがスムーズに動くことを確認する

取り外しかた

1 お洗濯キャップの下側を図のように持って、手前に引き上げる

2 下側が外れたら、手前に引き出す

毛布コースで洗濯／洗濯～乾燥／乾燥する(続き)

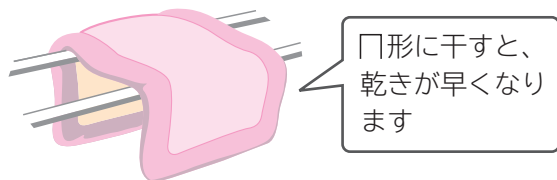
毛布の入れかた

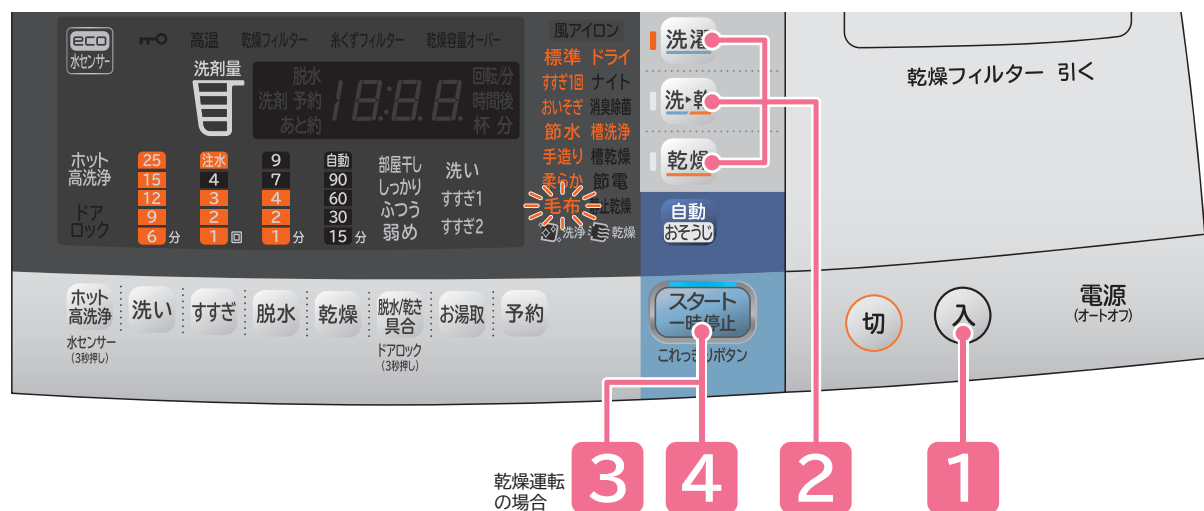
1 両端を内側に折る

2 さらに2つに折る

3 びょうぶ折り(4つ折り)にする

4 毛布の角を奥側にして、ドラムに入れる

※別売りのお洗濯キャップの取り付けかたは→(P.49)

●毛布の角を奥側にしないと、運転中に毛布を傷めるおそれがあります。

干しかた

●風通しのよいところで自然乾燥させます。
（掛け布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります）

冂形に干すと、
乾きが早くなり
ます

●掛け布団は時々裏返すと乾燥がより効果的です。
また、時々詰め物をつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
●羽毛の掛け布団は、詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
●毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

使いかた

「洗▸乾」「乾燥」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

「洗濯」「洗▸乾」運転の場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる
→(P.48、49)

「洗濯」運転(3～4.7kg)の場合は、
お洗濯キャップを取り付ける

1 ドアを閉め、

 を押し、電源を入れる

2 運転したいいずれかのボタンを押し、

洗濯 洗▸乾 「毛布」コースを選ぶ

■風呂水を使用したい→(P.35～38)

3 液体洗剤、ソフト仕上剤を入れる
→(P.30～33)

(粉末洗剤は使用しないでください)

液体洗剤	24mL (水30Lあたり20mLのもの)
	30mL (水30Lあたり25mLのもの)
ソフト仕上剤	9mL (水30Lあたり7mLのもの)
	13mL (水30Lあたり10mLのもの)

(詳細は洗剤・ソフト仕上剤の容器の説明書きをご覧ください)

4 を押す

「乾燥」運転の場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる
→(P.48、49)

1 ドアを閉め、

 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、「毛布」コースを選ぶ

3 を押す

●「洗▸乾」「乾燥」運転終了後、乾きにムラがあるときは、毛布を折り返し、乾燥「毛布」コースで再度乾燥させてください。

ドライコースで洗濯する

お洗濯の準備

■「ドライ」コースは、ドラムをほとんど回転させずに、手洗イ(弱い手洗いがよい)表示のデリケートな衣類や ドライ(ドライクリーニングができる)表示の衣類をやさしく洗い上げるコースです。素材や容量によって、洗濯できないものがあります。

●「ドライ」コースでは、部分運転はできません。
●「ドライ」コースは洗剤量の計測はしません。

洗濯できるもの

素　材	ウール、ポリエステル、混紡 ●セーター、カーディガン　●ブラウス、シャツ、ワンピース ●スラックス、スカート　●学生服、セーラー服
取扱絵表示	●手洗イ(弱い手洗いが良い)表示 ●(洗濯機による洗濯ができる)表示 ●ドライ(ドライクリーニングができる)表示と、手洗イまたは 表示の組み合わせ ※上記の絵表示があっても、洗えないものがあります。→**(P.20)**
容量	**1.5kg以下**
洗濯できないもの	(水洗いはできない)表示のもの、 ドライ セキユ系(溶剤は石油系のものを使用する)表示のもの

使用する洗剤

取扱絵表示	使用する洗剤
ドライ(ドライクリーニングができる)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
手洗イ(弱い手洗いが良い)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
	液体中性洗剤(ナノックス、香りつづくトップなど)

●使用量は洗剤の表示に従ってください。
●液体洗剤以外は使用しないでください。

洗濯前の前処理

■洗濯物に力をかけない洗いかたをしますので、前もって下記の前処理をしてください。

●ボタンやししゅうがついている洗濯物は裏返しにしてください。
●ボタンやファスナーは閉めてください。
●洗濯後、縮みが大きくなった場合に備え、元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

色落ちの確認

●色落ちしそうな洗濯物は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。
白いタオルなどに洗剤液を含ませ、洗濯物の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、洗濯しないでください。
●色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

●しみやひどい汚れは早めに処理してください。
時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。

えり、そで口などの脂汚れ

●えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

しみ

●洗濯物の裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落してください。

しみの抜きかたワンポイント

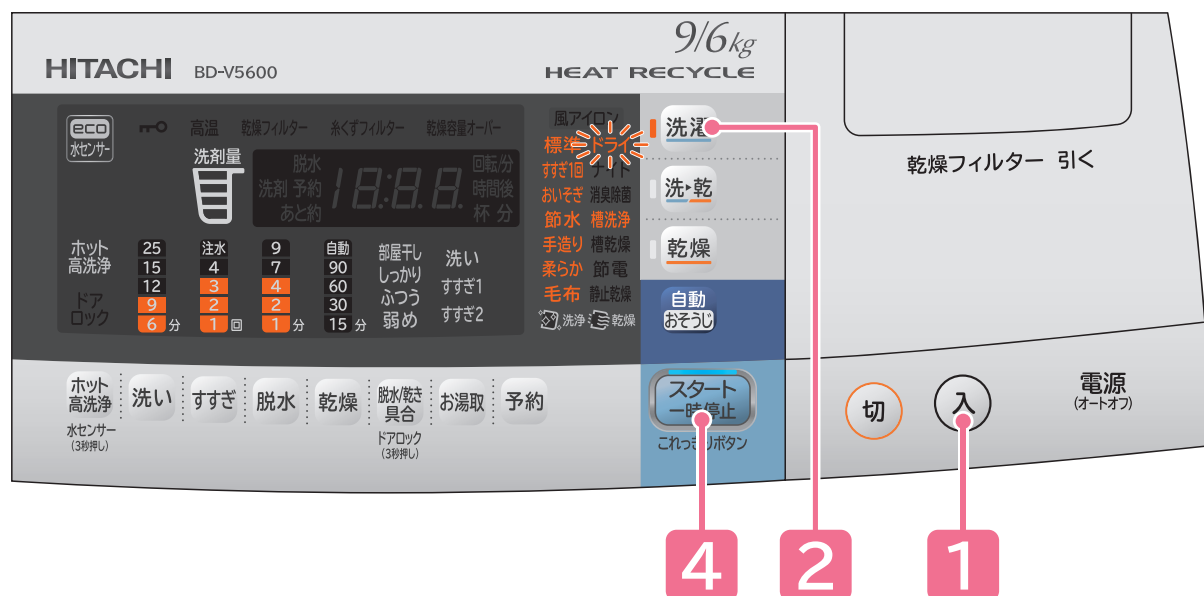
●衣類にしみがついた場合は、3倍濃度の洗剤液につけ置きしてください。
●それでも落ちないしみ汚れには、漂白剤をご使用ください。

漂白剤の種類

酸化型	**酸素系** (ワイドハイター、カラーブライトなど)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系(ハイターなど)	色・柄物には使えません。
還元型 **(ハイドロハイター)**	水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。 色・柄物には使えません。	

●ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。
※塩素系は本体の故障の原因となるので、「槽洗浄」コース以外では使用しないでください。

ドライコースで洗濯する(続き)

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

●洗濯物は裏返しにします。
●セーター1枚などのときは、ほかの洗濯物を追加してください。
　(洗濯物の片寄りにより、脱水時に片寄りを検知してしまう場合があります)

1

ドアを閉め、

 を押し、電源を入れる

2

洗濯 を押し、「ドライ」コースを選ぶ

3 液体洗剤、ソフト仕上剤を入れる→(P.30～33)

(粉末洗剤は使用しないでください)

> **液体中性洗剤：**30mL(水30Lあたり40mLのもの)
> **ソフト仕上剤：**6mL(水30Lあたり7mLのもの)、8mL(水30Lあたり10mLのもの)
> (詳細は洗剤・ソフト仕上剤の容器の説明書きをご覧ください)

4

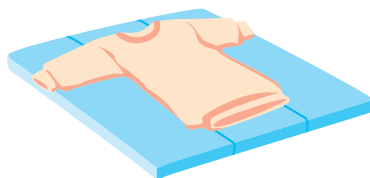
 を押す

●お湯やお風呂の残り湯は使用しないでください。
　洗濯物の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移るおそれがありますので、水道水を使用してください。

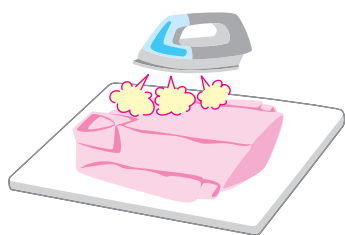
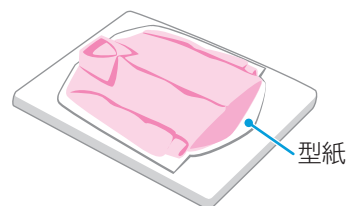
お洗濯が終わったら

干しかた

●ウールなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。

●お風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

●ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

仕上げ（縮み、形くずれの直しかた）

●スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

●スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて元の形まで伸ばし、形を整えます。

消臭除菌コースを使う

こんな洗濯物に	コース 乾燥	最大容量	運転時間
においや雑菌が気になるとき	消臭除菌	1kg	40分

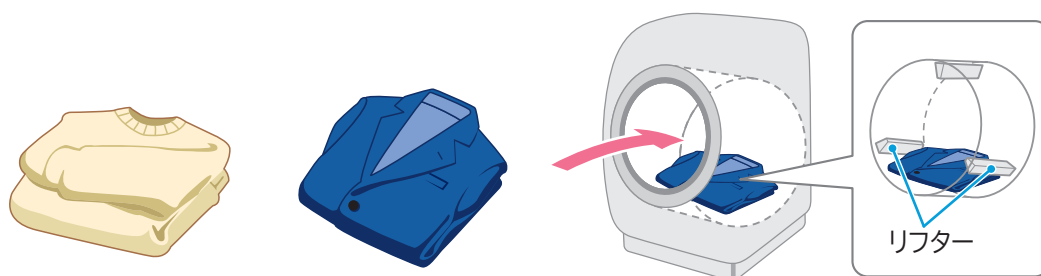
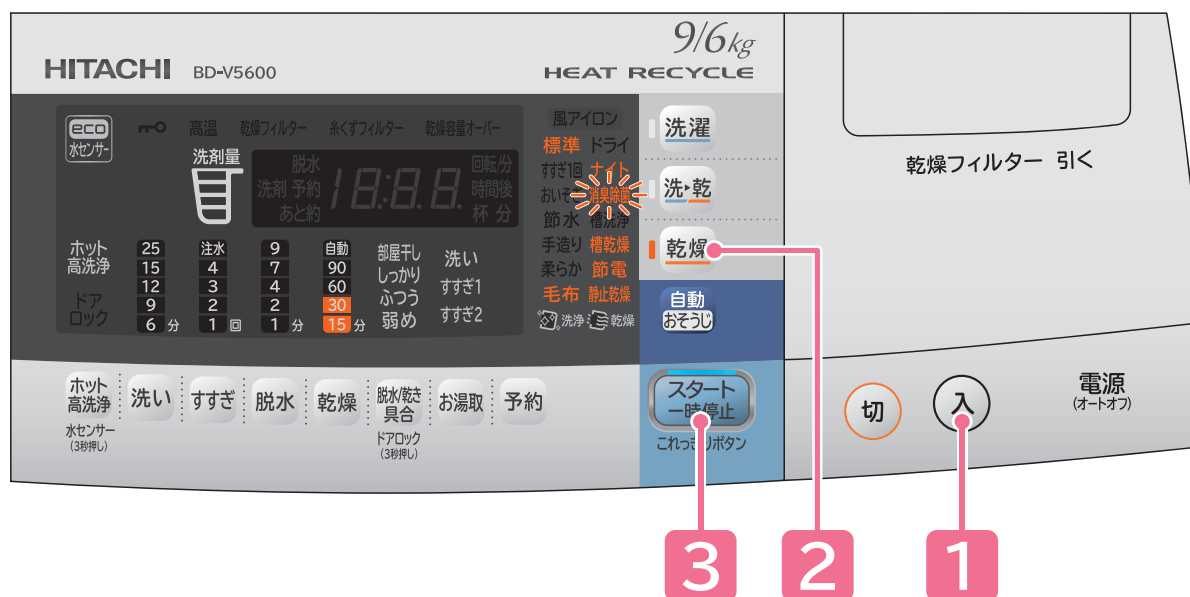
■「消臭除菌」コース

●タバコなどのにおいが気になるものを消臭し、温風による除菌を行うコースです。
ドラムを回転させずに運転するので、形くずれしません。

消臭除菌コースで運転できるもの〔運転できないものは→(P.20)〕

素　材	●ウール、アクリル製品(強撚糸以外) ●スーツやスラックスなど ●帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外) ●ぬいぐるみ(詰め物にウレタンを使用していないもの) ●靴やスリッパ ・種類によっては運転できないものがあります。 商品の取り扱い表示に従ってください。 ・接着剤を使用している製品は消臭除菌できません。 接着剤が溶けてはがれてしまうおそれがあります。

衣類の入れかた

●衣類はきちんとたたんでから、ドラム内のリフターの間に均一に広げて入れてください。
●除菌をしっかりしたい衣類は、上の方に入れてください。

使いかた

●ドラムが濡れているときはふき取ってください。

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 ドアを閉め、

（入）を押し、電源を入れる

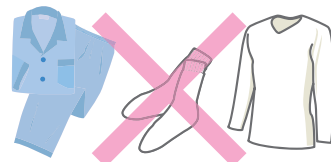
2 を押し、「消臭除菌」コースを選ぶ

3 を押す

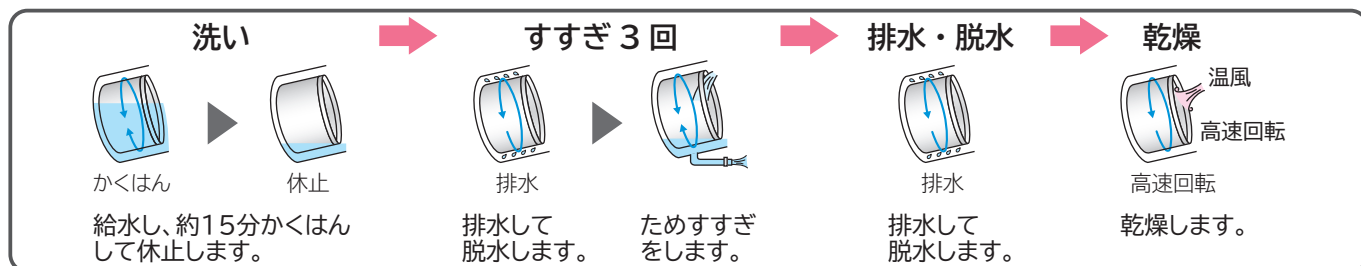
●においの種類によっては、消臭できないものもあります。
●菌の種類によっては、除菌できないものもあります。

槽洗浄・槽乾燥コースを使う

コースの使い分け

こんなときに	コース	運転時間	風呂水吸水
ドラムの汚れやにおいが気になるとき	洗濯 槽洗浄	11時間	設定できる
		3時間	
ドラムのカビの発生を防止したいとき	乾燥 槽乾燥	30分	設定できない

槽洗浄コース

洗濯槽クリーナーなどを使い、ドラムに蓄積した石けんかすや黒カビを洗い落とし、最後に約30分間乾燥してにおいを取ります。

■運転内容　※11時間コースと3時間コースでは、洗い時間が異なります。

■においが気になるときは：11時間コース

一般的に長期間使用すると、石けんかすの蓄積や黒カビなどにより、においが発生しやすくなります。においが気になるときは、11時間コースを運転してください。

■においの抑制には：3時間コース

(1～2か月に一度程度が目安)
石けんかすの付着や、においの発生を抑制するために、定期的に3時間コースの運転をおすすめします。洗濯物への糸くず付着が気になるときもお使いください。

- ●しっかり洗浄したいときは、洗濯機専用の洗濯槽クリーナー「防食剤配合塩素系漂白剤」(例：日立純正洗濯槽クリーナーSK-1・別売り)をご使用ください。→**(P.116)**
- ●衣類用塩素系漂白剤(「ハイター」など)または、洗濯槽用塩素系漂白剤(「洗たく槽カビキラー」など)をご使用ください。キッチン用漂白剤では効果が少ないため、使用しないでください。
- ●洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に洗浄頻度が記載されている場合は、それに従ってください。

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合

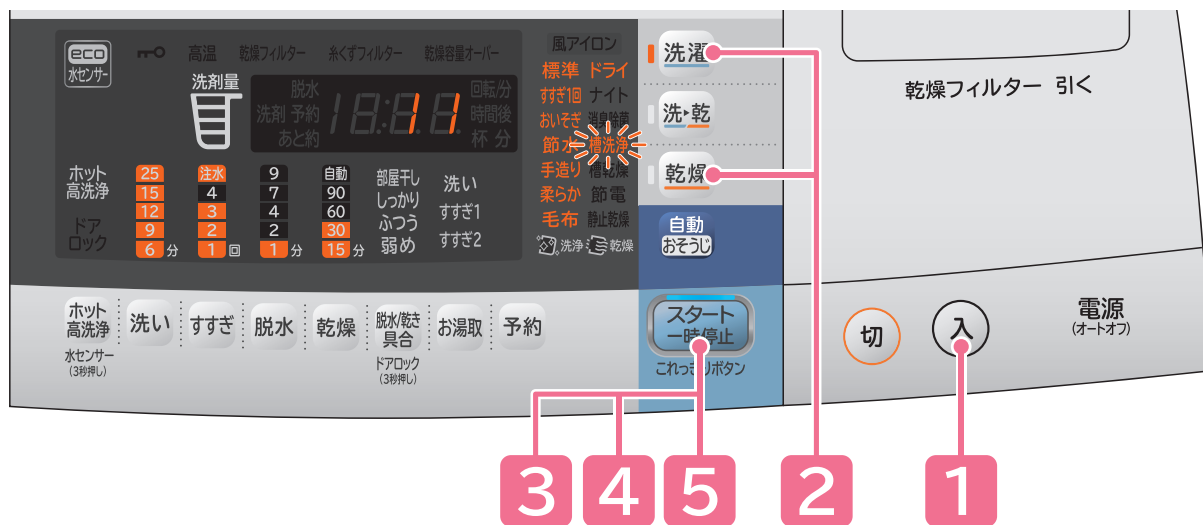
- ●容器に使用量の記載があるものは、表示に従ってください。記載がないものは、約200mLを使用してください。
- ●日立純正洗濯槽クリーナーSK-1をご使用になる場合は、1回に1本(1500mL)入れてください。
- ●ドラムの中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。
付着した場合は、すぐにふき取ってください。

自動おそうじを継続使用している場合

- ●自動おそうじを継続使用している場合は、3～4か月に一度程度、衣類用塩素系漂白剤または洗濯槽用塩素系漂白剤を使った3時間コースの運転をおすすめします。

槽乾燥コース

約30分間の乾燥運転(槽洗浄コースの乾燥と同じ運転内容)でドラムを乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

使いかた

洗濯物は入れないでください。

「槽洗浄」コースの場合

準備 水栓を開ける

1 を押し、電源を入れる

2 を押し、「槽洗浄(11時間)」または「槽洗浄(3時間)」コースを選ぶ

 または

ボタンを押すごとにコースが選べます。

3 を押す

4 給水したあとドラムが回転し始めたら、再度 を押して一時停止する

ドアを開け、日立純正洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤、洗濯槽用塩素系漂白剤を直接ドラムの中に入れる

■風呂水を使用したい→(P.35～38)

5 ドアを閉めて、 を押す

「槽乾燥」コースの場合

準備 水栓を開ける

1 入 を押し、電源を入れる

2 を押し、「槽乾燥」コースを選ぶ

3 を押す

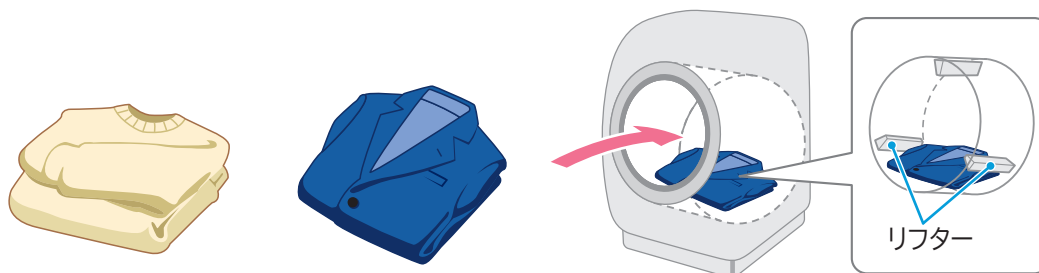
節電静止乾燥する

乾燥できるもの（運転できないものは→(P.20)）

素　材	ウール、ポリエステル、混紡 ●セーター、カーディガン ●ブラウス、シャツ、ワンピース ●スラックス、スカート ●学生服、セーラー服 　※ドライマーク付衣類でも上記のものは乾燥できます。 ●靴やスリッパ ●ぬいぐるみ （一足）
容量	**0.4kg以下**（洗濯物の量は1枚）

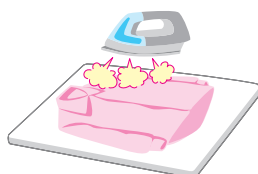
●取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニング店にご相談することをおすすめします。
●油の付着したものは乾燥できません。

衣類の入れかた

●洗濯物はきちんとたたんでから、ドラム内のリフターの間に均一に広げて入れてください。

乾燥が終わったら

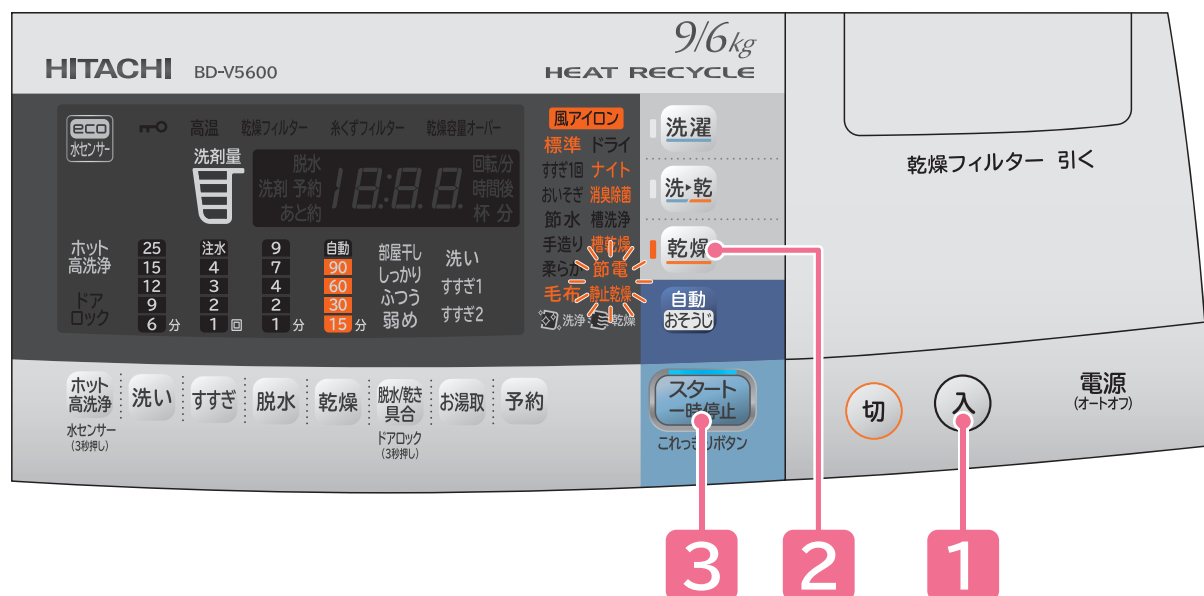
乾きムラがある場合には、洗濯物を反対側にたたみ直して、再度静止乾燥運転をしてください。

仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

●スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

●スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて元の形まで伸ばし、形を整えます。

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1

ドアを閉め、

入 を押し、電源を入れる

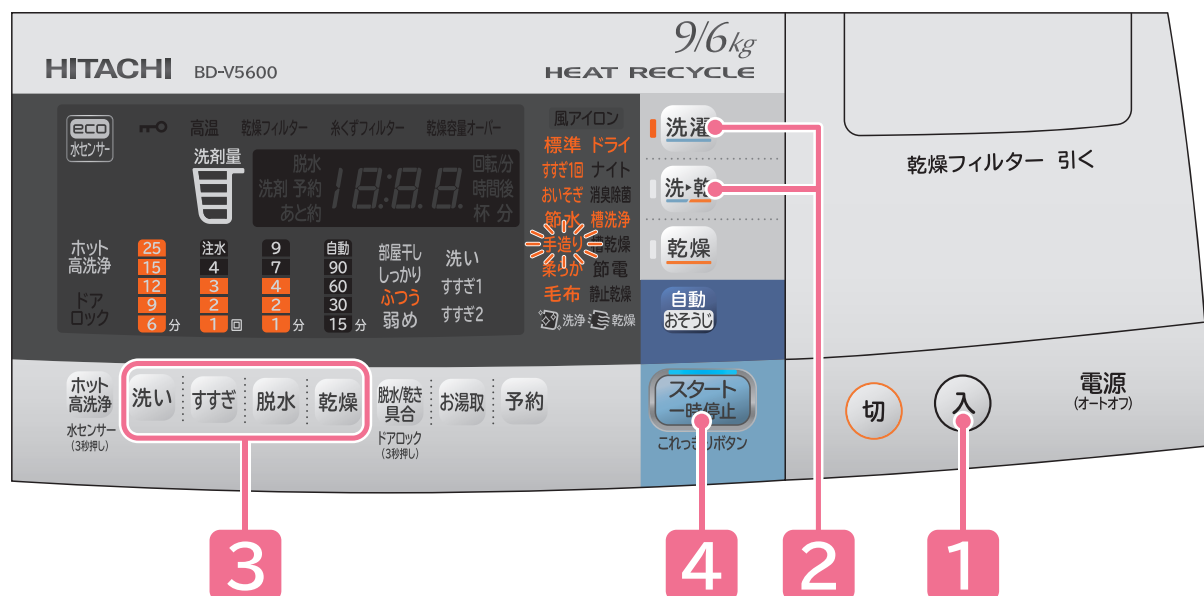
2

乾燥 を押し、「節電静止乾燥」コースを選ぶ

3

スタート一時停止 を押す

手造りコースを使う(自分でコースを造る)

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.20､22～25)

1 ドアを閉め、

 を押し、電源を入れる

2 洗濯 洗・乾 運転したいいずれかのボタンを押し、「手造り」コースを選ぶ

3 洗い すすぎ 脱水 乾燥 運転したいいずれかのボタンを押し、行程内容を設定する→(P.63)

■風呂水を使用したい→(P.35～38)
■がんこな汚れを落としたい→(P.75)
■脱水/乾き具合を調節したい→(P.73)
■自動おそうじを使用したい→(P.6､80)

4 を押す

5 洗剤量(目安)に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れる→(P.30～33)

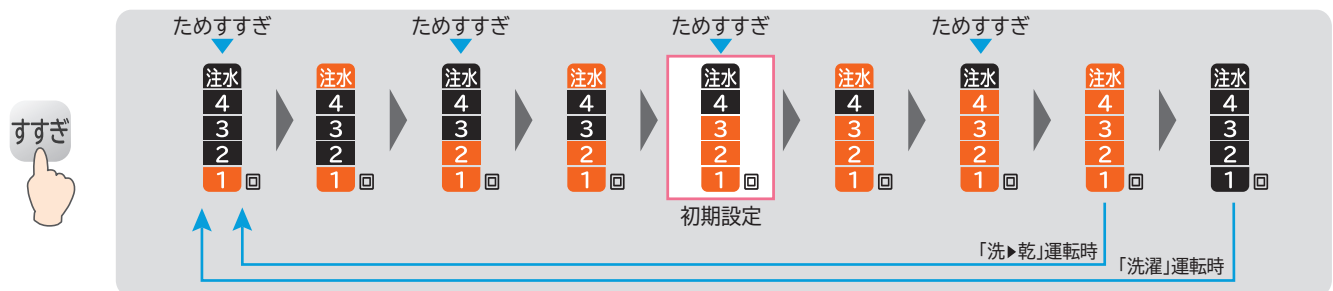
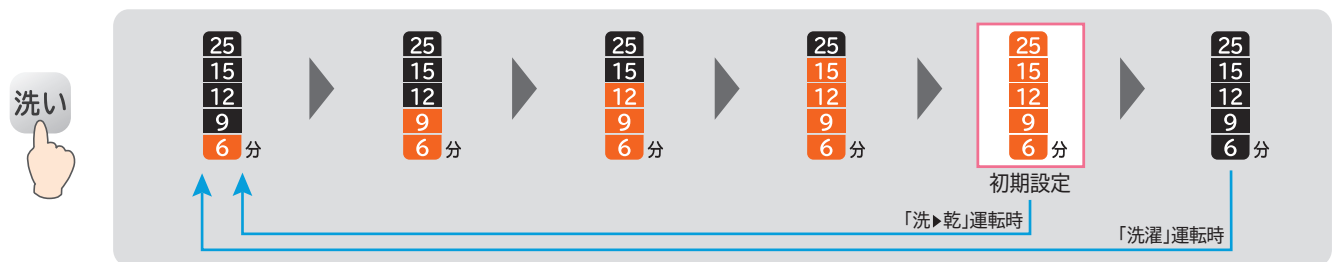
コースの使い分け

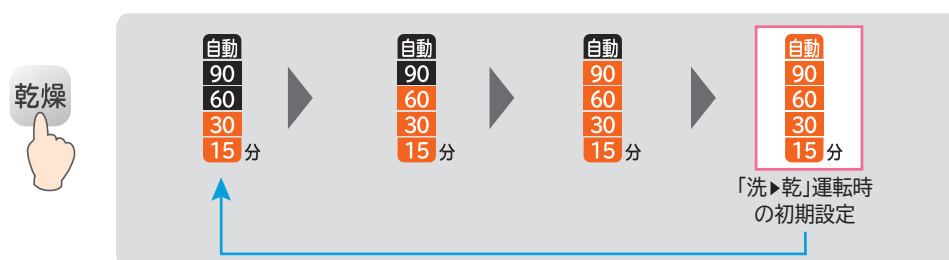
●「手造り」コースは、洗い、すすぎ、脱水、乾燥などをお好みの運転内容に設定し、登録することができます。よく使う運転内容は、「手造り」コースに登録しておくと便利です。
（「手造り」コース以外のコースでも行程内容を変更して運転できますが、記憶はされません）

●「手造り」コースのすすぎかたは、「ためすすぎ」または「注水すすぎ」になります。

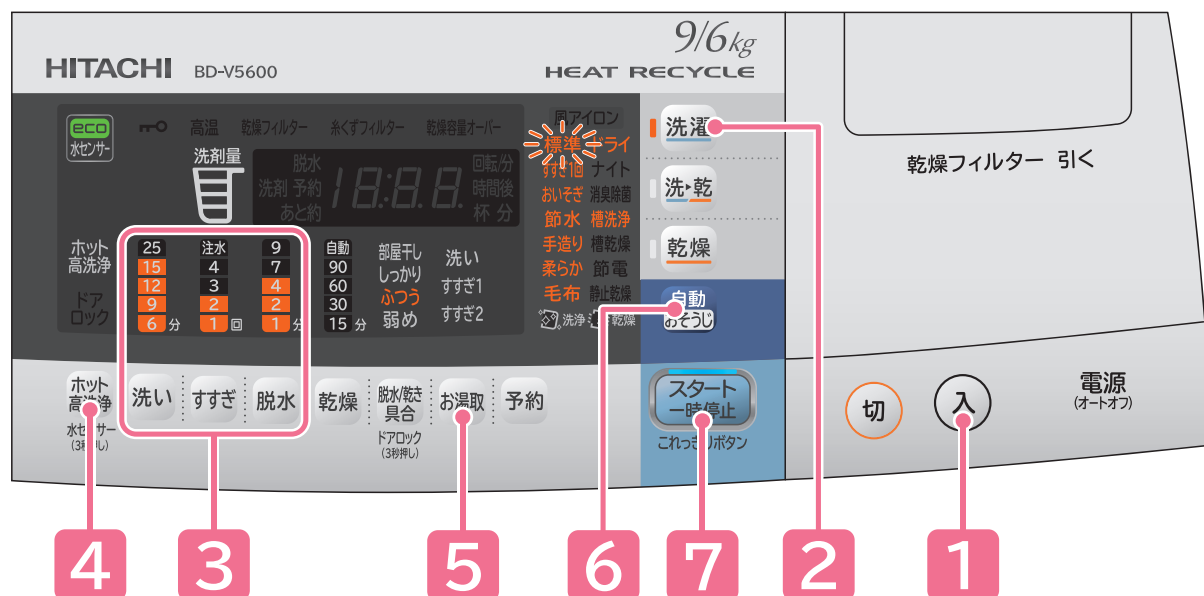
運転内容を変える

■ボタンを押すごとに設定が変わります。

工場出荷時の設定です。

●注水すすぎ：水をため、給水しながらすすぎます。
●「すすぎ1回」コースは、「ため1回」「注水1回」のみ設定できます。

●「洗▸乾」運転の場合は受け付けません。

「自動」は洗濯物が乾くまで自動運転します。

洗濯の「標準」コースで部分運転をする

使いかた

こんな場合に	1	2	3 各ボタンで
お好みの内容でお洗濯したいとき **洗い→すすぎ→脱水**	電源 入 電源ボタン「入」を押す	洗濯 洗濯ボタンで「標準」を選ぶ	洗い
洗濯物を分けて洗いたいとき **洗いのみ**			洗い
しわが気になる洗濯物を脱水しないとき **洗い→すすぎ**			洗い
のり付けしたいとき **洗い→脱水**			洗い
洗った洗濯物をすすぎたいとき **すすぎのみ**			排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき **すすぎ→脱水**			排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
ドラムの水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき **排水のみ、脱水のみ**			排水のみは脱水ボタンで「1分」を選び、脱水が始まったら、一時停止ボタンを押してから電源ボタン「切」を押してください。

■洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。
(設定内容は記憶されません)
■毎回決まった内容に変更する場合は、「手造り」コースに登録すると便利です。→(P.62)

●残水がある場合は、「標準」コースで脱水「1分」に設定して、運転してください。
ドラム内に3L以上の水が入った状態からスタートすると、「お湯取」を設定しても吸水しない場合や、洗濯量の検知と洗剤量(目安)表示しない、ホット高洗浄が動作しないことがあります。
●洗濯液の2度使いはしないでください。
泡が多量に発生し、故障の原因になります。
●「洗いのみ」の設定のときは、一時停止はできますが、「すすぎ」、「脱水」行程の追加や、洗い時間などの変更はできません。
●「脱水のみ」を設定したとき、残時間が脱水設定時間よりも長く表示されます。
(排水時間や脱水するために洗濯物の片寄りを直すためです)

■「標準」コース以外で部分運転をする場合は、運転しない行程のボタンを押し、表示を消すと部分運転ができます。(できないコースもあります)→(P.68、69)

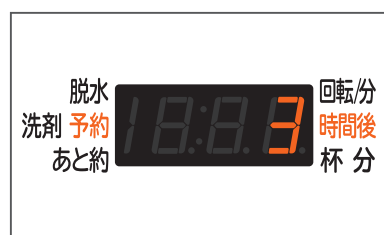
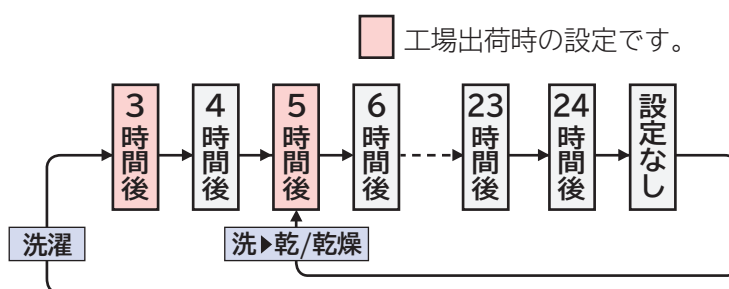
内容を設定する	4	5	6	7	終了
→ すすぎ → 脱水	ホット高洗浄 ホット高洗浄を設定する (ホット高洗浄をしないときは 5 へ進む) ※のり付けするときはホット高洗浄を設定しないでください。	お湯取 お湯取運転を設定する (風呂水を使わないときは 6 へ進む)	自動おそうじ 洗浄 乾燥 設定できる	スタート 一時停止 スタートボタンを押す	洗濯～脱水を設定した内容で運転します。
→			設定できない		洗濯液は排水され停止します。
→ すすぎ →			自動おそうじ 洗浄 設定できる		すすぎ液が残ったまま停止します。
→ 脱水			自動おそうじ 乾燥 設定できる		すすぎをせずに洗いと脱水をします。
すすぎ →	設定できない		自動おそうじ 洗浄 設定できる		すすぎの前に排水、脱水し、すすぎ液は残ったまま停止します。
すすぎ → 脱水			自動おそうじ 洗浄 乾燥 設定できる		すすぎの前に排水、脱水し、その後、すすぎ、脱水します。
脱水		設定できない	自動おそうじ 乾燥 設定できる		排水して、脱水します。

予約運転をする

■運転終了予定時間を3～24時間後の各1時間ごとに予約できます。
出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干ししたいときなどに便利です。

予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

●予約時間とは、運転終了予定時間です。
例えば、今から3時間後に洗濯運転を終了させたい場合は、予約時間は「3時間」になります。

● 予約 を押すごと(押している間)に設定が切り替わります。
(長押しすると予約時間が連続で切り替わります)

表示例：3時間後の場合

3～24時間後で設定可能	「洗濯」運転の場合
5～24時間後で設定可能	「洗▶乾」「乾燥」運転の場合

■洗濯の「ドライ」「槽洗浄」、乾燥の「消臭除菌」「槽乾燥」コースでは予約できません。

こんなときには

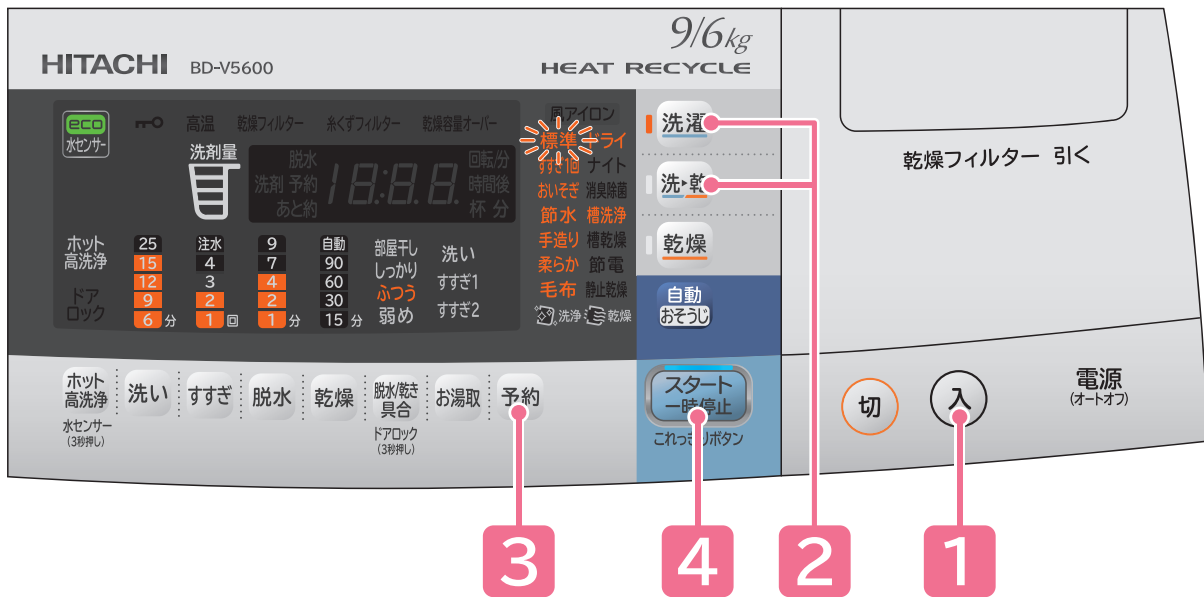
●予約内容の確認　：　予約 を押す。(押している間、予約内容を表示)

●予約の取り消し　：　切 を押し、電源を切る。

●予約の変更　　　：　切 を押し、電源を切り、初めからやり直す。

●洗濯物の追加　　：電源を切らずに、洗濯物を投入してください。

●洗濯物の量や質、給水量、水温、気温、排水条件により運転終了時間が変わることがあります。
●予約運転のとき、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。
●電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
●洗濯物のしわ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。
●洗剤ケースに給水中など、予約運転が始まるまでは一時停止はできません。
●運転終了後、すぐに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、においの原因になります。
「洗▶乾」コース運転する場合は、ふんわりガードを設定することをおすすめします。→(P.79)
●予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。
洗濯物を入れ過ぎると汚れ落ちが悪くなったり、乾きムラの原因になります。
●予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度ドラムの水を排水してから運転してください。
●洗濯物の量が多い場合には、運転時間が長くなるため、スタートボタンを押したあと待機せずに、
そのまま運転を開始することがあります。

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.20、22～25)

1 ドアを閉め、

 を押し、電源を入れる

2 **洗濯** **洗・乾** **運転したいいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ**

ボタンを押すごとにコースが選べます。

■風呂水を使用したい→(P.35～38)
■がんこな汚れを落としたい→(P.75)
■eco水センサーシステムを使用したい→(P.7、79)
■脱水/乾き具合を調節したい→(P.73)
■自動おそうじを使用したい→(P.6、80)

3 **予約** **を押し、運転終了時間を設定する**

4 **スタート 一時停止** **を押す**

スタートボタンを押すと、ドアがロックします。
洗濯物の量を計測したあと、30秒～2分後に洗剤量(目安)が表示されます。

5 洗剤量(目安)に従って、

洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れる→(P.30～33)

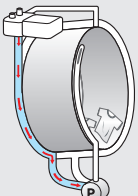
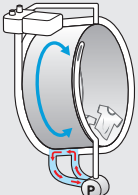
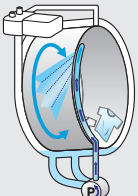
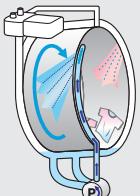
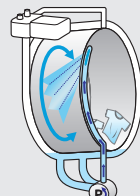
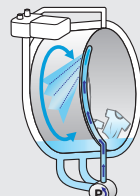
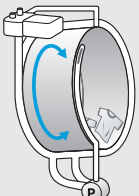
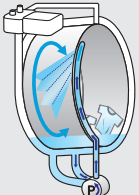
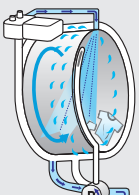
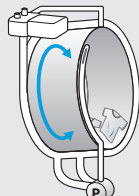
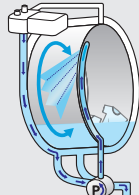
洗濯内容を表示したあと、「予約」表示以外は消えます。
そのあとドアのロックが外れます。

全自動コースの運転内容と、変更できる内容

：標準設定内容　　：各ボタンで切り替えできる内容

コース	洗い	すすぎ			
		1回目	2回目	3回目	4回目
標　準	洗濯15分/洗▶乾12分	回転スプレーすすぎ	ためすすぎ	―	―
	6、9、12、15、25分	ため(回転スプレー)または注水すすぎ1～4回			
すすぎ1回	洗濯15分/洗▶乾12分	ためすすぎ	―	―	―
	6、9、12、15、25分	ためまたは注水すすぎ1回			
おいそぎ	6分	注水すすぎ	―	―	―
	6、9、12、15、25分	ため(回転スプレー)または注水すすぎ1～4回			
節　水	洗濯15分/洗▶乾12分	回転スプレーすすぎ	ためすすぎ	―	―
	6、9、12、15、25分	ため(回転スプレー)または注水すすぎ1～4回			
手造り	※洗濯25分/洗▶乾25分	※ためすすぎ	※ためすすぎ	※ためすすぎ	―
	6、9、12、15、25分	ためまたは注水すすぎ1～4回			
柔らか	12分	回転スプレーすすぎ	ためすすぎ	―	―
	6、9、12、15分	ため(回転スプレー)または注水すすぎ1～4回			
毛　布	20分 (表示は25分)	注水すすぎ	注水すすぎ	注水すすぎ	―
ドライ	9分	ためすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	―
ナイト	12分	回転スプレーすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	―
	6、9、12、15、25分	ため(回転スプレー)または注水すすぎ1～4回			
節　電	12分	回転スプレーすすぎ	ためすすぎ	―	―
	6、9、12、15、25分	ため(回転スプレー)または注水すすぎ1～4回			
節電静止乾燥	―	―			

- ●所要時間の目安は、給水時間(給水量毎分15L)・排水時間(標準状態)を含みます。(本体の残時間表示と上表の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の量、洗濯物の片寄り具合、運転中の泡の発生量、排水条件などにより異なります)
- ●「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「節水」「手造り」「柔らか」「ナイト」「節電」コースは、洗濯物の量と質を計測して、最適な洗濯内容が決定されます。
- ●電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。(洗濯の「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「節水」「手造り」「柔らか」、洗▶乾の「標準」「すすぎ１回」「おいそぎ」「節水」「手造り」コースの場合)
- ●「洗い」行程終了後は、コース内容は変更できません。
- ●「手造り」コースは、あらかじめ設定してある初期状態(※で示す)の時間を表しています。
- ●スタートしたあとはコースの切り替えはできません。一度電源を切ってから行ってください。
- ●洗濯物の量や種類によっては、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。
- ●所要時間目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- ●運転開始直後は、残時間表示が増減する場合があります。(水圧や水栓の開き具合、運転中の状態を計算し、補正しているためです)
- ●残時間表示が「10分」で点滅表示し、1時間～2時間運転を続けることがあります。(規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転を継続しているためです)
- ●「自動おそうじ」〈洗浄〉を設定すると、すすぎの運転時間が約8分長くなります。
- ●「自動おそうじ」〈乾燥〉を設定すると、運転終了後に槽乾燥運転することができます。

脱水		乾燥		所要時間の目安 (実際の時間とは異なる場合があります)		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
4分 1、2、4、7、9分	1分	自動 30分、60分、90分、自動	自動 15分、30分、60分、90分、自動	32分 (20～70分)	1時間～ 7時間	15分～ 6時間
4分 1、2、4、7、9分	1分	自動	—	30分 (20～50分)	1時間～ 7時間	—
2分 1、2、4、7、9分	1分	自動	—	22分 (20～70分)	1時間～ 7時間	—
4分 1、2、4、7、9分	1分	自動	—	32分 (20～70分)	1時間～ 7時間	—
※4分 1、2、4、7、9分	1分	自動 30分、60分、90分、自動	—	59分 (21～74分)	1時間～ 7時間	—
30分 (表示は9分)	—	—	—	55分 (47～75分)	—	—
4分 1、2、4、7、9分	1分	自動	自動	64分 (62～70分)	2時間～ 5時間	1時間～ 4時間
3分 (表示は4分)	—	—	—	41分	—	—
—	1分	自動	自動	—	1時間～ 8時間	40分～ 7時間
—	1分	自動	自動	—	4時間半～ 10時間半	4時間～ 10時間
—	—	—	100分 (表示は90分)	—	—	100分

残時間表示について

表示例

1時間30分の場合

45分の場合

洗濯物の量を計測している場合

表示について(は点滅を表します)

表示例

表示例:
洗剤量(0.6杯)表示の場合

表示例:
ほぐし脱水(ほぐし動作)中の場合

表示例:
乾燥運転待機中の場合

表示例:
ふんわりガード中の場合

表示例:
洗い(15分)運転中の場合
(「洗い」ボタン上のランプ)

表示例:
脱水(4分)運転中の場合
(「脱水」ボタン上のランプ)

表示例:
泡消し(洗い)運転中の場合
(下から順次点灯)
(「洗い」ボタン上のランプ)

※泡消し運転時は、まず排水を行い、ドラムの手前から泡消し用の水を出します。
(最大15分間)

表示例:
すすぎ1運転中の場合
(「すすぎ」ボタン上のランプ)

表示例:
乾燥(自動)運転中の場合
(「乾燥」ボタン上のランプ)

表示例:
排水トラップに水をためる動作中の場合(下から順次点灯)
(「乾燥」ボタン上のランプ)

全自動コースの運転内容と、変更できる内容(続き)

動作概要

洗い

洗剤溶かし

洗剤を溶かすために洗剤ケースに水を流しながら洗剤をドラム底部に落とします。

▼

ポンプで洗濯液をドラム底部で循環させて洗剤を溶かします。

▼

ポンプで洗濯液を洗濯物に染み込ませます。

ホット高洗浄

温風を吹きかけながらドラムを回転させます。(運転時間が約16分間長くなり、消費電力量も増えます)

ナイアガラ洗い

押し洗い
洗濯物をドラムにはり付けながら洗濯液を循環させます。※1

※1「節水」「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースでは、押し洗い運転はしません。

▼

たたき洗い
設定水位まで給水し、ドラムを回転させながら洗濯液を循環させます。※2

※2補給水追加中や洗い行程の一部では循環をしないでドラムが回転します。

すすぎ

ためすすぎ

排水して脱水します。

▼

設定水位まで給水

ドラムを回転させながら水を循環させて、洗剤分をもみ出します。

注水すすぎ

排水して脱水します。

▼

設定水位まで給水

注水しながら排水を繰り返し、ドラムを回転して水を循環させて、洗剤分をもみ出します。

回転スプレーすすぎ

シャワーをかけ、すすぎ液を循環させながらすすぎ、同時に脱水するので従来のすすぎに比べ少ない水ですすげます。

清水すすぎについて
→(P.38)

自動おそうじについて
→(P.6)

■回転スプレーすすぎについて

●「手造り」「ドライ」「すすぎ1回」「毛布」コースは、1回目のすすぎも回転スプレーすすぎは行わず、水をためてすすぎます。(「毛布」コースは注水すすぎ)
●「注水すすぎ」の場合も、1回目のすすぎは「回転スプレーすすぎ」になります。(「手造り」「毛布」コースは除く)

すすぎ設定	すすぎ1回目	すすぎ2回目	すすぎ3回目	すすぎ4回目
1回	ため/注水すすぎ	設定なし	設定なし	設定なし
2回	回転スプレーすすぎ	ため/注水すすぎ	設定なし	設定なし
3回	回転スプレーすすぎ	ため/注水すすぎ	ため/注水すすぎ	設定なし
4回	回転スプレーすすぎ	ため/注水すすぎ	ため/注水すすぎ	ため/注水すすぎ

脱　水

脱水

排水して脱水します。

▼

ほぐし運転
（洗濯運転のみ）

低速反転

※洗濯物の量が
多い場合を除く

●洗濯物に片寄りがある場合には、脱水運転中にほぐし動作を行うために給水、ドラム回転、排水動作を行う場合があります。

●脱水設定時間（例：4分）は、ドラムが一定の回転速度で高速回転する時間であり、実際の運転時間には、ほぐし動作、ドラムの回転数を上げる動作の時間も含みます。

「柔らか」コース

排水して脱水します。

▼

温風
高速回転
温風脱水

▼

温風
低速反転

▼

高速温風
低速反転

▼

送風
低速反転

乾　燥

洗▶乾

脱水
または
温風脱水

▼

低速反転

▼

高速温風
低速反転

▼

高速送風
低速反転

乾燥

高速温風
低速反転

▼

高速送風
低速反転

「節電静止乾燥」コース

高速送風
ドラム停止

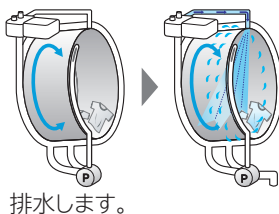
●「毛布」コースは、ヒーター「弱」運転です。

●「ナイト」コースは、ヒーター「弱」運転で、ジェット（送風）ファンの回転数も下げて運転します。

●「節電」コースは、ヒーターを使わず運転します。室温が低いときには、ヒーターを使う場合があります。

●「節電静止乾燥」コースは、ヒーターを使わず運転します。

泡消し運転について

排水時に泡の量が多い場合、シャワーをかけながらドラムを回転させて、泡を消します。

便利な使いかた

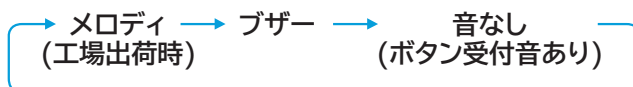
運転スタート音・終了音を変える、消す

■運転スタート・終了時にメロディ音が鳴ります。

工場出荷時は「メロディ」が設定されています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗▸乾 を3秒以上押す

   3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。

   → メロディ（工場出荷時） → ブザー → 音なし（ボタン受付音あり） →

3. 切 を押し、電源を切る

   （電源を切ることで完了となります）

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

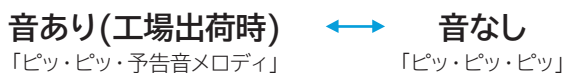
終了予告音を消す

■予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。
（「洗▸乾」および「乾燥」運転では、予告音が鳴ったときの残時間はコースや設定内容により異なります）

工場出荷時は「音あり」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. スタート 一時停止 を3秒以上押す

   3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。
   （ボタンを押したときのスタート音を除く）

   音あり（工場出荷時）「ピッ・ピッ・予告音メロディ」 ←→ 音なし「ピッ・ピッ・ピッ」

   ※運転スタート・終了音の設定によって、切り替え時に鳴る音が異なります。

3. スタート 一時停止 を押し、一時停止する
4. 切 を押し、電源を切る

   （電源を切ることで完了となります）

●脱水中、洗濯物の片寄りで脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。
●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

脱水具合を調節する

■洗濯物の脱水じわは、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
ご使用状況に合わせて、運転開始前に調節してください。

工場出荷時は「ふつう」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、コースを選ぶ
3. 脱水/乾き具合 を押し、設定を変更する
4. スタート一時停止 を押す

(運転がスタートします)

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

※下記の 洗▸乾 、乾燥 で設定した内容とは異なりますのでご注意ください。

※「脱水/乾き具合」を押すごとに、表示が切り替わります。

残時間表示部に回転数が表示されます。

設定	場合	表示
部屋干し しっかり	脱水が足りないと感じる場合や、干す時間を短くしたい場合	1200
ふつう	工場出荷時	900
弱め	脱水じわが気になる場合	700

●脱水1分設定の場合は、「部屋干し しっかり」は設定できません。
●「柔らか」「毛布」「ドライ」コースは設定できません。

乾き具合を調節する

■乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
ご使用状況に合わせて、運転開始前に調節してください。

工場出荷時は「ふつう」にしています。設定を変更して運転するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗▸乾 乾燥 運転したいいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ
3. 脱水/乾き具合 を押し、設定を変更する
4. スタート一時停止 を押す

(運転がスタートします)

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

※上記の 洗濯 で設定した内容とは異なりますのでご注意ください。

※「脱水/乾き具合」を押すごとに、表示が切り替わります。

設定	場合
しっかり	乾きが悪いとき (乾きムラが多い)
ふつう	工場出荷時
弱め	乾き過ぎるとき (湿り気がやや多くなります)

●「毛布」「節電静止乾燥」、標準の「15/30/60/90分」コースは設定できません。

便利な使いかた(続き)

お湯取運転のすすぎが気になる（清水すすぎ）

■最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定したとき、すすぎ行程の最後に水道水ですすぎ運転を行います。→(P.38)

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. お湯取 を3秒以上押す
3. 切 を押し、電源を切る

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

表示	設定	音
0	設定なし(工場出荷時)(清水すすぎは行いません)	「ピー」音でお知らせします
1	設定あり	「ピッ」音でお知らせします

お湯取設定の記憶機能を解除する

■お湯取設定の内容を記憶する／しないを切り替えることができます。

工場出荷時は「記憶する」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 洗い すすぎ 脱水 を押し、すべての時間・回数表示を消す
4. お湯取 を3秒以上押す
5. 切 を押し、電源を切る

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

表示	設定	音
P	設定を記憶する(工場出荷時)	「ピッ」音でお知らせします
-	設定を記憶しない※	「ピー」音でお知らせします

※次回電源を入れたとき、お湯取しない設定になっています。

がんこな汚れを落とす（ホット高洗浄）

■高濃度洗剤液を洗濯物に振りかけたあと、温風を吹きかけ洗剤を活性化させて洗浄します。

1 ホット高洗浄を選ぶ
※運転時間が約16分長くなります。

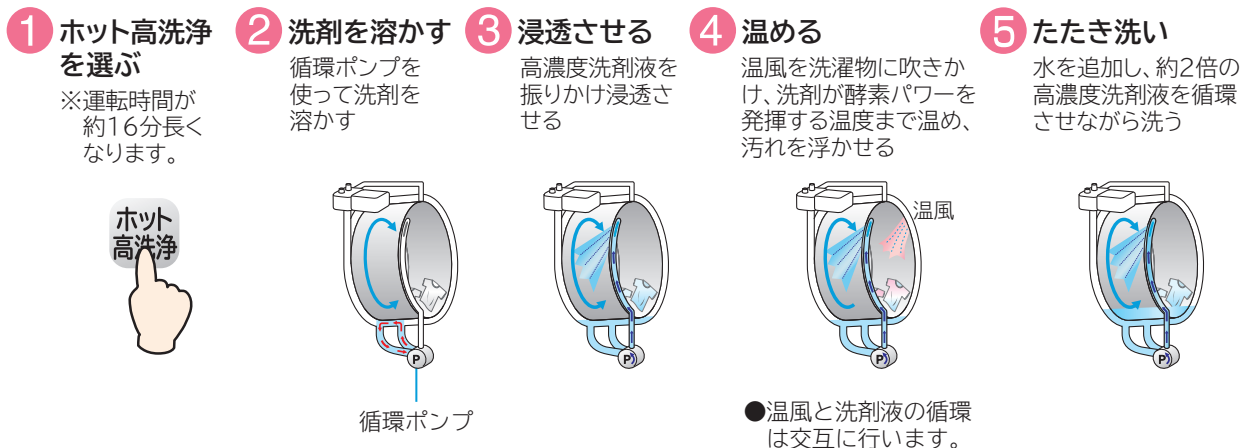
2 洗剤を溶かす
循環ポンプを使って洗剤を溶かす

3 浸透させる
高濃度洗剤液を振りかけ浸透させる

4 温める
温風を洗濯物に吹きかけ、洗剤が酵素パワーを発揮する温度まで温め、汚れを浮かせる

5 たたき洗い
水を追加し、約2倍の高濃度洗剤液を循環させながら洗う

循環ポンプ

●温風と洗剤液の循環は交互に行います。

●ホット高洗浄を設定すると、通常運転より運転時間が約16分長くなり、消費電力量も増えます。
●動作中は、「ホット高洗浄」が約10分間点滅し、その後消えます。
●ホット高洗浄動作中に一時停止を押しても、すぐにドアのロックが解除しない場合があります。
ドラム内を冷却しているためです。
●室温が低い(約8℃以下)場合、ホット高洗浄の動作時間が約2分間長くなります。
●こんなときはホット高洗浄はできません。
・水が入った状態でスタートした場合
・「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コース、「乾燥」運転
●ホット高洗浄設定時は、洗濯物の量を計測したあとからホット高洗浄動作終了まで、各設定の変更はできません。
●ホット高洗浄動作中に一時停止した場合、ドアのロックが解除しても「高温」が表示する場合があります。
●ホット高洗浄を設定するとeco水センサーシステムは自動で解除されます。

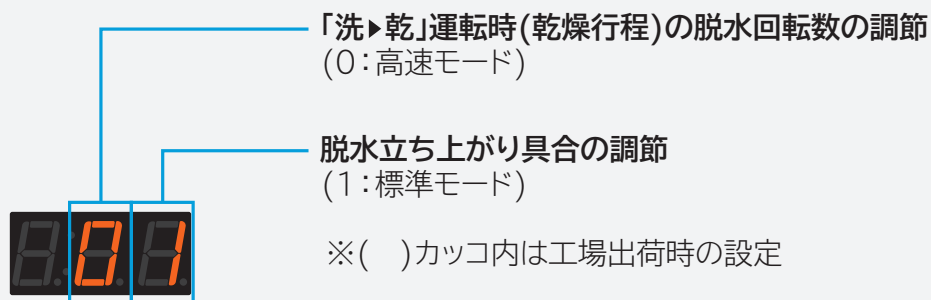
ホット高洗浄	表示	運転制御
1回押し	ホット高洗浄	水温にかかわらず「ホット高洗浄」を作動させる
2回押し※	ホット高洗浄	水温が13℃以下の場合に「ホット高洗浄」を作動させる(センサーホット高洗浄)
3回押し	ホット高洗浄	「ホット高洗浄」を作動させない

※「ホット高洗浄」点滅時のみ、設定内容を記憶します。

便利な使いかた(続き)

「洗い」ボタンを押して、設定を変更する機能について

洗い を3秒以上押すと、表示部に下記のような2つの数字が表示されます。

表示された数字は、それぞれの設定内容を示しています。

「洗▸乾」運転時の振動や音を抑える

■「洗▸乾」運転の乾燥行程中の脱水回転数を切り替えることができます。床の強度などの条件によっては、運転中に振動が大きくなる場合がありますので、ご使用状況に合わせて調節してください。また、「洗▸乾」運転後の洗濯物のはり付きが気になる場合は、「低速モード」に調整してください。

工場出荷時は「高速モード」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗い を3秒以上押す ➡ 0
3. すすぎ を押す ➡ 0 ▸ 1 ▸ 2
4. スタート/一時停止 を押す
   (スタートボタンを押すと設定が完了します)
5. 切 を押し、電源を切る

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
●洗濯行程の脱水回転数は変更できません。

「すすぎ」を押すごとに、表示が切り替わります。

表示	モード
0	高速モード：工場出荷時
1	中速モード：運転時間が長くなります。
2	低速モード：運転時間が長くなります。

脱水運転時の振動や音を抑える/脱水運転が始まるまでに時間がかかる

■標準モードのほかに、振動や騒音を抑えて運転するモードと、脱水立ち上がりをスムーズにするモードを切り替えられます。

工場出荷時は「標準モード」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗い を3秒以上押す ➡ 1
3. 脱水 を押し、設定を変更する ➡ 1 ▶ 2 ▶ 0
4. スタート 一時停止 を押す

   (スタートボタンを押すと設定が完了します)
5. 切 を押し、電源を切る

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
　設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

「脱水」を押すごとに、表示が切り替わります。

表示	モード
1	・標準モード(工場出荷時)
2	・スムーズモード 脱水の立ち上がりをスムーズにする。 (洗濯物の種類によっては、音や振動が大きくなる場合があります)
0	・低振動モード 脱水時の振動音を抑える。 (運転時間が長くなります)

脱水後の洗濯物をほぐす(ほぐし脱水)

■「洗濯」運転の最終脱水は、脱水終了後にほぐす運転を行い(2分)、洗濯物を取り出しやすくします(「柔らか」「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コース、「洗▸乾」「乾燥」は除く)。
ほぐし脱水中は、残時間表示と「ほぐし脱水」表示が点滅します。

工場出荷時は「設定あり」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を3秒以上押す
3. 切 を押し、電源を切る

設定完了を表示と音でお知らせします。

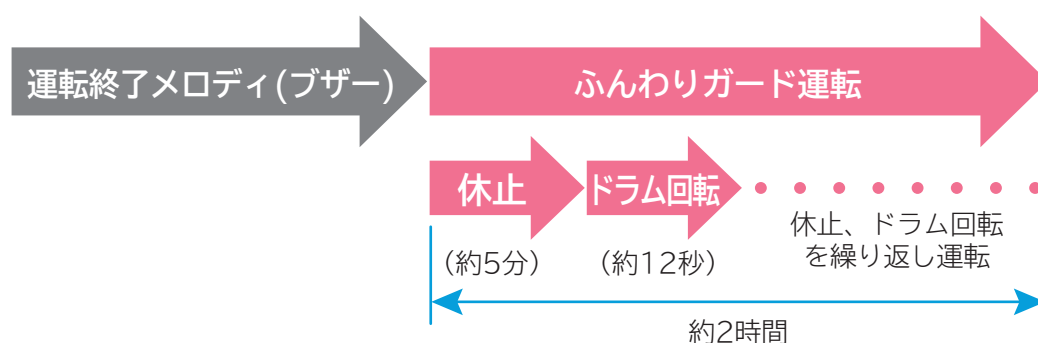
表示	設定	お知らせ
h	設定あり (工場出荷時) (3秒間表示します)	「ピッ」音でお知らせします
-	設定なし (表示なし)	「ピー」音でお知らせします

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
　設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
●洗濯物の量が多い(6kg以上)の場合は、ほぐし動作を行わないことがあります。
●すすぎ、または脱水から運転を始めた場合は、ほぐし動作を行いません。

便利な使いかた(続き)

乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ(ふんわりガード)

■乾燥終了後、洗濯物を取り出すまで、ふんわり感を保つため、ドラムの回転を行います。
ふんわりガード運転中でドラムが回転しているときは、ドアがロックされているため、一時停止ボタンを押してからドアを開けてください。また、休止中はそのままドアを開けてください。
開けると終了します。〔「毛布」「標準」(乾燥の「15分」運転)「消臭除菌」「節電静止乾燥」コースは除く〕

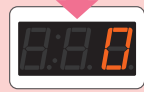
ふんわりガード運転　12秒間かくはんを5分間隔で約2時間運転します。
「一時停止」ボタンを押した時点で、ドアのロックを解除し終了します。

ふんわりガード運転中は、残時間表示部が「000」で点滅し、
が表示されます。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 乾燥 を3秒以上押す
3. 切 を押し、電源を切る

設定完了を表示と音でお知らせします。

表示	設定	音
000	設定なし (工場出荷時)	「ピー」音でお知らせします
111	設定あり	「ピッ」音でお知らせします

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

除湿方式を変更する

■乾燥運転時の除湿方式の設定を切り替えることができます。
・空冷除湿方式：乾燥運転中に、排水ホースから湿気(温風)を出して運転します。
・水冷除湿方式：乾燥運転中に、水を使って水冷除湿をします。(使用する水の量が増えます)

■「節電」「節電静止乾燥」コースを設定すると、「水冷除湿方式」が設定できなくなります。また、「水冷除湿方式」に設定している場合は、「節電」「節電静止乾燥」コースは設定できなくなります。

工場出荷時は「空冷除湿方式」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 乾燥 を3秒以上押す
3. 切 を押し、電源を切る

設定完了を表示と音でお知らせします。

表示	方式	お知らせ
8:8.1	空冷除湿方式(工場出荷時)	「ピッ」音でお知らせします
8:8.0	水冷除湿方式	「ピー」音でお知らせします

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
※「ナイト」コース、「標準(乾燥15分)」「消臭除菌」コースでは、常に水冷除湿運転を行います。

eco水センサーシステムを設定・解除する

■eco水センサーシステム設定時には、「水の硬度」「水温」「洗剤のすすぎやすさ」「布質」「布量」「すすぎ具合」「脱水具合」を検知し、洗濯時の洗剤量、時間、水量を節約します。→**(P.7)**

工場出荷時は「設定あり」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. ホット高洗浄 を3秒以上押す

●洗濯と洗▸乾の「標準」コースのみ設定できます。
●設定内容は次回運転時まで記憶されます。

設定完了を表示と音でお知らせします。

表示	設定	お知らせ
eco 水センサー(点灯)	設定あり(工場出荷時)	「ピッ」音でお知らせします
eco 水センサー(消灯)	設定なし	「ピー」音でお知らせします

便利な使いかた(続き)

自動おそうじを設定・解除する

■洗濯槽の裏側などの見えない部分に付着した汚れなどを自動で洗い流します。→(P.6)

●「自動おそうじ」は、洗濯槽を洗う〈洗浄〉運転と、洗濯槽を乾燥させる〈乾燥〉運転が選択できます。
●「自動おそうじ」〈洗浄〉〈乾燥〉の組み合わせや、〈洗浄〉または〈乾燥〉のみの設定もできます。
●「自動おそうじ」〈洗浄〉を設定すると、最終すすぎ行程におそうじが作動するため、水道水の使用量が約13L増えます。また、すすぎの運転時間が、約8分程度長くなります。
●「自動おそうじ」〈乾燥〉運転は、30分間の乾燥運転で洗濯槽を乾燥させます。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯　洗・乾　運転したいいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ
3. 自動おそうじ を押し、設定を変更する

※「自動おそうじ」を押すごとに、表示が切り替わります。

洗浄 乾燥（工場出荷時）→ 洗浄 乾燥 → 洗浄 乾燥 → 洗浄 乾燥 →（工場出荷時に戻る）

設定完了を表示とブザーでお知らせします。

表示	内容	表示	内容
洗浄 乾燥	設定なし(工場出荷時)	洗浄 乾燥	洗濯槽の洗浄と乾燥をしたいとき
洗浄 乾燥	洗濯槽の洗浄をしたいとき	洗浄 乾燥	洗濯槽の乾燥をしたいとき

「自動おそうじ」〈洗浄〉運転の場合

4. スタート 一時停止 を押す

(運転がスタートし、自動で終了します)

「自動おそうじ」〈洗浄〉〈乾燥〉または「自動おそうじ」〈乾燥〉運転の場合

4. スタート 一時停止 を押す

(運転がスタートします)
脱水運転終了後、ドアを開け、洗濯物を取り出してください。(スタートボタンが点滅します)

5. ドアを閉めて、点滅中の スタート 一時停止 を押す

(「自動おそうじ」〈乾燥〉運転がスタートし、自動で終了します)
ドラム内に洗濯物がないことを確認してからドアを閉めてください。

※脱水運転終了後、ドアを開けずにそのまま1時間放置すると、自動的に電源が切れます。
※洗濯物を取り出したあと、10分間放置すると自動的に電源が切れます。

■ 洗・乾 を選んだときは、「自動おそうじ」〈乾燥〉の設定はできません。

■ 乾燥 を選んだときは、「自動おそうじ」は〈洗浄〉も〈乾燥〉も設定できません。

●「自動おそうじ」〈乾燥〉は記憶されません。

自動おそうじ運転中の排水音が気になる

■自動おそうじ運転中に、排水ホースに風を流すことで、排水ホース内の残水を押し出す運転をします。

●「柔らか」「ドライ」「槽洗浄」、全ての洗▶乾、乾燥コースでは設定を変更することはできません。

工場出荷時は「設定あり」にしています。設定を変更するときは

1. 入 **を押し、電源を入れる**
2. 脱水 **を3秒以上押す**
3. 切 **を押し、電源を切る**

設定完了を表示と音でお知らせします。

表示	設定	音
1	設定あり (工場出荷時)	「ピッ」音でお知らせします
0	設定なし	「ピー」音でお知らせします

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

お手入れ

糸くずフィルター

定期的にお手入れしてください。

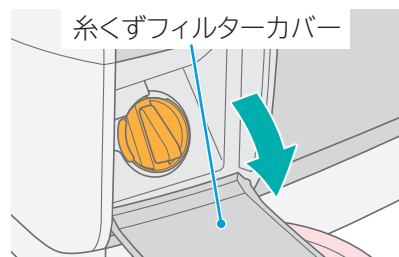
糸くずフィルターが目詰まりすると、洗剤液が通過しにくくなり、排水ができなくなる原因になります。

●運転中や、ドラムや排水ホースに残水がある場合(洗いのみの運転後など)は、糸くずフィルターを外さない
ドラムに水が入っている場合、排水ホースが敷居をまたいで高くなっている場合(床面より10cm以上)や排水口が詰まっている場合は、糸くずフィルターを外すときに多量の水が出てきますので、十分注意してください。

●糸くずフィルターを外す前には脱水運転を行い、排水されたことを確認する(「C02」が表示されないことを確認する)
「C17」が表示されていると脱水運転ができないため、一度電源を切り、再度電源を入れてください。

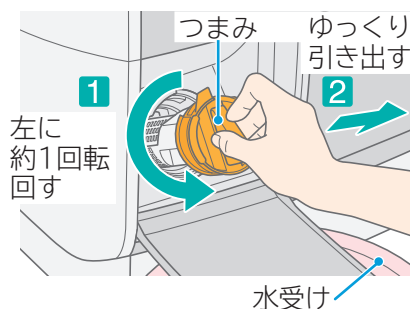
●「糸くずフィルター」と「C17」は、「洗濯」または「洗▶乾」を30回運転するたびに表示します。
(糸くずのたまり具合が少ないときでも表示します)
一度電源を切り、糸くずフィルターのお手入れをしてください。
再度電源を入れると表示が消えます。

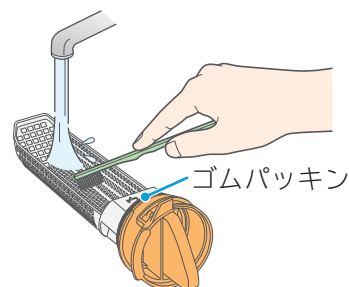
準備 **糸くずフィルターを外す前には脱水運転を行い、排水されたことを確認する→(P.64)**

1 糸くずフィルターカバーを開ける

2 糸くずフィルターを取り外す

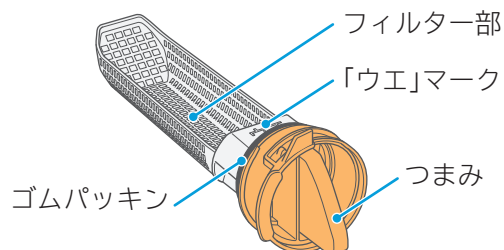
1 糸くずフィルターのつまみを左に約1回転回す

2 糸くずフィルターを手前にゆっくり引き出す

●残水が出る場合があるので、水受けなどで受けてください。
●糸くずフィルター内部にたまった糸くずが本体内部に落ちないように注意してください。
●糸くずフィルター差し込み部が汚れている場合は、ぞうきんなどでふき取ってください。

3 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

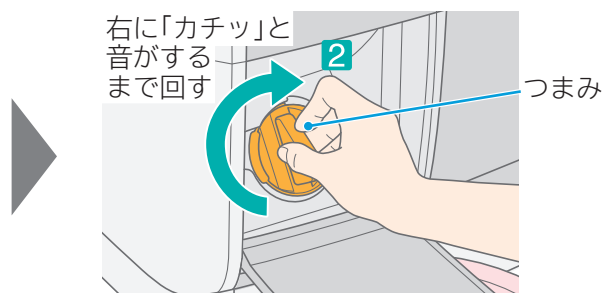
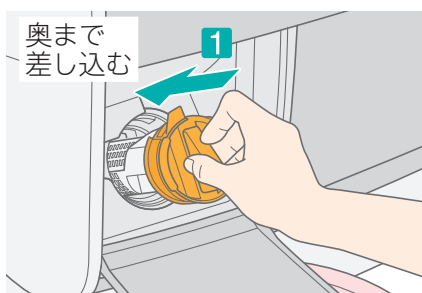
●目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除してください。
●ゴムパッキンはこすらずに、糸くずなどの異物だけを取り除いてください。ゴムパッキンについたグリースをふき取ってしまうと、糸くずフィルターが回しにくくなります。

糸くずフィルター（続き）

4 糸くずフィルターのフィルター部の「ウエ」マークを上に向ける

●糸くずフィルターのゴムパッキンが外れていないことを確認してください。
●糸くずフィルター取り付け部やゴムパッキン部に、糸くずなどが付着していないことを確認してください。

5 糸くずフィルターを取り付ける

1 糸くずフィルターを奥まで差し込む

2 つまみを右に「カチッ」と音がするまでしっかり回す

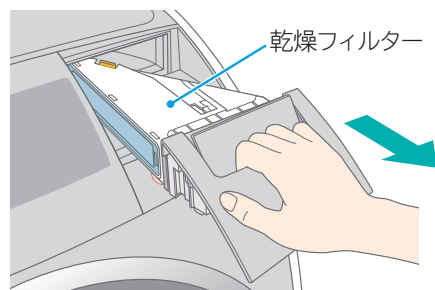
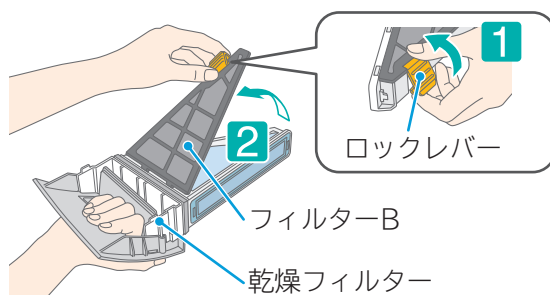
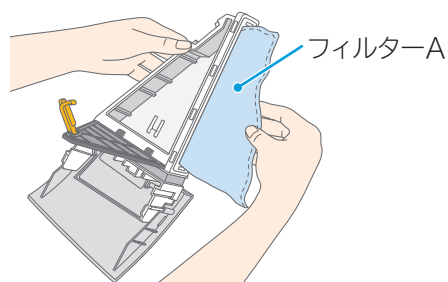
●つまみが右に「カチッ」と音がするまで回されていないと「C16」が表示され、運転できません。→**(P.91)**

6 糸くずフィルターカバーを閉める

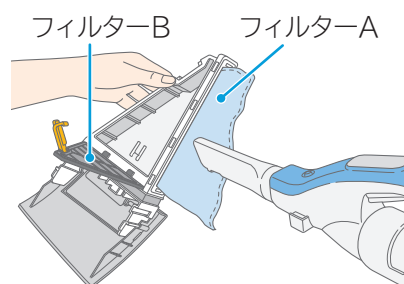
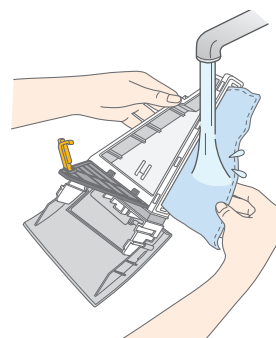
●ゴムパッキンは外さないでください。
ゴムパッキンがないと水漏れします。
●糸くずフィルターを取り付ける際、ゴムパッキンに糸くずが付着していないか確認してください。
付着したまま取り付けると、水漏れするおそれがあります。
●糸くずフィルターやゴムパッキンが破損した場合は、すぐに取り替えてください。→**(P.115)**
水漏れや故障の原因になります。
●糸くずフィルターはしっかり取り付けないと、水漏れを防ぐため、「糸くずフィルター」と「C16」が表示され運転できません。→**(P.91)**

お手入れ(続き)

乾燥フィルター

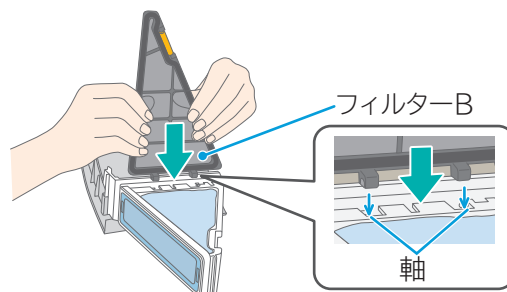
乾燥運転を行ったあと、毎回お手入れしてください。
衣類の量や種類により、乾燥フィルター内の糸くずが少ない場合があります。

1 **乾燥フィルターを手前に引き出して取り出す**

2 **乾燥フィルターを裏返し、ロックレバーを外して、フィルターBを持ち上げる**

3 **フィルターAを裏返しにする**

4 **フィルターA、Bのネットに付着した糸くずなどを、掃除機で吸い取る**

●汚れがひどい場合は、洗い流してください。
●水洗いしたあとは、よく乾かしてから取り付けてください。

汚れがひどい場合は洗い流す

乾燥フィルター（続き）

5 元どおり、しっかり取り付ける

●フィルターBが外れた場合は、フィルターBを、乾燥フィルター本体の軸に合わせて、垂直に押し込んでください。

お手入れ中にフィルターBが外れた場合

●乾燥フィルターはしっかり取り付けてください。
　しっかり取り付けないと、乾燥運転中に乾燥フィルター周辺から蒸気が漏れたり、運転音が大きくなったりします。
●「乾燥フィルター」が点滅した場合、そのまま運転を続けると、「乾燥時間が長い」、「乾きが悪い」などの原因になります。→(P.91)
●乾燥フィルターは手でやさしく水洗いしてください。洗剤、漂白剤で洗わないでください。
●取り付けたあと、電源を入れ、「乾燥フィルター」が表示されていても、スタートボタンを押すと消えます。
●乾燥フィルターのお手入れをしたあとに、「洗▶乾」または「乾燥」運転が20回を超えても表示します。
　(糸くずのたまり具合が少ない場合でも表示します)

お願い ●乾燥フィルターは消耗品です。フィルターが破れたときは、販売店でお買い求めください。→(P.115)

乾燥フィルター差し込み口

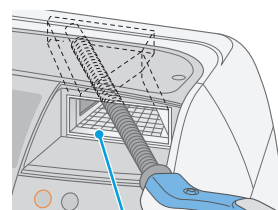
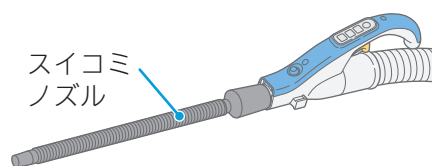
「乾燥フィルター」表示が消えなかったり、「C06」が表示される場合は、お手入れしてください。
乾燥フィルター取り付け部の奥に糸くずが付着している可能性があります。
そのときは、付属品のスイコミノズルでお手入れをしてください。

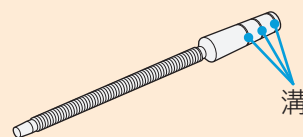
1 (入) を押し、電源を入れる

2 (自動おそうじ) を3秒以上押す（洗浄 乾燥が点灯する）

●残時間表示部に「－－－」を表示し、電源が切れます。

3 表示が消えたあと、乾燥フィルターを取り外す

4 スイコミノズルを掃除機の吸口に取り付け、乾燥フィルター差し込み口の奥の上下の面に付着した糸くずを吸い取る

乾燥フィルター差し込み口

●上記操作を行わないと、スイコミノズルを奥まで差し込むことができません。
●スイコミノズルが掃除機の吸口にしっかり入らない場合は、溝部を切断して調整してください。
　切断面をなめらかに処理してご使用ください。
●お手入れは、乾燥フィルターが乾いている状態で行ってください。
　糸くずに含まれている水分により、掃除機の故障を防ぐためです。
●乾燥フィルター差し込み口に手や指を入れないでください。
　取り付け内部が狭いため、けがをするおそれがあります。

お手入れ(続き)

洗剤ケース

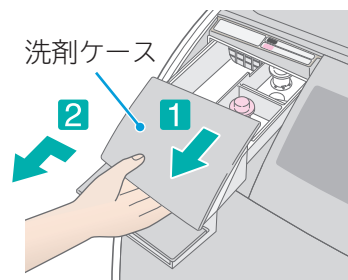
洗剤やソフト仕上剤が付着していたり、汚れていたら、水で洗い流してください。

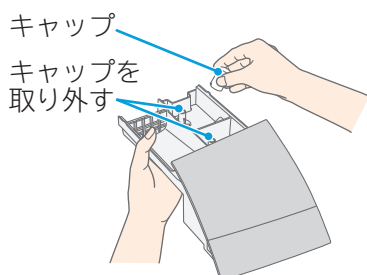
洗剤ケースに残って固まった洗剤などがあると、ケースに給水されたときにはがれ、本体内部に詰まり、水漏れや液体洗剤投入口、ソフト仕上剤投入口の残水の原因になります。
洗剤やソフト仕上剤が残っていたり、汚れていたら、水で洗い流してください。

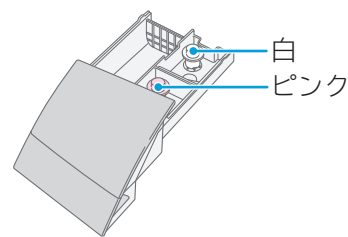
1 洗剤ケースを取り外す

1 洗剤ケースを手前に止まるまで引く

2 左に洗剤ケースを押しながら再度、手前に引く

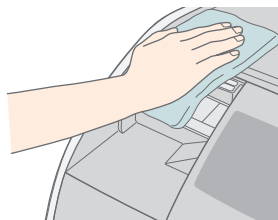
●洗剤ケース内に水が残っていることがあります。
引き出すときはこぼさないよう、注意してください。

2 洗剤ケースからキャップを取り外し、汚れを洗い流す

●洗剤やソフト仕上剤投入部、キャップ、キャップの穴など、洗剤が付着しているところを掃除してください。
●汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
●凍結したときは、洗剤ケースにお湯(約40℃)を入れてください。

3 水気をふき取り、元どおり取り付ける

●キャップ(2か所)が取り付けられていることを確認してください。
●右側手前にソフト仕上剤投入口用キャップ(ピンク)、右側奥に液体洗剤投入口用キャップ(白)を取り付けてください。

洗剤ケース差し込み口周辺

定期的(1回／週)に、または洗剤やソフト仕上剤が付着していたり汚れていたら、湿った布でふき取ってください。

1 洗剤ケースを取り外す

2 洗剤ケースの周囲を湿った布でふく

3 洗剤ケースを元どおり取り付ける

本体、ドラム

水滴が付着したり、汚れているときは、お手入れしてください。

●本体の水滴や汚れ、ドアなどのプラスチック部品や、金属部品に洗剤やソフト仕上剤が付着したときは、柔らかい布でふき取ってください。放置すると傷み(表示のはがれなど)やさびが発生したり、破損することがあります。

●ドア内側のガラス面が汚れたら、湿った布でふき取ってください。

●本体各部に直接水をかけないでください。

●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。

●ドラムのさびは、クリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。

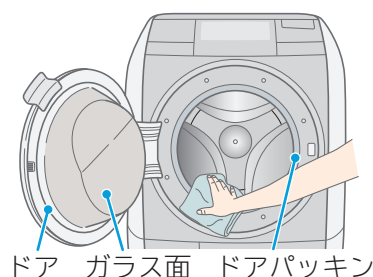
●ステンレスドラムやドア周辺の金属部はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。
・ヘアピンなどのドラムへの長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
・ドラム内、ドア周辺の金属部分への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上剤の長期間放置。

●運転終了後に、注水口から給水経路に残った水滴が垂れる場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。

●ドラムの汚れやにおいが気になるときは、「槽洗浄」コース、ドラムのカビ発生を防止したいときは「槽乾燥」コースを運転してください。→**(P.58)**

●ドアの周辺やドアパッキン周辺や裏側、ドラム内部に付着した糸くずなどは毎回ふき取ってください。
ドアパッキンとドアの間に糸くずが付いて水漏れしたり、糸くずが洗濯物に付着する原因になります。
・ふき取っても洗濯物に糸くずが付着する場合には、「槽洗浄(3時間)」コースを運転してください。→**(P.58)**
(洗濯槽クリーナーは使用しなくてもお手入れできます)

●環境状態によっては、ドアやドアパッキン周辺に結露している場合がありますが、気になるときはふき取ってください。

●ドアパッキン周辺をお手入れしたとき、雑巾や布などをドアパッキンへかけたりしないでください。
ドアパッキンが変形し、水漏れの原因になります。

水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース

水栓のパッキンなど長年使用していると、経年劣化やさびなどにより、水漏れに至るおそれがあるため、定期的(使用時など)に水漏れがないか確認してください。
万一、水漏れが起きた場合は、水栓を閉めて点検・修理をご相談ください。→**(P.119)**

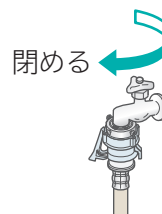
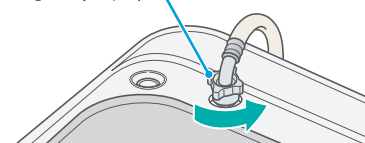
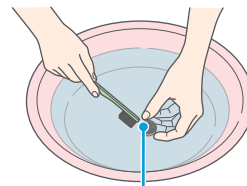
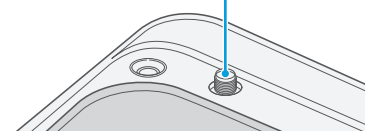
お手入れ(続き)

給水口

水道水の給水時間が長くなったり、「C01」が表示される場合にお手入れしてください。

1 水栓を閉めて、給水ホースを外す

●水の飛び散りを防ぐため、以下の手順で行ってください。

1. **水栓を閉めて 入 を押し、電源を入れる**
2. **洗濯 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ**
3. **スタート一時停止 を押し、スタートする**
4. **約10秒間運転し、スタート一時停止 を押してから 切 を押し、電源を切る**
5. **ユニオンナットを緩め外す**

2 給水口のフィルターにたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

●給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
●給水口のフィルターを外した場合は、元どおりに取り付けてください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。

3 外した給水ホースを元どおりに取り付ける →(据付説明書)

●取り付けないと、水漏れの原因になります。

風呂水吸水口

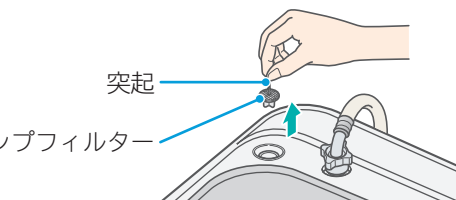
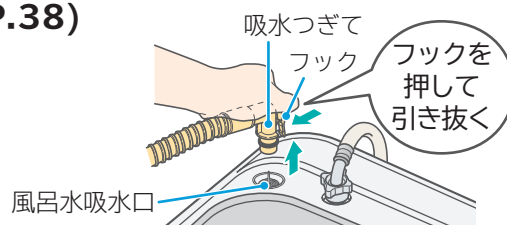
風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

1 吸水つぎてのフックを押して、お湯取ホースを外す→(P.38)

●吸水つぎてを風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜いてください。

2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

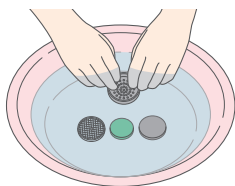
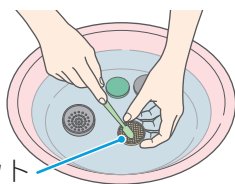
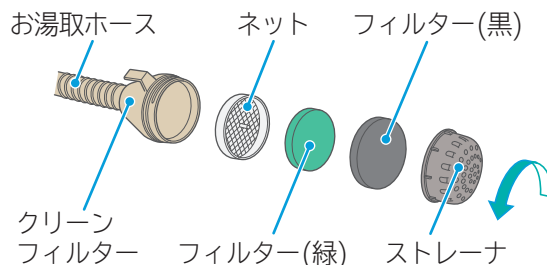
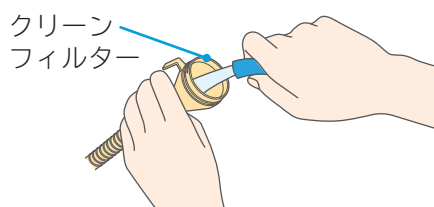
●ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
●指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 元どおり取り付ける

お湯取ホース・クリーンフィルター

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネットを取り出す

●フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、クリーンフィルターが目詰まりしやすくなり、風呂水ポンプの故障の原因になります。

2 ネット、フィルター、ストレーナを水洗いする

3 ネットは歯ブラシなどで掃除する

4 水気をふき取り、元どおり取り付ける

ホース内部のお手入れ
強めの水道水をホースの中に流し、内部のゴミを洗い流す。

排水口

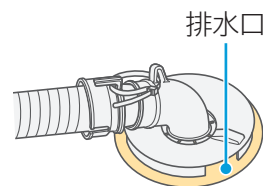
月に一度を目安に、または乾燥時間が長くなったり、「C02」「C18」が表示される場合にお手入れしてください。

1 脱水運転を行い、排水されたことを確認し、排水ホースを排水口から外す

●排水ホース内の残水が溢れ出る場合があるため、水受けを排水口の近くに置いて、残水を受けてください。

排水口

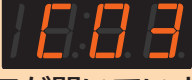
2 排水ホース内、排水口の中に残っている糸くずなどを取り除く

●排水トラップのお手入れ方法については、排水トラップの取扱説明書をご覧ください。

3 排水ホースを排水口に差し込み、脱水運転を行い、排水されることを確認する

●先端が排水口または排水トラップにしっかり差し込まれているか確認してください。(水漏れの原因になります)

●本体を設置する前に、排水口に糸くずがたまっていないか確認してください。
●排水口に糸くずがたまりやすい場合や、排水口が本体の真下にあり、お手入れしにくい場合は、別売りの糸くずボックスのご使用をおすすめします。→**(P.114)**
●排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、先端が排水配管にしっかり差し込まれているか確認してください。(水漏れの原因になります)→**(据付説明書)**

お願い ●「C02」が表示された場合にはドラム内に水が残り、糸くずフィルターを外すと多量の水が漏れる場合がありますので、糸くずフィルターは外さないでください。

お困りのとき

※付属のDVDもご覧ください。
※下記以外の表示が出たときは→(P.105、106)

残時間表示部にお知らせ表示が出たら

●お知らせ表示が出たときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。
「一時停止」ボタンまたは電源「切」ボタンを押して一度運転を止め、「スタート」ボタンや電源「入」ボタンを押して再度運転をスタートさせてください。
それでも同様のお知らせ表示が出たら、「直しかた」の項目を確認してください。

電源オートオフ（自動で電源が切れる機能）について
●電源を入れ、「スタート」ボタンを押さないで10分経過すると、自動的に電源が切れます。
●一時停止の状態で、1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。
（ただし、乾燥運転中は15分で自動的に電源が切れます）
●運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
●お知らせ表示が出たまま12時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。

お知らせ表示と内容	直しかた		
C01 給水できません	スタート一時停止 を押して一時停止	●水栓は開いていますか。 ●給水口のフィルターにごみがたまっていませんか。→(P.88) ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.113)	スタート一時停止 を押して運転開始
C02 排水できません	スタート一時停止 を押して一時停止	●排水ホース、排水口、排水トラップ、糸くずフィルターに糸くずなどが詰まっていませんか。→(P.82、89) ●排水ホースが正しく取り付けられていますか。 →(据付説明書) ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・排水ホースを倒していますか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・途中10cm以上高くなっていませんか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースが5m以上になっていませんか。 → 5m以下にしてください。また、敷居を越える場合は、2m以下にしてください。 ※乾燥運転時に表示されたときは、上記内容を確認し、それでも直らない場合は、一度電源を切り、洗濯の脱水のみを運転してください。	スタート一時停止 を押して運転開始
C03 ドアが開いています	スタート一時停止 を押して一時停止	●ドアが開いていませんか。 （ドラムが回転するときは、危険防止のため、ドアをロックします） ●ドアハンドルをにぎったままにしていませんか。 → ドアハンドルを元に戻してください。	ドアを閉め スタート一時停止 を押して運転開始
C04 脱水できません	スタート一時停止 を押して一時停止	●洗濯物が片寄っていませんか。 → 洗濯物をできるだけ広げて、ドラム内に入れ直してください。（均一に見えても、水を含んで重くなった綿の洗濯物などが1か所にまとまっていると、バランスが悪くなります） ●タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、一つだけで洗っていませんか。 → ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。 （一つだけで洗うと、片寄りが起こりやすくなります）→(P.22～25) ●シーツなど大物の洗濯物が多く入っていませんか。 → 大物の洗濯物を減らしてください。 →(P.22～25) ●本体がガタついていたり、傾いた床面に設置していませんか。 → 水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→(据付説明書)	確認後 スタート一時停止 を押して運転開始

お知らせ表示と内容	直しかた			
C06 自動運転(最大4～6時間)で乾燥できません ●「節電」コースの場合は最大10時間	切を押して電源を切る	●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしていませんか。 ➔ 目詰まりしている場合は、お手入れしてください。→(P.84､85) ●洗濯物は脱水しましたか。またはからんでいませんか。 ●正しく給水されていますか。 (乾燥中も冷却用に水を使います) 「C01」表示が出たときの直しかたを確認してください。 ●排水ホースが正しく取り付けられていますか。 「C02」表示が出たときの直しかたを確認してください。	確認後 入 を押して運転開始
C08 ドアのロックまたはロック解除ができません	スタート一時停止を押して一時停止	●ドアがしっかり閉まっていますか。 ●洗濯物を入れ過ぎていませんか。 ●ドアのロック解除が十分にできていない可能性があります。	確認後 スタート一時停止 を押して運転開始
C14 振動センサーが誤動作しています	切を押して電源を切る	●振動センサーが外来ノイズなどで誤動作している可能性があります。	確認後 入 を押して運転開始
C16 糸くずフィルター 糸くずフィルターが正しく取り付けられていません		●糸くずフィルターが正しく取り付けられていません。 ➔ 糸くずフィルターを「カチッ」と音がするまで右方向に回して取り付けてください。 →(P.82､83)	確認後 スタート一時停止 を押して運転開始
C17 糸くずフィルター 糸くずフィルターのお手入れ	切を押して電源を切る	●「洗濯」または「洗▶乾」を30回運転するたびに表示します。 (糸くずのたまり具合が少ないときでも表示します)	確認後 入 を押して運転開始
C18 脱水できません	スタート一時停止を押して一時停止	●排水ホースが正しく取り付けられていますか。 ➔「C02」表示が出たときの直しかたを確認してください。→(P.90) ●泡が多量に発生していませんか。 ➔ 1度すすぎを行ってから脱水してください。→(P.63)	確認後 スタート一時停止 を押して運転開始
C19 乾燥容量が多すぎます	スタート一時停止を押して一時停止	●洗濯物を多く入れ過ぎていませんか。 ➔ 洗濯物の量を減らしてください。 (乾燥できる洗濯物の量は、種類や大きさ、布質により異なります)	確認後 スタート一時停止 を押して運転開始
C20 ドラムが回転しません	スタート一時停止を押して一時停止	●洗濯物を多く入れ過ぎていませんか。 ➔ 洗濯物の量を減らしてください。 ●洗濯物がからまっていませんか。 ➔ 洗濯物をほぐしてください。 ●泡が多量に発生していませんか。 ➔ 1度すすぎを行ってから脱水してください。→(P.63) ●電源コードを延長していませんか。 ●同じコンセントにほかの機器を接続していませんか。	確認後 スタート一時停止 を押して運転開始
乾燥フィルター 乾燥フィルターが目詰まりしています	切を押して電源を切る	●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしていませんか。 ➔ 目詰まりしている場合はお手入れしてください。→(P.84､85)(乾燥フィルターをお手入れしたあとでも、電源を入れると「乾燥フィルター」を表示する場合があります。スタートボタンを押すと解除できます) ●「洗▶乾」または「乾燥」を20回運転するたびに表示します。 (糸くずのたまり具合が少ないときでも表示します)	確認後 入 を押して運転開始

次のような場合はご使用を中止し、「エコーセンター」へお問い合わせください。→(P.119)

●上記のC○○表示が出たあと、「直しかた」の項目を確認しても、何度も同じ表示が出る場合。

●上記以外のF○○、C○○表示が出たあと、電源を一度切り、再度電源を入れ直しても何度も同じ表示が出る場合。

お困りのとき

お困りのとき(続き)

お問い合わせの多い項目

■表示部に C02 などの表示が出ている
→(P.90、91)

■音や振動が気になる 1
〈右ページ参照〉

■本体各部でお困りのとき

■運転についてお困りのとき

1 音・振動→(P.93、94)
振動や騒音が気になる、など

15 運転動作(P.101、102)
運転が設定した内容と違う、など

16 運転時間(P.103、104)
運転時間が長い、など

■操作パネルの表示内容についてお困りのとき

17 洗剤量表示→(P.105)

18 運転中表示→(P.105)

19 残時間表示→(P.106)

■仕上がりについてお困りのとき

20 洗剤残りがある→(P.107)

21 糸くずが気になる→(P.107)

22 汚れ落ちが悪い→(P.107、108)

23 黒ずみが気になる→(P.108)

24 黄ばみが気になる→(P.108、109)

25 色移りや変色が気になる→(P.109)

26 ゴワゴワする→(P.109)

27 においがつく→(P.110)

28 乾きムラがある・乾かない→(P.111)

29 乾燥じわが気になる→(P.111)

こんな音がしたとき

次のような音は、洗濯乾燥機が正常に運転しているときに発生する音です。
詳しくは、付属のDVDをご覧ください。

こんな音がしたときは		音の原因（故障ではありません）
洗濯運転していうとき	ズズズッ	循環ポンプが空気を吸い込む音です。 ●循環ポンプの音が一時的に大きくなることがあります。
	シャー	洗いやすすぎの泡を低減するためのシャワー水を流している音です。
	ウォーン	循環ポンプの運転音です。
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。
	キィーン	モーターや循環ポンプの運転音です。 ●脱水はドラムの回転する速度が段階的に速くなっていくため、回転速度が上がると音が大きくなることがあります。
	ポコポコ	排水ホース内部にたまった水と空気が混ざったときに発生する音です。
	シャー・ポコポコ	すすぎ運転中に「自動おそうじ」が作動している音です。
乾燥運転しているとき	ブォー キィーン	ジェット(送風)ファンやモーターの運転音です。 ●乾燥運転中にジェット(送風)ファンの音が一時的に大きくなることがあります。
	シャー	除湿乾燥用の冷却水を流している音です。
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。
	ポコポコ	排水ホースから出る空気が、排水ホース内部や排水トラップにたまった水と混ざることで発生する音です。
		乾燥フィルターが目詰まりし、槽内の圧力が変化して発生する音です。
	シャパシャパ	排水トラップ内に送っている空気が、排水トラップ内の水に当たっている音です。
	ヴォー	運転条件により、排水ホースに流れる空気が増え、音が大きくなることがあります。
お湯取運転しているとき	ブーン	風呂水ポンプの運転音です。
	ポコポコ	風呂水ポンプ内の空気が動いている音です。

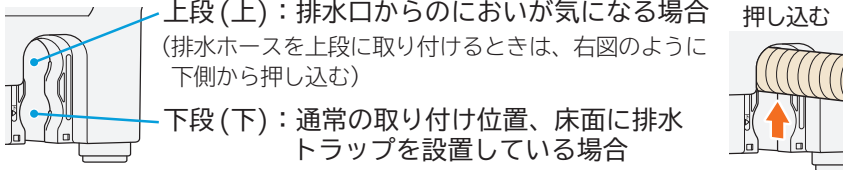
本体各部についてお困りのとき

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
① 音・振動	**ドラムを動かすと水の音がする**	●脱水時のバランスを取るために、バランスリングに入れてある水の音です。ドラム内に水が残っているわけではありません。	故障ではありません。
	給水音が大きい	水栓を開け過ぎていませんか。 ●水道水圧が高いと、給水音が大きくなることがあります。	気になる場合は、水栓を絞ってお使いください。
	乾燥運転中に「ピー」という異音がする	乾燥フィルターはきちんと取り付けられていますか。	乾燥フィルターを正しく取り付け直してから運転してください。→(P.84､85)

お困りのとき(続き)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
1 音・振動	乾燥運転中の音が気になる	●乾燥運転中は､ジェット(送風)ファンの回転数を調節しているため､音が変わることがあります。	故障ではありません。
		●乾燥運転中にドラムが高速回転している音です。	「洗▸乾」運転時(乾燥行程)の脱水回転数の調節で､低速モードに設定してください。→(P.76)
		●「ナイトコース」は､ジェット(送風)ファンの回転数を下げて運転しますが､一時的に高速回転して運転しています。	故障ではありません。
	振動や騒音が気になる	本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。	付属品の水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→(据付説明書)
		ドラム内に、ヘアピンやコインなど異物がまぎれ込んでいませんか。	異物を取り除いてください。
		輸送用ボルトが取り付けられたままになっていませんか。	輸送用ボルトを外してください。 →(据付説明書)
		●従来の縦型の洗濯乾燥機に比べ、ドラム式は横向きに回転しているため、振動が床に伝わりやすくなります。	故障ではありません。 脱水立ち上がり具合の調節で、低振動モードに設定してください。→(P.77)
		●脱水はドラムの回転数を段階的に上げており､上げる途中で大きくなることがあります。	故障ではありません。
		●置台設置による運転の場合、洗濯物の片寄りで振動が大きくなることがあります。	床が弱い(振動が気になる)場合は、別売りの「補強板」をご使用ください。→(P.116)
	自動おそうじ動作中に排水口から音がする	●自動おそうじ動作中に、排水ホース内の水を押し出している音です。	故障ではありません。 気になる場合は、自動おそうじの設定を変更してください。→(P.80)
	乾燥運転中に排水口から音がする	●乾燥運転中に湿気を含んだ空気を排出している音です。	故障ではありません。 気になる場合は、乾燥運転中の除湿方式を「水冷除湿方式」に変更してください｡→(P.79)
	運転終了時に音が大きくなる	●ジェット(送風)ファンの動作確認のために送風運転しています。	故障ではありません。
	乾燥運転終了時に水が流れる音がする	●乾燥運転終了時に、排水トラップへ水をためるために水を流しています。(排水トラップに水をためることで、排水管からにおいの逆流を防ぎます)	故障ではありません。
2 給水口・給水	給水されない	水栓は開いていますか。 または断水していませんか。	水栓が開いていることを確認してください。
		給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。	たまったゴミを取り除いてください｡→(P.88)
		お湯取が設定されていませんか。	お湯取運転の設定内容を確認してください。 →(P.36)
		水道や給水ホースが凍結していませんか。	水道や給水ホースを確認してください｡→(P.113)
		●すすぎから始めたときは、排水・脱水をしてから給水します。	故障ではありません。
	給水ホースから水漏れする	水栓の形状は合っていますか。	水栓を確認してください。→(据付説明書)
		水栓から水漏れしていませんか。 ●水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化やさびなどで水漏れすることがあります。	専門工事店へご相談することをおすすめします。
		ワンタッチつぎての取り付けや、ユニオンナットの締め付けが緩んでいませんか。	水道や給水ホースを確認してください。 →(据付説明書)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
② 給水口・給水	**洗い・すすぎの途中で給水する**	●洗濯中に水位が下がると、自動的に給水されます。	故障ではありません。
		洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●泡が多量に発生すると、泡センサーが検知し、排水して給水します。	次回の洗濯から、洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →**(P.30、31)**
	すすぎ行程中の脱水運転の前に給水される	●最初のすすぎ行程のみ、脱水運転の前に泡消しのため給水します。	故障ではありません。
	給水中に一時停止をしてドアを開けると、水がドラム内に出てくる	●給水中に本体内部の配管経路に残った水が出てくる場合があります。	故障ではありません。
	給水が止まらない	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●ドラム内の泡を消すために、ドラム内部に水をかけています(最大15分間)。 「泡消し運転中」が表示します。	次回の洗濯から、洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →**(P.30、31)**
③ 排水口・排水	**排水口が詰まる**	タオルなど糸くずが出やすいものを多く洗っていませんか。 ●排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まりやすくなる場合があります。	「槽洗浄」コースを運転してください。 排水口に残る糸くずなどを押し流すことができる場合があります。→**(P.89)**
		排水口を定期的にお手入れしていますか。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。→**(P.89)**
		●それでも排水口が詰まる場合は	別売りの「糸くずボックスWLB-5」をお買い求めいただき、設置されることをおすすめします。→**(P.114)**
	排水口の周りがぬれている	排水ホースや排水エルボをしっかり排水口や排水トラップへ接続していますか。	排水ホースをしっかり排水口に接続してください。→**(据付説明書)**
		排水トラップカバーをしっかり設置していますか。	排水トラップカバーをしっかり設置してください。→**(据付説明書)**
		●本体の設置条件によっては、排水トラップカバーを設置しても、乾燥運転中に排水トラップカバーから水が出て、周囲がぬれる場合があります。	乾燥運転中の除湿方式を「水冷除湿方式」に変更してください。→**(P.79)**
		●洗剤や漂白剤を入れ過ぎると、運転中に泡が多量に発生し、排水口から水が漏れたり、泡があふれる場合があります。	洗剤や漂白剤は表示に従って適量を入れてください。→**(P.30、31)**
	排水口が泡立つ	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●洗剤の種類によっては、泡立ちの良いものがあります。	洗剤や漂白剤は表示に従って適量を入れてください。→**(P.30、31)** 洗剤の種類を変えてお試しください。
④ ドア	**ドアが開かない**	操作パネルに が点灯していませんか。 ●点灯中はドアにロックがかかっているため、開けられません。	「一時停止」ボタンを押すとドアは開けられます。 高温 が点灯している場合は、消灯するまでお待ちください。→**(P.40)**
		操作パネルに が点灯した状態で電源を切りませんでしたか。 ●ドアがロックされたままとなり、開けられません。	電源「入」ボタンを押し、電源を入れてください。ドアのロックが解除されます。
		脱水運転中に電源を切りませんでしたか。 ●そのあとすぐに電源を入れても、ドラムの回転が止まるまで、ドアはロックされたままとなり、開けられません。	ドラムの回転が止まるまでお待ちください。 が消灯すると、ドアは開けられます。

お困りのとき(続き)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
4 ドア	ドアが開かない	脱水運転中に「一時停止」ボタンを押しませんでしたか。 ●ドラムの回転が停止するまで、ドアは開けられません。	ドラムの回転が止まるまで、お待ちください。
		乾燥運転中に電源を切りませんでしたか。 ●ドラム内の温度が下がるまで、ドアはロックされたままとなり、開けられません。	電源「入」ボタンを押し、ドラム内の温度が下がるまで、しばらくお待ちください。 高温 が消灯すると、ドアは開けられます。→(P.40)
		高温 が点滅していませんか。 ●乾燥運転や温風脱水運転により、ドラム内が高温になっている場合は、ドラム内の温度を下げるため、冷却運転を行ないます。	ドラム内の温度が下がるまで、しばらくお待ちください。 高温 が消灯すると、ドアは開けられます。→(P.40)
		「ドアロック」を設定していませんか。 ●ドアロックが設定されたまま運転を終了し、電源がオートオフして切れても、ドアロックは設定されたままとなり、ドアは開けられません。	ドアロックを解除してください。 →(P.41)
		ドラム内に水が入っていませんか。 ●運転中は水位によっては、ドアのロックが解除されません。	脱水運転をして排水してください。
		送風していませんか。 ●送風中に一時停止しても、送風が停止するまではドアは開けられません。	送風が停止するまで、お待ちください。
		「ふんわりガード」を設定していませんか。 ●ふんわりガード運転中です。	ドラムが回転しているときは、「一時停止」ボタンを押すと、ドアのロックが解除されます。 「ふんわりガード」の設定・解除は→(P.78)
		脱水終了後のほぐし動作中にドアを開けようとしませんでしたか。 ●ドアハンドルを引いたままにしてしまうとドアが開いたと判断して、電源が切れます。	故障ではありません。 電源「入」ボタンを押し、電源を入れてください。ドアのロックが解除されます。
		ドアハンドルをにぎりながら引いて開けていますか。	ドアハンドルをきちんとにぎりながら開けてください。→(P.39)
	ドアが閉まらない	ドアロック部分に異物が詰まっていませんか。	異物を取り除いてください。 ドアロック部 ドア中央右側(BD-V5600Rの場合は中央左側)を押して、確実に閉めてください。
5 ドラム	初めて使用するのに、ドラムや排水ホースがぬれている	●工場出荷時の性能テストに使用した水や、結露した水分が、ドラムやホースに残っている場合があります。	故障ではありません。
	ドラムが変色する	●水や洗剤に含まれる成分がドラムの表面に付着して酸化し、変色する場合があります。	気になる場合は、ステンレス専用クリーナーでふき取ってください。

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
6 電源	電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	運転途中で止まっている・運転の途中で電源が切れる	停電しませんでしたか。または、ヒューズやブレーカーが切れませんでしたか。	電源「入」ボタンを押し、再度運転し直してください。
		テレビやラジオなど、ノイズが出る機器を本体の側に置いていませんか。 ●ノイズが繰り返し本体に入ると、電源が切れる場合があります。	一度電源プラグを抜き差ししたあと、電源「入」ボタンを押し、再度運転し直してください。テレビやラジオは本体に近づけないでください。
		●ドラムを回転させるモータの温度が規定値を超えたときは、安全のため電源が切れます。	故障ではありません。 約1時間ほど待ってから、再度運転してください。
	電源が切れない	乾燥運転中に電源を切りませんでしたか。 ●乾燥運転中に電源を切ると、排水口からのにおい上がりを防ぐため、排水トラップに水をためる動作をしているので、電源が切れません。	故障ではありません。 約3分後に電源が切れます。 運転中の表示例 →**(P.69)**
7 スタートボタン	スタートボタンを押しても運転が始まらない	予約運転を設定していませんか。	すぐに運転を始めたい場合は、予約を取り消してください。→**(P.66)**
	スタートボタンを押すと水が抜ける	●ドラム内に3L以上の水が入っている状態でスタートすると、排水したあとに運転が始まります。	故障ではありません。
8 洗剤ケース	洗剤ケースに水が残っている	●液体洗剤、ソフト仕上剤の投入口は、サイホン現象により水を排出する構造のため水が残ります。	気になる場合は水を捨てるか、乾いた布でふき取る、またはお手入れしてください。 →**(P.86)**
		キャップが外れていませんか。	奥までしっかり取り付けてください。
		投入口やキャップが汚れていたり、洗剤やソフト仕上剤が付着していませんか。	洗剤ケースのお手入れをしてください。 →**(P.86)**
		本体が水平に据え付けられていますか。 →**(据付説明書)** ●本体が傾いて据え付けられていると、サイホン作用が働かず、洗剤ケース内の水が十分に抜け切らない場合があります。	水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。
		●乾燥時の蒸気や、乾燥終了後の結露により、洗剤ケース内に水が残ることがあります。	気になる場合水を捨てるか、乾いた布でふき取る、またはお手入れしてください。
9 乾燥フィルター	乾燥フィルターがぬれている	●洗濯運転のみであっても、乾燥フィルターに結露が発生してぬれる場合があります。特に、お湯取運転をしている場合に結露が発生しやすくなります。	故障ではありません。 気になる場合は、乾燥フィルターを外して、自然乾燥させてください。
		途中で運転を中止しませんでしたか。 ●乾燥の途中で運転を止めた場合や、洗濯物が完全に乾かずに終了した場合には、乾燥フィルターが湿る場合があります。	故障ではありません。

お困りのとき(続き)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑨ 乾燥フィルター	乾燥フィルターがぬれている	乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 ●目詰まりしていると乾燥フィルターが湿る場合があります。	乾燥フィルターのお手入れをしてください。 →**(P.84､85)**
		●ぬれたまま放置すると、カビの原因になります。	乾燥フィルターを取り外して、自然乾燥してください。
	乾燥フィルターにほこりがたまらない	乾燥運転中の除湿方式を「水冷除湿方式」に変更していませんか。 ●「水冷除湿方式」では、ほこりは水冷除湿用の水と一緒に排出されるため、乾燥フィルターにたまるほこりの量が少なくなる場合があります。	故障ではありません。
⑩ 風呂水吸水口・風呂水吸水	お湯取設定しても風呂水を吸水しない	水栓は開いていますか。 ●運転スタート後、水道水を使用します。	お湯取運転する場合でも、水栓は開けてから運転を始めてください。洗濯運転だけでなく、乾燥運転の場合も水道水を使用します。
		●風呂水ポンプが運転しても、すぐに風呂水は吸水されません。お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに、約1～3分間かかります。	故障ではありません。 お湯取運転時の動作について→**(P.37)**
		お湯取ホースは正しくセットされていますか。	お湯取ホースを正しくセットし直してください。→**(P.35)**
		浴槽の中に風呂水は残っていますか。 ●運転スタート後、12分たっても風呂水が吸水されない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、自動で水道水による運転に切り替わります。	浴槽の湯量が残り少なくなっていないか確認してください。風呂水吸水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内であることが必要です。→**(P.36)**
		お湯取ホース先端のクリーンフィルターに、ゴミなどが詰まっていませんか。	クリーンフィルターのお手入れをしてください。→**(P.89)**
		発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水を使用していませんか。	発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水は、吸水できない場合があるので、使用しないでください。
	浴槽内の風呂水が減らない	●ドラム式は節水型のため、風呂水使用量も少なくなっています。風呂水吸水していないように見える場合もあります。	故障ではありません。
		●洗濯物の量が少ないとき(2kg以下)などに、吸水しない場合があります。	故障ではありません。
⑪ メロディ音	運転スタート音・終了音・終了予告音が鳴らない	運転スタート音・終了音・終了予告音を、「音なし」に設定していませんか。	運転スタート音・終了音・終了予告音を設定してください。→**(P.72)**
	運転スタート音・終了音・終了予告音が聞こえにくい	●周囲の音や運転の状況により、音の聞こえやすさは変わってきます。	運転スタート音・終了音・終了予告音の音量は、調節することはできません。

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑫本体	本体からにおいがする	●ご購入後しばらくの間、ゴム製品などのにおいがすることがあります。	使用するにつれて、においはなくなります。「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.58)
		ドラムをお手入れしていますか。 ●ドラムに石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。	定期的に「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.58)
			「自動おそうじ」を設定することをおすすめします。→(P.5、80)
			黒カビの発生を抑えるため、運転終了後、ドアを開けておくことをおすすめします。(子どもがドラムの中に入らないようご注意ください)
			ドラムを乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」コースを運転することをおすすめします。→(P.58)
		排水口をお手入れしていますか。 ●排水口が詰まっていると、においの原因となります。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。→(P.89)
		●排水ホースの取り付け位置を変更すると、においを防ぐことができます。	排水ホースの取り付け位置を、上段にセットしてください。(イラスト)
		上段(上)：排水口からのにおいが気になる場合 (排水ホースを上段に取り付けるときは、右図のように下側から押し込む) 下段(下)：通常の取り付け位置、床面に排水トラップを設置している場合 押し込む ※床面に排水トラップを設置している場合は､上段(上)に取り付けないでください。排水能力が低下する恐れがあります。	
		●においが気になる場合は	ドアを開けておくことをおすすめします。(子どもがドラムの中に入らないようご注意ください)
		排水トラップカバーを正しく取り付けていますか。 ●排水配管の状態によっては、においが気になる場合があります。	排水トラップカバーを正しく取り付けてください。設置条件(排水トラップの形状や排水配管の状態など)によっては、乾燥運転中に排水口のにおいが上がってくることがあります。除湿方式を「空冷除湿」から「水冷除湿」に変更してお試しください。(ただし、乾燥運転時に使用する水の量が増えます)→(P.79)
	表示部がくもる	お湯取運転または乾燥運転していませんか。 ●ドラムが温められ、蒸気や湿気で表示部が曇る場合があります。	故障ではありません。 ドラムの温度が下がり、表示部の曇りが消えるまで、しばらくお待ちください。
	本体の右側面上部が温かい	乾燥運転していませんか。 ●本体右側面上部に乾燥用ヒーターがあるため、乾燥運転中は温かく感じることがあります。	故障ではありません。
	本体内部に物を落としてしまった場合	床面に落ちていませんか。	落ちていない場合は､使用を中止し､｢エコーセンター｣へご相談ください。→(P.119)
	乾燥運転時に床面がぬれている	本体を気温の低い場所に置いていませんか。 ●乾燥中の湿気で床面が結露することがあります。	別売りの｢洗濯機用トレー YT-1｣をお買い求めいただき、設置されることをおすすめします。→(P.114)

お困りのとき(続き)

⑬ eco水センサーシステム

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
eco水センサーの表示が点灯しない	標準コース(洗濯、洗▶乾)以外のコースを選んでいませんか。 ●eco水センサーシステムは、標準コース(洗濯、洗▶乾)のみ作動します。	標準コース(洗濯、洗▶乾)を選んで運転してください。 eco水センサーシステムの設定・解除は →(P.79)
	設定を解除していませんか。	eco水センサーシステムの設定・解除は →(P.79)
eco水センサーの表示が消えてしまう	手動で行程内容を変更していませんか。 ●標準コースを選んでいても、洗い時間など手動で内容変更した場合や、ホット高洗浄を設定した場合などは、自動で解除(消灯)されます。運転途中で行程内容を変更した場合も、自動で解除(消灯)されます。	eco水センサーシステムの運転をしたい場合は、行程内容を変更せずに運転してください。
	●ホット高洗浄を設定すると、自動で解除されます。	eco水センサーシステムとホット高洗浄を同時に設定することはできません。→(P.7)
	洗濯・脱水槽にあらかじめ水を溜めていませんでしたか。 ●あらかじめ水が入った状態(約３L以上)で運転を開始した場合は、正確に計測できないため、自動で解除(消灯)されます。	eco水センサーシステムの運転をしたい場合は、洗濯・脱水槽内の水を排水してから運転してください。→(P.64)
洗剤量表示が変化しない(減らない)	●お湯取設定の場合は変化しません。	故障ではありません。
	●水の硬度・水温・洗剤のすすぎやすさを計測して洗剤量を表示します。硬水地域は洗剤の泡立ちが悪いため、洗剤量を減らしません。また、水温が低い場合も同様です。同じ地域であっても、水道水を供給する浄水場によって、その水硬度は異なります。	故障ではありません。
	●洗剤量目安表示0.3杯の場合は変化しません。	故障ではありません。
運転時間が変化しない(減らない)	●水の硬度・水温・洗剤のすすぎやすさを計測して運転時間を制御します。硬水地域は洗剤の泡立ちが悪いため、運転時間を減らしません。また、水温が低い場合も同様です。同じ地域であっても、水道水を供給する浄水場によって、その水硬度は異なります。	故障ではありません。
	●すすぎ具合を計測して、すすぎの運転時間を制御します。洗剤の種類や量、汚れの種類や量によっては、運転時間を減らしません。また、お湯取設定の場合は、風呂水の汚れ具合を判定しないため、運転時間を減らしません。	故障ではありません。
	●洗剤の種類や量を計測して、洗剤のすすぎやすさを制御しています。洗剤の種類によっては、すすぎ回数を減らしません。	故障ではありません。
すすぎの設定が１回に変化するまたは変化しない(減らない)	●濃縮洗剤(すすぎ１回専用洗剤)の場合に洗剤のすすぎやすさを検知したためです。洗剤の種類や投入量によっては、変化しない場合があります。	故障ではありません。

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑭ 自動おそうじ	自動おそうじ〈洗浄〉の表示が消えてしまう	設定可能なコース以外を選んでいませんか。	設定可能なコースを選んでください。→(P.6)
		すすぎ設定が消灯していませんか。	すすぎを設定していない場合は消灯します。
	自動おそうじが設定できない	設定可能なコース以外や設定内容を選んでいませんか。	設定可能なコースや設定内容を選んでください。→(P.6)
	自動おそうじを設定していても動作しない	洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。	故障ではありません。
	運転終了後に自動おそうじのLED(だいだい色)が点灯している	●自動おそうじ〈乾燥〉運転の動作開始を待機している状態です。	故障ではありません。 ドアを開けて洗濯物を取り出し、ドアを閉めて「スタート」ボタンを押してください。

本体の運転動作についてお困りのとき

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑮ 運転動作	すすぎ運転が設定した内容と違う	洗剤を多く入れ過ぎませんでしたか。 ●すすぎ運転、脱水運転時に泡が多量に発生すると、泡の発生を抑えるため、「注水すすぎ」に変更します。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.30、31)
		洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯物の片寄りを直すために、すすぎを追加することがあります。 (残時間表示は増えますが、すすぎ回数の表示は変わりません)	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物をドラムに入れる際はご注意ください。→(P.23、24)
		●すすぎ行程での脱水時に洗濯物の片寄りを直せなかった場合は、自動で「注水すすぎ」に変更します。	故障ではありません。
		●すすぎ設定を2回以上に設定している場合、すすぎ1回目は回転スプレーすすぎになります。→(P.70)	故障ではありません。
	シャワーすすぎを設定しているのにためすすぎになる	●シャワーすすぎ中に振動が大きくなったときは、洗濯物をほぐすためにためすすぎになる場合があります。	故障ではありません。
	「注水」が表示しているのに、注水しない	浴槽の中に風呂水は残っていますか。 ●運転スタート後、12分たっても風呂水が吸水されない場合や、途中で風呂水が無くなった場合は、自動で水道水による運転に切り替わります。	浴槽の湯量が少なくなっていないか確認してください。
		●最終すすぎが注水の場合、注水すすぎの途中からソフト仕上剤を浸透させるため、注水を行いません。	故障ではありません。
	脱水運転中にすすぎ運転に戻る	洗濯物が片寄っていませんか。 ●脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、「C04」を表示し、運転を中断する場合があります。	洗濯物の片寄りを直してください。 「C04」表示が出た場合の直しかた→(P.90)
		最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを直すために、すすぎ運転に戻ります。	故障ではありません。

お困りのとき(続き)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑮運転動作	**脱水運転時のドラムの回転速度が変化する**	●洗濯物の量や片寄り具合に合わせて、ドラムの回転速度を自動で調節しています。	故障ではありません。
	脱水運転中に 高温 が点灯する	「柔らか」コースを運転していませんか。 ●脱水運転中にヒーターを使用しているため、高温が点灯します。	故障ではありません。
	運転中に靴下やハンカチがドアの内側とドアパッキンの間に挟まる	洗濯物が多く入っていませんか。	洗濯物の量が多いときには、靴下やハンカチなどの小物類は、洗濯ネットに入れて運転してください。
			小物類はドラムの奥側に入れてから、残りの洗濯物を入れて運転してください。
			別売りの「お洗濯キャップ」を使用してください。→**(P.114)**
	脱水運転中に一時停止すると電源が切れる	「ほぐし脱水」が行われていませんでしたか。	故障ではありません。 ほぐし脱水中に一時停止すると、ほぐし脱水を終了させるため電源が切れます。
	脱水後にほぐし動作をしない	「ほぐし脱水」の設定が解除されていませんか。	「ほぐし脱水」の設定・解除は→**(P.77)**
		●すすぎ運転、または脱水運転から運転を始めた場合は、脱水終了後のほぐし動作を行いません。	故障ではありません。
		洗濯物が多く入っていませんか。 ●洗濯物の量が6kg以上の場合は、ほぐし動作を行わない場合があります。	故障ではありません。
	脱水が不足していると感じる	脱水の時間設定が短くありませんか。	脱水の時間設定を長くしてください。→**(P.63)**
		●それでも気になる場合は	「脱水/乾き具合」ボタンで脱水具合を調節してください。→**(P.73)**
	ドアを開けたら「スタート」ボタンが点滅する	「自動おそうじ」〈乾燥〉が設定されていませんか。 ●洗濯物を取り出し、ドアを閉め「スタート」ボタンを押してください。	故障ではありません。
	運転終了時にドアの内側や下部、ドアパッキンに水滴が付く	●洗濯や脱水中の水滴が飛び散って付着したり、付着した水が垂れたものです。	気になる場合は、乾いた布でふき取ってください。
		「自動おそうじ」〈洗浄〉が設定されていませんか。 ●自動おそうじ運転時のシャワー水が付着したものです。	故障ではありません。
	運転終了後に、ドラムの内側に洗濯物がはり付く	木綿系の洗濯物が多く入っていませんか。 ●「標準」コースの脱水の最後に、ほぐし運転(ほぐし脱水)を行っていますが、木綿系の洗濯物は十分にほぐれない場合があります。	「柔らか」コースを運転してください。
			「ほぐし脱水」が解除されている場合は、設定してください。→**(P.77)**
		少量の洗濯物を「洗▸乾」運転していませんか。 ●洗濯物がドラムにはり付いたまま、乾燥運転しているためです。	洗濯物の量を増やしてください。
		●それでも洗濯物がはり付くときは	ソフト仕上剤のご使用をおすすめします。 「洗▸乾」運転の場合、乾燥行程の脱水モードを「低速モード」に変更してください。→**(P.76)**

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑮ 運転動作	**乾燥運転中に水を使用している**	「乾燥15分」「消臭除菌」「ナイト」コースを運転していませんか。	故障ではありません。
		水冷除湿方式を設定していませんか。	故障ではありません。 空冷・水冷除湿方式について→**(P.79)**
		●環境や配管状態によって、水を使用する場合があります。	故障ではありません。
	洗濯コースで「部屋干ししっかり」が設定できない	脱水の時間設定を「1分」にしていませんか。 ●1分の場合は、「ふつう」「弱め」のみ設定可能です。	故障ではありません。
	「節電」「節電静止乾燥」コースが設定できない	水冷除湿方式に設定していませんか。	故障ではありません。「節電」「節電静止乾燥」コースを運転したい場合は、「空冷除湿方式」に変更してください。→**(P.79)**
	洗い動作中にドラムが回転していない	●洗濯物の片寄り具合によっては、洗剤溶かし動作後、少しの間片寄りによる振動を防ぐため、ドラムを回転させません。	故障ではありません。
	洗い動作中に押し洗いをしない	●洗濯物の量や片寄り具合によっては、洗濯物の片寄りによる振動を防ぐため、ドラムを回転させません。	故障ではありません。
		●「節水」「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースでは、押し洗い運転はしません。	
⑯ 運転時間	**運転時間が長い**	脱水運転中に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを直す運転が自動で追加されるため、運転時間が長くなります。	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物をドラムに入れる際はご注意ください。 →**(P.23、24)**
		お湯取設定していませんか。 ●風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。	故障ではありません。→**(P.37)**
		洗濯運転の途中で、洗濯物を多量に追加していませんか。 ●途中で洗濯物を追加すると、最初に測った洗濯物の重さより重くなるので、運転時間が長くなる場合があります。	故障ではありません。
		●洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間は、実際の運転時間と異なる場合があります。	故障ではありません。
		●残時間は運転途中に補正されるため、途中で表示が変わる場合があります。	故障ではありません。
		洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●泡が多量に発生すると、自動で泡を消す動作を行うため、最大15分間運転時間が長くなります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →**(P.30、31)**
		ホット高洗浄を設定していませんか。 ●ホット高洗浄が働いている場合は、自動で運転時間を延長することがあります。	故障ではありません。 ホット高洗浄について→**(P.75)**
		「自動おそうじ」が設定されていませんか。 ●最終すすぎ行程におそうじが作動するため、すすぎの運転時間が長くなります。	故障ではありません。→**(P.6)**

お困りのとき(続き)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
16 運転時間	予約した時間に運転が終わらない	●洗濯物の量や布質、給水量によって、予約した運転終了予定時間より、実際の運転終了時間が遅くなる場合があります。	予約運転について→(P.66)
	洗濯時間が長い	給水温度が13℃以下ではありませんか。 ●給水温度が13℃以下の場合は、自動で洗濯時間が長くなることがあります。	故障ではありません。
	乾燥時間が長い	洗濯物が多く入っていませんか。	洗濯物を減らしてから乾燥運転してください。厚手のものと薄手のものは、別に乾燥すると運転時間が短くなります。
		乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 ●乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。	乾燥フィルターは、乾燥運転が終わったあと毎回お手入れしてください。 →(P.84､85)
		水栓は開いていますか。 ●乾燥運転だけの場合でも、水道水を使います。給水されないと、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。	運転を始める前は、水栓を開けてください。また、断水していないか、水道、給水ホース、排水ホースが凍結していないか、確認してください。→(P.113)
		給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。 ●ゴミがたまると水道水の流れが悪くなります。	たまったゴミを取り除いてください。 →(P.88)
		排水ホースが正しく取り付けられていますか。 ●排水できない場合、正常に乾燥運転ができなくなります。	排水ホースを正しく取り付けてください。 →(据付説明書) ・排水ホースや排水口、排水トラップのお手入れをして、糸くずなどの詰まりを取り除いてください。→(P.89) ・つぶれたり、凍結したりしていないか確認してください。 ・排水ホースの先端が水につからないように設置してください。 ・排水ホースの途中が10cm以上高くならないように設置してください。 ・延長用ホースを付けている場合は、排水ホースが5m以上にならないようにしてください。また、敷居を越える場合は、2m以上にならないようにしてください。
		給水温度が30℃以上ではありませんか。または給湯器から給水していませんか。 ●給水温度が30℃以上になると、除湿効果が低下し、乾燥時間が長くなります。	乾燥時の給水には、30℃以上の水は使用しないでください。
		本体を置いている場所の室温が5℃以下、または30℃以上ではありませんか。 ●室温が低過ぎたり、高過ぎたりすると、乾燥時間が長くなります。	故障ではありません。
		洗濯物は脱水しましたか。 ●脱水が不十分な洗濯物を乾燥すると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。	脱水運転をしたあとで、乾燥運転をしてください。
		●配管状態によっては、乾燥途中で水を使う運転になる場合があり、そのときは時間が長くなることがあります。	故障ではありません。

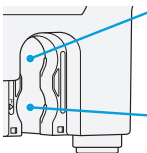
操作パネルの表示内容についてお困りのとき

（「C○○」などの表示が出たとき→(P.92、93)）

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
17 洗剤量表示	洗濯物の量が少なくても、洗剤量(目安)表示が多めに表示される	あらかじめ洗濯物がぬれていませんでしたか。 ●洗濯物が湿気を多く含んでいたり、ぬれていたりすると、洗濯物の量が多めに計測されます。	故障ではありません。
		厚手の洗濯物を多く入れていませんか。 ●厚手の洗濯物は重いため、洗濯物の量が多めに計測される場合があります。	故障ではありません。
	洗濯物の量が多くても、洗剤量(目安)表示が少なめに表示される	洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯物の片寄りが大きかったり、絡まっていると、正確に洗濯物の量が計測できないため、少なめに計測されます。	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物をドラムに入れる際はご注意ください。 →(P.23、24)
		化繊、ポリエステルなどの洗濯物を多く入れていませんか。 ●化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに計測される場合があります。	故障ではありません。
	洗剤量目安表示が遅い・表示が出ない	●洗濯物の量の計測には、30秒～2分かかります。ドラムにあらかじめ水が約3L以上入っている状態からスタートした場合や、「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースでは表示されません。	故障ではありません。
	「おいそぎ」コースで洗剤量目安表示の0.9杯または1.0杯が表示されない	●「おいそぎ」コースの場合、洗剤量目安表示は0.3、0.6、0.7杯のいずれかの表示となります。	故障ではありません。
18 運転中表示	「スタート」ボタンのLED表示を消したい	●「スタート」ボタンを押すと消灯します。	電源を入れたときのLED表示を消灯させることはできません。 「スタート」ボタンを押すと消灯します。
	「スタート」ボタンが点滅している	●自動おそうじの槽乾燥運転の動作開始を待機している状態です。	故障ではありません。 ドアを開けて洗濯物を取り出し、ドアを閉めて「スタート」ボタンを押してください。
	洗いまたはすすぎ時間が順次点滅する	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●泡が多量に発生すると、自動で泡を消す動作を行うため、最大15分間運転時間が長くなります。	故障ではありません。 洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.30、31)
	すすぎ運転中に「－」が点滅する	清水すすぎを設定していませんか。 ●清水すすぎ中は「－」が表示します。 ●清水すすぎを設定した場合には、「自動おそうじ」作動中も、すすぎボタンの上に「－」が表示されます。	故障ではありません。 「清水すすぎ」の設定・解除は→(P.74)
	「切」を押すと、「乾燥」時間表示が順次点灯する	●乾燥運転中に電源を切ると、排水口からのにおい上がりを防ぐため、排水トラップに水をためる動作をします。動作中は下から順次表示します。(動作中は電源「切」を押しても電源は切れません)	故障ではありません。 約3分後に電源が切れます。 運転中の表示例→(P.69)

お困りのとき(続き)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑲ 残時間表示	**乾燥運転中に残時間が減らないで点滅する**	●あと「10分」と表示されてから、1～2時間運転を続けることがあります。洗濯物の乾きが足りない場合、運転時間を自動で追加するためです。	故障ではありません。
	脱水運転後に残時間が点滅する	「ほぐし脱水」を設定していませんか。 ●脱水後、洗濯物の絡みをほぐす動作をしているときの表示です。	「一時停止」ボタンを押すと、自動的に電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。 「ほぐし脱水」の設定・解除は→**(P.77)**
		「柔らか」コースを運転していませんか。 ●脱水運転中に、洗濯物に温風を吹きかける動作をしているときの表示です。	故障ではありません。
	脱水の設定時間より残時間表示が多い	●残時間には、実際の運転時間と洗濯物の片寄りなどを修正する動作や、ドラムの回転数を上げる動作時間が含まれています。	故障ではありません。
	運転開始直後の残時間表示が、前回よりも長くなっている	●前回運転したときの水道水圧が低かった(給水時間が長かった)場合は、給水時間を補正するため、長く表示されます。	故障ではありません。
		給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。	給水口をお手入れしてください。 →**(P.88)**
		排水口が詰まったり、排水ホースがつぶれていませんか。	排水口をお手入れしてください。 →**(P.89)**

洗濯物の仕上がりについてお困りのとき

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑳洗剤残りがある（白いものが残る）	洗剤を入れる位置は正しいですか。	洗剤は洗剤ケースの正しい位置に入れてください。→(P.32)
	固まった洗剤を洗剤ケースに入れていませんか。	固まった洗剤は、細かく砕いてから、粉末洗剤・粉末漂白剤投入口に入れてください。
	洗剤を、直接ドラムに入れていませんか。 ●洗剤を直接ドラムに入れると、溶け残る場合があります。	洗剤は、洗剤ケースに入れてください。
	粉石けん（天然油脂）を使用しませんでしたか。	粉石けんは使用できません。本体の配管経路が詰まり、故障、水漏れの原因になります。
	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●洗剤の銘柄によっては、水温が低いときに溶けにくいことがあります。 ●水道圧が低いときに洗剤を入れ過ぎると、洗剤が残る場合があります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.30、31)
	●それでも洗剤残りが気になるときは	すすぎの回数を増やすか、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。→(P.63) 洗剤を液体洗剤に替えてお試しください。
㉑糸くずが気になる	糸くずフィルターに糸くずがたまっていませんか。	糸くずフィルターをお手入れしてください。→(P.82、83)
	ドラムをお手入れしていますか。 ●ドラムの内部に、固形の汚れがたい積していることがあります。	「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.58)
	●色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちます。	すすぎの回数を増やすか、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。→(P.63)
		洗濯物に付着した糸くずを取るには、乾燥運転の「標準」コースで、乾燥時間「30分」設定を運転してください。
		糸くずなどが気になるものは、裏返して運転してください。
		タオル・バスタオルなどとは別にして洗ってください。
	●タオルなどのほこりの出やすい洗濯物を乾燥したあとに、洗濯物（色の濃いもの）を洗濯した場合、糸くずが気になることがあります。	ドラムを「槽洗浄」コースでお手入れしてから洗濯することをおすすめします。→(P.58)
㉒汚れ落ちが悪い	ドラムに、洗濯物が多く入っていませんか。 ●運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。	使用するコースに合わせて、洗濯物の量を調整してください。→(P.42、44)
	泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れが洗濯物に付着していませんか。	泥など汚れのひどい洗濯物を洗う場合は、あらかじめ前処理をして洗い運転の時間を長く設定してください。→(P.63)
		食べこぼしなど、汚れのひどい洗濯物を洗う場合は、「ホット高洗浄」を設定することをおすすめします。→(P.75)

お困りのとき(続き)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
㉒汚れ落ちが悪い	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●泡が立ち過ぎると、たたき洗いの効果が小さくなったり、洗い運転の途中で泡消し動作(排水してドラム内に給水する)に移ってしまいます。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.30､31)
	洗剤が少な過ぎませんか。 ●洗剤が少な過ぎると、汚れ落ちが悪くなります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.30､31)
	洗剤を洗剤ケースに入れていますか。 ●洗剤を直接ドラムに入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。	洗剤は、洗剤ケースに入れてください。
	洗剤を入れる位置は正しいですか。	洗剤は洗剤ケースの正しい位置に入れてください。→(P.32)
㉓黒ずみが気になる	洗剤・ソフト仕上剤を入れる位置は正しいですか。	洗剤・ソフト仕上剤は、洗剤ケースの正しい位置に入れてください。→(P.32)
	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生し、泡を消す運転を行うため、汚れ落ちが悪くなったり、ソフト仕上剤が衣類に蓄積しやすくなり、黒ずみの原因になります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.30､31)
	洗剤量が少な過ぎませんか。 ●洗剤量が少な過ぎると、汚れ落ちが悪くなったり、ソフト仕上剤が衣類に蓄積しやすくなり、黒ずみの原因になります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.30､31)
	ソフト仕上剤を入れ過ぎていませんか。 ●ソフト仕上剤を入れ過ぎると、洗濯運転を繰り返すごとにソフト仕上剤が洗濯物に蓄積しやすくなり、黒ずみの原因になります。	ソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.30､31)
	●液体洗剤とソフト仕上剤を一緒に使用すると、ソフト仕上剤が洗濯物に蓄積しやすくなり、目立つことがあります。	洗剤を粉末合成洗剤に変えてお試しください。
	洗濯物の一部分に黒い点々が付いていませんか。 ●洗濯物にカビ菌が繁殖している場合があります。	洗濯前や洗濯後に、洗濯物を湿ったままで長時間放置しないでください。 ●洗濯物はできるだけ早く洗う。 ●洗濯後はできるだけ早く干す・乾かす。
	●黒ずみを直したいときは 【ご注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 ●3倍濃度の洗剤液につけ置き(一晩)したあと、洗濯してください。 ●それでも落ちない場合は、白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください)
㉔黄ばみが気になる	洗剤・ソフト仕上剤を入れる位置は正しいですか。	洗剤・ソフト仕上剤は、洗剤ケースの正しい位置に入れてください。→(P.32)
	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生し、泡を消す運転を行うため、汚れ落ちが悪くなり、洗濯物全体が黄ばむ原因になります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.30､31)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
24 黄ばみが気になる	洗剤量が少な過ぎませんか。 ●洗剤量が少な過ぎると、汚れ落ちが悪くなり、洗濯物全体が黄ばむ原因になります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.30、31)
	ソフト仕上剤を入れ過ぎていませんか。 ●ソフト仕上剤を入れ過ぎると、しみが発生する場合があります。	ソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.30、31)
	●洗剤およびソフト仕上剤を適量入れても、洗濯物の汚れ具合によっては黄ばみになる場合があります。	下記をお試しください。 ●ホット高洗浄コースを使う。→(P.75) ●すすぎの回数を増やしたり、すすぎを「注水すすぎ」に設定する。→(P.63) ●汚れが多い洗濯物を洗う場合には予洗いをする。
	●黄ばみを直したいときは 【ご注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 ●3倍濃度の洗剤液につけ置き(一晩)したあと、洗濯してください。 ●それでも落ちない場合は白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください)
25 色移りや変色が気になる	水道水に水道管のサビが含まれていませんか。 ●水道管のサビにより洗濯物が変色する場合があります。	水道水をタオルなどで水を通して、サビが含まれていないか確認してください。含まれている場合は専門工事店へご相談ください。
	色の濃い洗濯物や新しい色柄物などと一緒に洗っていませんか。 ●洗濯物の取り扱い表示を確認してください。 ●染料の濃度が濃くなり、色移りが目立つことがあります。	色の濃い洗濯物など色移りしやすいものはほかの洗濯物と分けて洗ってください。 長時間のつけ置きはお避けください。
	お湯取運転に入浴剤の入った風呂水を使用していませんか。 ●入浴剤の種類によっては洗濯に使用すると変色するものがあります。	入浴剤の注意書きに従ってご使用ください。
	●色移りや変色を直したいときは 【ご注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。色移りや変色状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください) 「槽洗浄」コースを運転してください。 →(P.52)
26 ゴワゴワする	●タオルなどパイル素材の洗濯物は、パイルが寝てごわつきが感じられることがあります。	ソフト仕上剤のご使用をおすすめします。
		乾いたあと、ごわつきが気になる洗濯物は、乾燥運転の「標準」コースで、乾燥時間「30分」設定を追加してください。
		「柔らか」コースの運転をおすすめします。

お困りのとき(続き)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
㉗においがつく	ドラムをお手入れしていますか。 ●ドラムに石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。	「自動おそうじ」を設定することをおすすめします。→**(P.6、80)**
		定期的に「槽洗浄」コースを運転してください。→**(P.58)**
		黒カビの発生を抑えるため、運転終了後、ドアを開けておくことをおすすめします。(子どもがドラムの中に入らないようご注意ください)
		ドラムを乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」コースを運転することをおすすめします。→**(P.58)**
	排水口をお手入れしていますか。 ●排水口が詰まっていると、においの原因となります。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。→**(P.89)**
	●排水ホースの取り付け位置を変更すると、においを防ぐことができます。 上段(上):排水口からのにおいが気になる場合 (排水ホースを上段に取り付けるときは、右図のように下側から押し込む) 下段(下):通常の取り付け位置、床面に排水トラップを設置している場合 押し込む ※床面に排水トラップを設置している場合は、上段(上)に取り付けないでください。排水能力が低下する恐れがあります。	排水ホースの取り付け位置を、上段に取り付けてください。(イラスト)
	排水トラップカバーを正しく取り付けていますか。 ●排水配管の状態によっては、においが気になる場合があります。	排水トラップカバーを正しく取り付けてください。設置条件(排水トラップの形状や排水配管の状態など)によっては、乾燥運転中に排水口のにおいが上がってくることがあります。除湿方式を「空冷除湿」から「水冷除湿」に変更してお試しください。(ただし、乾燥運転時に使用する水の量が増えます)→**(P.79)**
	洗剤やソフト仕上剤で、香りの強いソフト仕上剤や、粘性の高いものを使用していませんか。 ●洗濯物に、洗剤やソフト仕上剤の香りが強く残ることがあります。	香りが気になる場合は、洗剤やソフト仕上剤の使用量を減らすか、香りの強いソフト仕上剤以外をお試しください。
	お湯取運転に、入浴剤の入った風呂水を使用していませんか。 ●洗濯物に、入浴剤の香りがつくことがあります。	香りが気になる場合は、入浴剤の入った風呂水は使用しないでください。
	運転が終了しても、洗濯物をドラムに入れたままにしていませんか。 ●乾燥直後や生乾きで温かい洗濯物は、洗剤などのにおいがすることがあります。	洗濯後や生乾きで温かい洗濯物を放置すると、においの原因になります。 運転終了後は、洗濯物をすぐに取り出してください。
	●排水口からのにおいを吸い込み、洗濯物にしみつくことがあります。	においが気になる場合は、別売りの「洗濯機用排水トラップ」を販売店でお買い求めください。→**(P.114)** ※排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店などにご相談うえ、お買い求めください。

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
㉘乾きムラがある・乾かない	ズボンや長袖シャツなど、絡みやすい洗濯物を多く入れて運転していませんか。 ●絡んだ洗濯物をそのまま乾燥すると、乾きムラが発生する場合があります。	絡みやすい洗濯物が多い場合は、脱水運転後に一度洗濯物の絡みを手でほぐしてから、乾燥運転をしてください。
	洗濯物を脱水してから乾燥運転を行いましたか。 ●脱水しないままの洗濯物を乾燥すると、生乾きのまま運転が終了する場合があります。	ぬれた洗濯物を乾燥するときは、一度脱水運転をしたあとで、乾燥運転を行なってください。→**(P.63)**
	乾燥運転中に乾燥フィルターを外しませんでしたか。 ●乾燥運転中に乾燥フィルターを外すと、ドラム内部の圧力が変わるため、乾きが悪くなる場合があります。	乾燥運転中は、乾燥フィルターを外さないでください。
	●洗濯物の組み合わせや、本体を設置している場所の気温が低い場合(特に冬場など)には、乾きムラが発生する場合があります。	「脱水/乾き具合」ボタンで乾き具合を「しっかり」に設定してください。→**(P.73)** →**(P.46)**　運転終了後は、早めに洗濯物を取り出してください。
	排水口が詰まっていませんか。 ●排水口(排水トラップ)または排水ホースに糸くずが詰まっていると、乾燥動作に影響する場合があります。	排水口(排水トラップ)または排水ホースを確認し、糸くずが詰まっているときは、取り除いてください。
㉙乾燥じわが気になる	洗濯物が絡んだまま乾燥運転していませんか。	乾燥じわが気になる場合は、脱水運転後に一度洗濯物の絡みを手でほぐし、しわを伸ばしてから乾燥運転してください。
	しわの付きやすい洗濯物を乾燥運転していませんか。	「風アイロン」が働くコースで運転してください。→**(P.28)**
		乾燥運転の「標準」コースで、乾燥時間「30分」設定で乾燥してください。 生乾きのまま乾燥運転が終わります。運転後につり干ししてください。
		「ふんわりガード」を設定してください。 →**(P.78)**
	ドラムに洗濯物が多く入っていませんか。	洗濯物の量を3kg以下に減らして、乾燥運転してください。
	運転が終了しても、洗濯物をドラムに入れたままにしていませんか。	運転終了後は、洗濯物をすぐに取り出してください。洗濯物の重みでしわになる場合があります。

もしものとき

転居などで水抜きをする（または凍結のおそれがあるとき）

1. **水栓を閉める**

2. **電源を入れ、洗濯を押し、「槽洗浄」コースを選び、スタート一時停止を押して運転する**

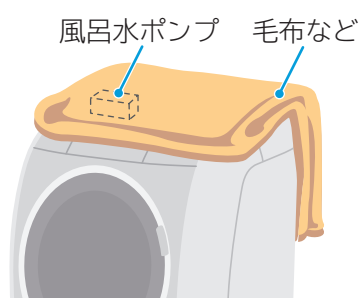
3. **約10秒間運転し、スタート一時停止を押してから電源を切る**
   - ●給水ホース内の残水を抜きます。

4. **給水ホースを外し、下に向ける →(据付説明書)**
   - ●給水ホース内に付着した水滴が垂れるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。

5. **お湯取ホースを取り付けている場合は、浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す→(P.38)**

6. **排水ホースを排水口に差し込む**

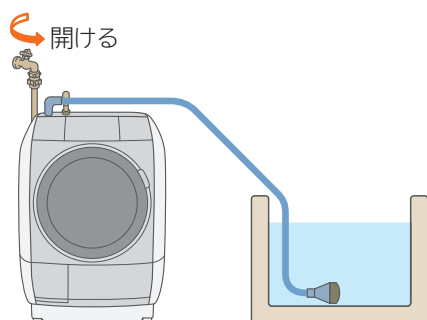
7. **電源を入れ、脱水「1分」を設定し、スタート一時停止を押して運転する→(P.64)**
   - ●ドラムと排水ホース内の水を抜くためです。

寒冷地でのご使用など凍結のおそれのある場合は、本体の後ろ側（上部）を毛布などで保温してください。

もし凍結したとき

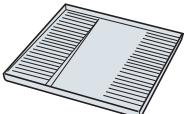
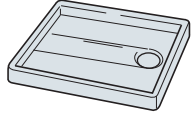
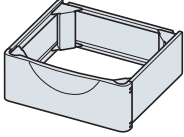
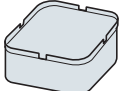
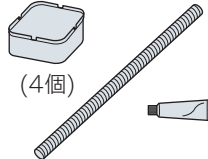
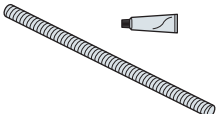
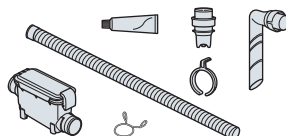
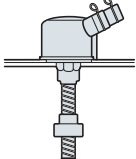
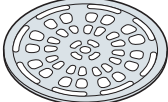
① 給水ホースを外し、約40℃のお湯につける

●お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。

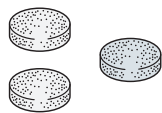
② 約40℃程度のお湯を、ドラムに約5L入れ、約10分間放置する

③ 給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける

④ 電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する（給水弁を解凍します）

●通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)

⑤ 次の3点を確認する

(1)手でドラムを回せるかどうか
➡ 回せることを確認

(2)電源を入れ、脱水ボタンを押し、脱水「1分」→**(P.64)**を設定してスタートし、排水するかどうか
➡ 排水することを確認

(3)風呂水が吸水されるかどうか（「標準」コースでお湯取設定して運転する）
➡ 風呂水を吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。
吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、②～⑤を繰り返してください。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。

こんなときに	別売り部品
結露による水滴から床面を守るとき	■**洗濯機用トレー（YT-1）** (幅640×奥行640×高さ30mm) 希望小売価格 7,000円(税別)
本体からの水漏れや、結露による水滴から床面を守るとき	■**洗濯機用防水パン（TP-780）** (幅780×奥行640×高さ63mm) 希望小売価格 12,000円(税別) ●住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。
洗濯物をより取り出しやすくするため、本体を高くするとき	■**置台（TR-BD2）** 希望小売価格 15,000円(税別)
本体を少し高くしたいとき	■**据付脚（GO-BD2）** 希望小売価格 2,000円(税別) (4個)
排水口が本体の下にあるとき	■**直下排水キット（HO-BD4）** 希望小売価格 3,700円(税別) (4個)
排水口の穴が小さく、排水ホースが入らないときに	■**Lパイプ** （部品番号BD-V3500L-002） 希望小売価格 500円(税別)
排水ホースを延長したいとき	■**延長用排水フラットホース（約83cm）** （部品番号BD-V9500L-005） 希望小売価格 1,500円(税別)
排水口が糸くずなどで詰まりやすくなったとき	■**糸くずボックス（WLB-5）** （同梱排水ホース：長さ83cm） 希望小売価格 2,400円(税別)
排水口からの逆流やにおいを防ぐとき	■**洗濯機用排水トラップ（YT-T1）** 排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。 希望小売価格 4,000円(税別)
毛布コースで洗濯をするとき	■**お洗濯キャップ（MO-F102）** （部品番号MO-F102-001） 希望小売価格 1,200円(税別)

こんなときに	別売り部品
糸くずフィルターが破損したとき	**■糸くずフィルター** （部品番号NET-KV3-001） 希望小売価格 600円(税別)
洗剤ケースが破損したとき	**■洗剤ケース** (部品番号：H(ライトグレー) BD-V5600L-001) 希望小売価格 1,500円(税別)
乾燥フィルターのフィルターが破れたときや、破損したとき	**■乾燥フィルター** (部品番号：H(ライトグレー) BD-V5600L-002) 希望小売価格 3,000円(税別)
お湯取ホースを延長したいとき (付属のお湯取ホース(約4m)で長さが足りない場合)	**■お湯取ホース（約7m）** （部品番号NW-7P5-045） 希望小売価格 1,800円(税別)
	■お湯取ホース（約5m） （部品番号NW-7P5-046） 希望小売価格 1,700円(税別) (クリーンフィルター付き)
クリーンフィルターが目詰まりしたときや、破損したとき	**■お湯取ポンプストレーナ** （部品番号NW-60RS1-048） 希望小売価格 300円(税別)
	■お湯取ポンプフィルター(緑)(黒)セット （部品番号BW-D9JV-088） 希望小売価格 300円(税別)
	■お湯取ポンプネット （部品番号NW-7S-057） 希望小売価格 300円(税別)
風呂水吸水口のフィルターが破損したとき	**■ポンプフィルター** （部品番号NW-7S-052） 希望小売価格 300円(税別)

●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

別売り部品(続き)

こんなときに	別売り部品
洗濯物への糸くず付着やにおいが気になるときや、ドラムのにおい、汚れが気になるとき	**■洗濯槽クリーナー（SK-1）(防食剤配合塩素系漂白剤/1500mL)** 希望小売価格 2,000円(税別)
設置面が弱いとき (防水パンがなく直下排水するとき)	**■補強板（HSB-600)**※ 希望小売価格 11,000円(税別)
設置面が弱いとき (幅640mmタイプの防水パンを使用するとき)	**■補強板（HSB-630)**※ 希望小売価格 8,000円(税別)
設置面が弱いとき (幅800mmタイプの防水パンを使用するとき)	**■補強板（HSB-790)**※ 希望小売価格 8,000円(税別)
設置面が弱いとき (幅900mmタイプの防水パンを使用するとき)	**■補強板（HSB-890)**※ 希望小売価格 8,000円(税別)

※補強板を使用するときは、別途延長用排水フラットホースが必要となる場合があります。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本　体

型式	BD-V5600L／BD-V5600R
電源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	9kg　(乾燥状態での布質量)
標準脱水容量	9kg　(乾燥状態での布質量)
標準乾燥容量	6kg　(乾燥状態での布質量)
標準水量	33L　(洗濯「標準」コース)
標準使用水量	洗濯時　65L　(洗濯「標準」コース) 洗▶乾時　53L　(洗▶乾「標準」コース)
電動機の定格消費電力	170W (50-60Hz)
電熱装置の定格消費電力	890W (50-60Hz)
定格消費電力	1130W (30℃)
洗濯方式	ドラム式
水道水圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm²}
外形寸法	幅735mm×奥行620mm×高さ1060mm
質量	約87kg

風呂水ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	40W (50-60Hz)	揚水量	毎分12L (全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき)
定格電圧	DC 24V	お湯取ホース内径	15mm (市販のホースは使えません)
定格電流	DC 1.7A		

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。

(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。

(ハ)火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷。

(ニ)一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両（車載用を除く）、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。

保証期間：お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」➔**(P.119)**にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

修理を依頼されるときは ｜ 出張修理

90～111ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	電気洗濯乾燥機
型式	ビーディーブイ5600エル，ビーディーブイ5600アール **BD-V5600L，BD-V5600R**
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

- 車両、船舶に搭載して使用された場合。
- 理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検	長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！		
	ご使用の際、このような症状はありませんか？	●ドラムが止まりにくい。 ●水漏れがする。（ホース、水槽、給水栓継手） ●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●そのほかの異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ●乾燥時間が異常に長くなった。	ご使用中止 このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談センターへ	修理に関するご相談は エコーセンターへ
TEL 0120-3121-11 **FAX 0120-3121-34**	**TEL 0120-3121-68** **FAX 0120-3121-87**
(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日･祝日) 年末年始は休ませていただきます。 携帯電話、PHSからもご利用できます。	(受付時間) 9:00～19:00(月～土)、9:00～17:30(日･祝日) 携帯電話、PHSからもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。
U R L http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html または 日立家電修理 検索
「お問い合わせ」ページの 出張修理の Web 受付 ボタンより入力画面にお進みください。
（注）対象製品をご確認のうえお申込みください。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率がJIS C 0950：2008による基準値以下であることを示しています。（規定の除外項目を除く）

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/jmoss/

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　　　　　　　電話（　　）　-

ご購入年月日　　　　　　　　年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

3-N5377-6A
B4(S)